

令和5年度

事業報告書

ふれあいネットワーク

社会福祉法人



北九州市社会福祉協議会

目 次

令和5年度事業報告

事業の総括	1
事業報告	2
基本目標Ⅰ 福祉の風土を広げ、地域の困りごとに気付く力を高めよう ～見守りのしくみの充実～	
<目標達成のための取り組み>	
1 福祉の心を広げよう	2
2 福祉を学び、福祉の仲間を育もう	3
3 見守る力を高めよう	5
4 困りごとを受け止める場をつくろう	6
基本目標Ⅱ 住民、関係機関・団体のネットワークで困りごとを話し合おう ～話し合いのしくみの充実～	
<目標達成のための取り組み>	
1 困りごとを話し合う場をつくろう	8
2 住民、関係機関・団体でつながろう	8
3 困りごとを解決するしくみをつくろう	10
4 未来に向けた活動を考えよう(調査・研究・提言)	10
基本目標Ⅲ 一人ひとりの困りごとを助け合おう ～助け合いのしくみの充実～	
<目標達成のための取り組み>	
1 生活の困りごとを助け合おう	12
2 ボランティア・市民活動をすすめよう	13
3 安心な暮らしを守ろう(権利擁護)	15
4 社会参加・自立をすすめよう	17
5 災害時に備えよう	19
6 活動のための財源をつくろう	20
常設委員会及び組織体制の強化	22

事業の総括

令和5年度は「北九州市地域福祉活動第六次計画2021～2025」の中間年にあたり、「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」の実現を目指し、3つの基本目標と14の基本項目に沿って取り組みを進めました。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、以前の生活が少しずつ戻ってきました。その一方で、コロナ禍で定着してきたICTを引き続き活用し、動画配信を併用した研修や会議の開催、市外の活動団体とのオンライン交流会の実施など、デジタルツールを活用した事業に取り組みました。

また、若年層など多くの方に福祉への関心を持ってもらえるよう、新たにLINE登録やインスタグラムを開始し、本会の活動の情報発信を強化しました。ウェルクラブ活動では、平成14年度の開始以来、過去最高の1,766人の児童が参加するなど、取り組みの広がりが見られました。

終活相談事業では、58組の相談に対応し年々件数が増加しています。また、「終活」をテーマにした合同面談会を初めて実施し、多くの関心を集めました。

災害時の対応については、被災地に本会職員を派遣して災害ボランティアセンターの運営支援を行い、また、登録ボランティアを中心に災害支援活動を行いました。この経験を取り入れた災害ボランティアセンターの設置・運営訓練や、災害時相互協力協定締結団体との連絡会議の開催など、災害時の活動の環境整備に取り組みました。

さらに、事業を効果的に推進するために、人事・給与制度の改革に着手し、組織体制の強化に努めました。初任給の引き上げや人事評価制度の改正などに取り組むとともに、人材の確保・定着を図っています。

令和5年度 事業報告

基本目標 I

福祉の風土を広げ、地域の困りごとに気付く力を高めよう
～見守りのしくみの充実～

◆基本項目1 福祉の心を広げよう

(1) 北九州市社会福祉大会の開催 【総務課・地域支援課】
永年にわたり、社会福祉の発展に功績等のあった方々に感謝と敬意を表し、社会福祉に関する課題の解決に向けた決意を新たにするために開催しました。

①表彰記念式典

開催日：令和5年10月18日

場 所：ウェルとばた3階 大ホール

受賞者：476名

②記念講演会

テーマ：「ともに生きる豊かな地域社会の実現を目指して」

講 師：社会福祉法人全国社会福祉協議会 副会長 古都 賢一 氏

(2) 広報紙や SNS を活用した情報発信 【総務課・研修課・区事務所】
<資料編：P3 参照>
広く市民に福祉情報を届けるため、「北九州市社協だより」及び「区社協だより」を発行しました。また、LINE とインスタグラムの公式アカウントを作成し、SNS による情報発信を開始しました。

①「北九州市社協だより」・「ひと&ひと」 各4回(160,000部)

②「区社協だより」(各区2~4回)

③ ホームページによる情報発信(適宜)

(3) 企業・事業所への社協活動 PR の促進 【活動推進課・区事務所】
<資料編：P63 参照>
「北九州市社協だより」の『企業の社会貢献活動』コーナーにおいて、4社の企業の取り組みを掲載し、企業等の社会貢献活動を PR すると同時に、社協活動への関心を高めました。

(4) ボランティア啓発事業の開催 【活動推進課】
<資料編：P66~68 参照>
「地域共生社会」の実現に向けて、「学びと発信の場」を基本コンセプトに、「ボランティアウィーク」を開催しました。福祉をはじめとした私たちの生活の課題等を学ぶとともに、日頃から取り組んでいるボランティア活動の発信を行い

ました。

- 開催日：令和5年10月15日～21日
- 主な内容：講座（8回）、パネル展・スライド映像による活動紹介、
フードドライブ、おもちゃ病院
- 延参加者：250人（講座延べ参加人数）

◆基本項目2 福祉を学び、福祉の仲間を育もう

(1) 地域福祉人材の育成

【研修課・区事務所】

<資料編：P70～73 参照>

本会の基本理念である「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」の実現に向け、ボランティア活動の推進や地域福祉の向上を目指し、関係機関・団体と連携し、延べ1,956人に対し研修を実施しました。

また、新規に「ボランティアグループ運営研修」を実施し、ボランティア、NPO 団体等の活動者や市民など、参加者間の情報共有やつながりづくりを行いました。

○延べ研修参加人数

	R1	R2	R3	R4	R5
開催回数	45	53	42	39	39
延開催日数	72	74	63	57	59
延参加人数	2,933	2,174	1,781	1,853	1,956

(2) 研修企画や情報発信、活動に関する調査研究

【研修課】

各研修でのアンケートの結果を今後の研修企画に活かすとともに、新たな人材発掘等を目指している「ふくしのまちづくり講座」では、研修実施後、受講者の活動状況等を調査・把握し、区事務所とも共有して研修企画に活かしました。

また、市内各民生委員児童委員協議会をはじめ行政や自治会等の研修企画の支援や、他町村の社会福祉協議会の講師の紹介を行いました。（7件）

☐ (3) ICT を活用した研修の開催

【研修課】

「地域福祉活動指導者研修『トップセミナー』については、ICT を活用し、要望の多い対面・参加型と動画配信を併用することで幅広い年代の方が参加しやすいよう環境を整えて実施しました。企業・社会福祉法人従事者向けの研修は現役世代の方が受講しやすいよう、オンラインで実施しました。

(4) ウェルクラブ活動の実施

【地域支援課・区事務所】

<資料編：P15 参照>

子どもたち（主に小学4～6年生）が、「ふれあいネットワーク活動」等の校(地)区社協の地域福祉活動を体験する取り組みを校(地)区社協と連携して実施しました。

	R1	R2	R3	R4	R5
取組校（地）区社協数	30	14	18	33	44
参加児童数	1,393	689	788	1,192	1,766

新 (5) 小・中学生向けの福祉教育プログラム作成

【地域支援課・活動推進課・区事務所】

施設や企業等と協働し、小・中学校やウエルクラブ活動で実施する福祉教育プログラムを作成するとともに、北九州市立大学の大学生と連携し、遊びの要素を取り入れた福祉教材を開発しました。

また、高齢者疑似体験グッズや車いすの貸出に加え、高齢者や障害者等の当事者の気持ちや、介助者の役割を理解し、社会の一員として地域共生社会の実現に寄与することを目的とした福祉教育の支援を 18 箇所の学校や地域で実施しました。

	R1	R2	R3	R4	R5
福祉教育支援実施件数	22	8	14	23	18

(6) 出前講演活動の実施

【地域支援課・区事務所】

<資料編：P16 参照>

地域住民や地域の関係機関・団体への福祉に関する理解促進を図るため、様々な福祉分野のテーマをとりあげた出前講演を実施しました。

	R1	R2	R3	R4	R5
出前講演回数	113	51	78	105	140
受講者数	4,422	1,322	1,923	2,765	4,098

(7) 認知症サポーター養成講座の実施

【生活福祉課】

<資料編：P35～36 参照>

市民が認知症についての正しい理解と接し方を学び、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になってもらうために認知症を学ぶ講座を開催しました。

	R1	R2	R3	R4	R5
養成講座受講者数	6,904	1,648	1,776	2,962	4,199
(累計)	(94,100)	(95,748)	(97,199)	(100,161)	(104,360)

(8) 研修受講者と NPO・ボランティア団体とのコーディネート

【活動推進課】

行政が実施する「学びと活動のマッチング事業」と協働し、生涯学習等を受講した後、学んだ成果の活用を希望する 19 人にボランティア・市民活動のコーディネートを行いました。

(9) ボランティア体験学習の実施

【活動推進課】

夏休み期間中に中・高校生を対象とした「ボランティア体験学習」を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため社会福祉施設での学習は中止し、親子手話体験教室を開催しました。

(10) 年間コースの実施による高齢者の社会参加支援

【周望・穴生】

<資料編：P74～85 参照>

周望学舎・穴生学舎それぞれ年間コースを 15 コース設定し、高齢者の「生きがい・健康・仲間」づくりを進めました。また、学舎で学んだ成果を地域社会で生かせるよう様々な情報と機会を提供しました。

	R1	R2	R3	R4	R5
周望学舎研修生数(延べ)	18,780	5,152	10,807	15,820	14,839
穴生学舎研修生数(延べ)	15,097	4,261	8,209	12,710	12,653
合計	33,877	9,413	19,016	28,530	27,492

※R2、R3 は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一時休館。

(11) 地域活動情報支援センターの運営

【周望・穴生】

<資料編：P82～84 参照>

穴生学舎内に併設されている地域活動情報支援センターを中心に、両学舎の研修生や修了生をはじめ市民等へのボランティアコーディネートを行うとともに活動の場を提供しました。

	R1	R2	R3	R4	R5
周望学舎コーディネート件数	307	25	60	31	25
穴生学舎コーディネート件数	151	64	85	79	55
合計	458	89	145	110	80

※R2、R3、R4 は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動の場が縮小。

◆基本項目3 見守る力を高めよう

(1) ふれあいネットワーク活動推進事業における「見守り活動」の支援

【地域支援課・区事務所】

<資料編：P12～P13 参照>

校(地)区社協の見守り活動の充実に向け、近隣圏域の設定や民生委員・児童委員との連携体制づくりに加え、基本台帳の整備等における個人情報保護の理解の促進を図るなど、校(地)区社協の活動状況に応じた支援を行いました。

	R1	R2	R3	R4	R5
福祉協力員数	6,830	6,750	6,652	6,450	6,328
見守り対象世帯	125,407	136,262	135,812	132,844	133,382

(2) 市・区民児協事務局の運営

【自立支援課】

<資料編：P28 参照>

民生委員・児童委員活動を行う上での課題解決や情報共有のための各種役員会の開催を支援するとともに、活動歴に応じた研修会を開催しました。

○事務局の運営（会議：31回、研修会3回）

○民生委員互助共励事業

（弔慰金・見舞金等の支給、指定地区民児協事業：2地区）

(3) 高齢者見守りサポーター派遣事業の実施

【生活福祉課】

<資料編：P37～39 参照>

認知症等により見守りが必要な在宅高齢者を介護する家族などの負担を軽減するため、その居宅に「見守りサポーター」を派遣し、利用者に寄り添った見守りや話し相手などを行いました。また、新規サポーターを15名養成しました。

○利用登録者32人、延べ利用者72人、サポーター52人、派遣延べ320回

◆基本項目4 困りごとを受け止める場をつくろう

(1) 地域でつながるサロン活動の運営支援【地域支援課・活動推進課・区事務所】

<資料編：P14・62 参照>

校(地)区社協等が取り組むサロンの開設や運営支援を行いました。社会福祉施設等関係機関・団体と連携し、講師派遣、会場確保などの支援のほか、「住民主体による生きがい・健康づくりの場推進事業（助成金）」の実施による支援を行いました。

○校(地)区社協実施のサロン

	R1	R2	R3	R4	R5
校(地)区社協数	120	122	118	122	127
サロン数	417	431	395	430	480

○住民主体による生きがい・健康づくりの場推進事業

	R1	R2	R3	R4	R5
助成団体数	27	251	305	369	410
助成額	920,000	5,251,549	7,360,906	8,904,319	10,395,467

(2) 人と人がつながるコーナーづくり、他団体との協働

【ウェルとばた管理課】

音楽や植物を通じ、人と人が緩やかにつながるコーナーとして交流プラザを活用した「ウェル・まちかどピアノ」の実施（全24回、延230人）や入居団体の協力による「ウェル花壇」を設置しました。

また、学生のたまり場づくりとして新たに「学生の多目的空間」を提供する

とともに、「地域食堂」の運営支援や「障害者芸術祭」の参画等、他団体との連携、協働を推進しました。

(3) 子どもの居場所づくり応援基金の運営 【財務企画課・活動推進課】

<資料編：P5～P6 参照>

市内の子ども食堂を支援するために設置した基金を原資として、子ども食堂の開設・運営等に対する助成を、関係機関と連携して実施しました。

また、食材確保や運営協力者についての情報提供による支援を行いました。

○寄付（件数：115 件（うち 3 件は物品）、総額 34,851,329 円）

○助成（件数：51 か所、総額 34,027,629 円）

	R2	R3	R4	R5
寄付金	5,205,389	7,050,321	36,388,558	34,851,329
寄付件数	55 件	89 件	137 件	115 件

(4) 介護サービス相談員派遣事業の実施 【生活福祉課】

<資料編：P43～46 参照>

介護サービスの質の向上を図ることを目的に、相談員を介護事業所に派遣し、入所者や家族から介護サービスの疑問や不安、不満等を聞き、相談者に代わり事業所にサービス向上、改善に結びつく提案などを行いました。

○83 事業所のうち 60 事業所に 672 回訪問

基本目標Ⅱ

住民、関係機関・団体のネットワークで、困りごとを話し合おう ～話し合いのしくみの充実～

◆基本項目1 困りごとを話し合う場をつくろう

(1) ふれあいネットワーク活動推進事業における「話し合い活動」の支援

【地域支援課・区事務所】

校(地)区社協が実施する連絡調整会議の定例開催に向けた支援や関係機関・団体、専門職等の参加を促進しました。また、住民の困りごとの共有や解決に向けた協議が行われるよう、校(地)区社協会長会議や研修等の開催を通して連絡調整会議の運営支援を行いました。

○月1回または2か月に1回定期的に連絡調整会議を開催する校(地)区社協

	R1	R2	R3	R4	R5
校(地)区社協数	130	-	127	131	126

(2) 生活支援体制整備事業の実施

【地域支援課・区事務所】

<資料編：P20～22 参照>

各区事務所に地域支援コーディネーターを配置し、各区保健福祉課いのちをつなぐネットワーク担当係長、地域包括支援センター職員等と連携し、担当校(地)区における活動状況や課題、地域資源の把握・情報共有を行い、第2層協議体の運営支援及び支援状況の可視化を図りました。

	R1	R2	R3	R4	R5
地域会議などへの参加回数	2,518	1,549	1,794	2,534	3,053
協議体への運営支援回数	261	273	294	436	359

◆基本項目2 住民、関係機関・団体でつながろう

(1) 「地域における公益的な取組」の推進

【地域支援課・区事務所】

<資料編：P26～27 参照>

「地域における公益的な取組」の充実及び社会福祉施設と社協の相互理解を進めるため、社会福祉施設と校(地)区社協のコーディネートを行い、地域に寄り添った取り組みを進めました。

○校(地)区社協と社会福祉施設の連携した取り組み

	R1	R2	R3	R4	R5
校(地)区社協数	58	17	31	37	43
社会福祉施設数	86	21	37	42	48

(2) 各種別社会福祉施設協議会連絡会の開催

【地域支援課】

<資料編：P26～27 参照>

市内の各種別社会福祉施設協議会の代表者や実務者が集まる連絡会を開催し、施設運営の情報交換、種別を超えた社会福祉施設協議会間の連携体制づくりを進めました。

また、令和7年度の大都市社会福祉施設協議会（北九州市大会）開催に向けて、関係都市と合同会議を開催しました。

○社会福祉施設協議会連絡会

（代表者会議：1回、代表者・実務者合同会議：1回）

参加団体：北九州高齢者福祉事業協会、北九州市障害者施設協議会

北九州市保育所連盟、北九州市障害児施設連盟

北九州市児童養護施設協議会、北九州市立母子生活支援施設

(3) 民間社会福祉事業従事者共済事業の実施

【地域支援課】

<資料編：P25 参照>

民間社会福祉事業従事者の福利増進を目的として、脱退一時金の支給等の共済事業と、給付事業やスポーツ観戦、優待食事券等の福利厚生事業を実施しました。

(4) 北九州市社会福祉法人地域協議会の運営

【地域支援課】

<資料編：P26 参照>

「地域公益事業」を実施するための「社会福祉充実計画」を策定した社会福祉法人はなかったため、地域住民その他関係者から地域における福祉ニーズの意見聴取を行うとともに、地域福祉課題の共有とその解決に向けた協議を行いました。

(5) 地域生活課題解決に向けたソーシャルワーク研修の開催 【地域支援課】

<資料編：P27 参照>

ソーシャルワークの基礎知識、個別支援から地域づくりへの展開について、多職種で連携・協働しながら地域生活課題の解決に取り組む研修を実施しました。また、研修後の参加者の連携状況や実践状況の調査を実施しました。

○2回開催 60人参加

(6) 企業・社会福祉法人の社会貢献活動の促進

【研修課】

<資料編：P71 参照>

セミナーを通して、企業等が新たに社会貢献活動に取り組むためのきっかけづくりや、活動事例等の情報提供を行いました。

○「企業の社会貢献活動セミナー」（1回 1日 14人 オンライン開催）

○「社会福祉法人の社会貢献活動セミナー」（1回 1日 6人 オンライン開催）

(7) 中間支援組織連絡会への参加

【活動推進課】

<資料編：P60 参照>

様々な立場でボランティアや市民活動を育成・支援している6団体との連絡会に年間3回参加しました。

(8) 市・区域でのボランティア・市民活動ネットワークの構築

【活動推進課・区事務所】

<資料編：P66 参照>

区ボランティア連絡協議会の支援や各区のボランティアから選出された委員によって企画・運営を行う「ボランティアウィーク」の開催などを通じ、市・区域で活動するボランティアグループや市民活動団体同士をつなぎ、活動の活性化を図りました。

◆基本項目3 困りごとを解決するしくみをつくろう

重 (1) 小地域福祉活動計画の策定・推進支援

【地域支援課・区事務所】

<資料編：P14～15 参照>

地域住民が地域の様々な福祉課題を見つけて解決していくため、校(地)区社協に小地域福祉活動計画の策定を呼び掛け、新規策定校(地)区への支援や、計画推進の支援を行いました。

○小地域福祉活動計画を策定済校(地)区社協数

	R1	R2	R3	R4	R5
校(地)区社協数	49	51	59	95	123

◆基本項目4 未来に向けた活動を考えよう(調査・研究・提言)

(1) 総合企画委員会の開催

【地域支援課】

<資料編：P107 参照>

「北九州市地域福祉活動第六次計画」の点検・評価及び推進に向け、計画実施の3年目では、関係機関・団体が目標達成のために行っている取り組みについて共有し、協働を促進しました。

(2) 地域支援力の充実・強化

【地域支援課・区事務所】

区事務所が行う各校(地)区社協への活動支援内容等について、学識経験者等による意見や助言、研修を通して地域支援力の向上を図りました。

新 (3) デジタルツールを活用した小地域福祉活動の支援 **【地域支援課】**

<資料編：P16 参照>

対面による見守り活動や生活支援などの地域福祉活動に加え、デジタルツールを活用した地域福祉活動を推進するため、福祉協力員や民生委員・児童委員等、活動者を対象に、LINE 講座やオンライン交流会を実施しました。

- 「LINE 講座」 (計 2 回 参加者 22 人)
- 「オンライン交流会」(計 3 回 参加者 65 人)

(4) 研修受講後の活動実態の追跡調査 **【研修課】**

ふくしのまちづくり講座において、研修実施の翌年に前年度受講者の活動状況等を追跡調査し、調査結果の内容や課題の分析を行い、研修企画に活かしました。

(5) ボランティア・市民活動実態調査 **【活動推進課】**

ボランティアグループがボランティア活動保険加入の際に記入する「ボランティアグループ調査票」を基にボランティア・市民活動実態調査を行い、その結果をホームページで公開しました。(対象グループ数 583)

新 (6) 重層的支援体制の構築に向けた関係機関・団体との連携 **【地域支援課】**

複雑化・複合化する地域生活課題に対し、包括的な支援体制づくりをすすめるため、重層的支援体制整備事業の移行準備事業を実施している区で行政や NPO 等関係団体と連携した地域づくりに取り組みました。また、「北九州市孤独・孤立対策等連携協議会」に参画し、研修や動画制作の企画・運営にかかわりました。

(7) 「希望のまちプロジェクト」への参画 **【地域支援課】**

認定 NPO 法人「抱樸」が取り組む地域共生社会の拠点施設開設に向けた「希望のまちプロジェクト」に参画し、各種団体との連携、協働による取り組みに向けた協議を行いました。

基本目標Ⅲ

一人ひとりの困りごとを助け合おう ～助け合いのしくみの充実～

◆基本項目1 生活の困りごとを助け合おう

(1) ふれあいネットワーク活動推進事業における「助け合い活動」の支援

【地域支援課・区事務所】

<資料編：P13 参照>

校(地)区社協が行っている日常簡易な助け合い活動のしくみづくり等の支援を行うとともに、福祉協力員やニーズ対応員の人材育成・確保に努めました。

	R1	R2	R3	R4	R5
ニーズ対応員数	7,695	7,526	7,144	6,874	6,614
助け合い活動件数	721,850	603,869	614,417	655,875	701,956

(2) 地域生活支援活動推進事業の実施

【地域支援課・区事務所】

<資料編：P23～24 参照>

生活支援ニーズと生活支援活動の需給調整や校(地)区社協活動の充実支援を行う地域生活支援相談員を配置し、地域生活課題に対応しました。

	R1	R2	R3	R4	R5
相談員配置校(地)区数	4	7	11	15	15
相談受付件数	545	761	867	1,222	1,415
生活支援活動とのマッチング件数	471	910	1,102	1,634	2,056

■(3) フードサポート事業を通じた地域づくり

【地域支援課】

<資料編：P17 参照>

市内7地域、子ども食堂2団体でフードパントリー（食料配布会）を実施し、物価高騰などの影響を受け食料を必要とする世帯に食料支援を行うとともに、関係相談支援機関等と連携しながら地域住民のつながりづくりを促進しました。

(4) シルバーひまわりサービスの実施

【活動推進課・区事務所】

<資料編：P65～66 参照>

外出が困難な65歳以上の方を対象に、ボランティアが福祉車両を使用して通院等の外出を支援する送迎サービスを実施しました。

- 年間活動件数 4,610件
- 登録ボランティア 939人
- 登録利用高齢者 790人

	R1	R2	R3	R4	R5
年間活動件数	4,114	1,958	2,532	4,241	4,610
ボランティア登録者数	987	889	878	901	939
利用登録者数	800	580	626	747	790

(5) 多様な主体によるアウトリーチのしくみづくり 【活動推進課】

連合福岡北九州地域協議会や日本製鉄八幡地区係長連合会等に働きかけ、シルバーひまわりサービスや腕自慢おまかせサービスを通じた地域住民の困りごとを解決するための現役世代のボランティア参加者の拡充に努めました。

(6) 腕自慢おまかせサービスの実施 【活動推進課・区事務所】

＜資料編：P66 参照＞

生活の中での小さな困りごとの解決をボランティアがお手伝いする腕自慢おまかせサービスを42件実施しました。

年度	R1	R2	R3	R4	R5
実施件数	27	9	25	62	42

(7) 研修を通じた生活支援ボランティアの養成 【研修課】

＜資料編：P70～71 参照＞

ふくしのまちづくり講座や福祉有償運送運転協力者研修等の実施により、「お互い様」の気持ちを持って活躍するボランティアの養成や活動のきっかけづくりを行い、生活支援体制整備の促進に努めました。

- 「ふくしのまちづくり講座」の実施（14校（地）区 28日 828人）
- 福祉有償運送運転協力者研修（3回 6日 92人）

◆基本項目2 ボランティア・市民活動をすすめよう

(1) ボランティアの人材発掘と育成

① 現役世代のボランティア活動者の拡大 【活動推進課・区事務所】

企業や事業所に向けてボランティア活動へのニーズを周知し、現役世代の活動者によるシルバーひまわりサービスや腕自慢おまかせサービスのボランティア活動に55件つながりました。

- シルバーひまわりサービス（連合福岡・北九州地域協議会）46件
- 腕自慢おまかせサービス（日本製鉄係長連合会）9件

重 ② 新たな福祉課題に対応するボランティアの人材発掘と育成 【研修課】

＜資料編：P70 参照＞

新たな福祉課題に対応するボランティア・市民活動を推進するため、子どもや障害のある方等への孤立防止のためのボランティア講座を開催し、13人をボ

ランティア活動につないだほか、19の方が活動に対する意欲を高めました。

○新たな社会問題に対応する講座

- ・「子育て支援ボランティア養成講座」(1回 1日 30人)
- ・「子育て支援ボランティア養成講座～子ども食堂とフードバンク活動を通じてやさしい未来を考える～」(1回 1日 27人)

○障害への理解を深め、はじめようボランティア入門講座

- ・「知的・発達障害のある人へのボランティア入門講座」(1回 1日 41人)

地域の課題解決や助け合い活動推進のための「ふくしのまちづくり講座」をはじめとした地縁型ボランティア講座を開催し、小地域福祉活動の活性化を図りました。

新 ③ ボランティア・市民活動の増進と人材育成

【研修課】

<資料編：P71 参照>

ボランティア・NPO 団体等の活動者や市民を対象に、行政や北九州市市民活動サポートセンター等と連携してボランティアグループ運営研修を実施し、参加者間の情報共有と横のつながりの機会を提供し、プラットフォームとしての役割を果たしました。

○ボランティアグループ運営研修

- ・「ボランティアグループ運営研修～集まろう・つながろう・学び合おう！はじめの一步はつながりから～」(1回 1日 17人)

(2) 区ボランティアコーディネーターの育成強化 【活動推進課・区事務所】

<資料編：P64 参照>

ボランティアコーディネーター連絡会議を年7回開催し、ボランティア活動に関する課題の共有とその解決策の検討、福祉教育プログラム実施に向けた説明資料の作成などを行い、区ボランティアコーディネーターの資質向上に努めました。

(3) 「支え手」「受け手」を超えた全世代参加のボランティア活動の推進

【活動推進課・区事務所】

<資料編：P64 参照>

年齢や障害の有無等でボランティア活動への参加が制限されることなく、誰もがボランティア活動を通じて、地域や社会に参加することができるようコーディネートを実施しました。

	R1	R2	R3	R4	R5
ボランティア相談・ コーディネート件数	31,039	21,620	25,089	36,705	35,986

◆基本項目3 安心な暮らしを守ろう（権利擁護）

重 (1) 地域福祉権利擁護事業の実施

【権利擁護課】

<資料編：P47～50 参照>

判断能力が不十分なために、自身では福祉サービスの利用契約や日常的な金銭管理等を適切に行うことが難しい人が、地域で安心して暮らせるように、本人の意思に基づいて支援しました。

	R1	R2	R3	R4	R5
契約者実数	311	297	284	267	257

(2) 法人後見事業の実施

【権利擁護課】

<資料編：P51～52 参照>

本会が家庭裁判所から成年後見人等に選任され、判断能力が不十分なために契約や財産の管理等をすることが難しい人の権利や財産を守り、尊厳をもってその人らしく生活を送れるよう支援しました。

	R1	R2	R3	R4	R5
法人後見 新規受任件数	10	5	4	5	2

(令和5年度末現在 受任件数 38件)

(3) 地域福祉権利擁護事業と成年後見制度との連携

【権利擁護課】

<資料編：P47・51 参照>

地域福祉権利擁護事業の利用者が後見制度の利用が必要になった場合に、専門職団体や北九州成年後見センター、家庭裁判所と連携し、利用申立てや成年後見人等の選任が円滑に進むよう支援しました。

- 北九州成年後見センター理事会、業務監理委員会への参加（12回、6回）
- 北九州市成年後見支援センター受任調整会議、地域連携ネットワーク会議への参加（5回、6回）
- 福岡県弁護士会北九州部会高齢者・障害者事例検討会への参加（3回）

(4) 権利擁護関係機関、専門職との支援のネットワークづくり【権利擁護課】

<資料編：P47・51 参照>

地域福祉権利擁護事業及び法人後見事業利用者の個別ケア会議に参加するなど、権利擁護関係機関、専門職との連携を深め、利用者を中心とした見守りのネットワークをつくりました。

(5) 権利擁護の担い手（支援員）の確保・育成

【権利擁護課】

<資料編：P47・51 参照>

支援員研修会を開催し、支援員の確保・育成に取り組みました。

- 専門員・支援員合同研修会の開催（2回）

(6) 市民後見人の養成・活動支援

【権利擁護課】

<資料編：P53～56 参照>

社会貢献型市民後見人養成研修（公開講座・基礎研修）及びフォローアップ研修を開催し、市民後見人が意思決定支援について学び、実践に反映できるようサポートするとともに、本会等の関係団体と市民後見人との複数受任という新たな形式で市民後見人が選任されるしくみづくりを構築し、関係機関と連携した市民後見人等の活動範囲の拡充や、安心して活動するためのバックアップ体制の充実を図りました。

- 北九州市社会貢献型市民後見人養成事業公開講座(1回 1日 74人)
- 北九州市社会貢献型市民後見人養成事業基礎研修(全5日間 13人)
- 北九州市社会貢献型市民後見人養成事業フォローアップ研修(1回 1日 50人)
- 市民後見人支援事業の実施
 - ・本会が後見監督人として市民後見人を支援(1件)
 - ・本会以外が後見監督人として選任された案件について市民後見人を支援(1件)
 - ・本会が複数受任者に選任された案件について、市民後見人を支援(1件)
 - ・本会以外が複数受任者に選任された案件について市民後見人を支援(1件)

☒ (7) 権利擁護セミナーの区域単位での開催

【権利擁護課・区事務所】

<資料編：P47・51 参照>

地域福祉権利擁護事業と成年後見制度についての理解を深め、その一体的な展開に向けて関係者がどう連携すべきかを学ぶために、権利擁護セミナーを小倉北区、八幡西区で実施しました。

- 権利擁護セミナーの開催(2回)
 - ・小倉北区民生委員児童委員協議会全員研修 参加者 248人
 - ・八幡西区民生委員児童委員協議会全員研修 参加者 276人

☒ (8) 終活相談事業の実施

【権利擁護課】

<資料編：P57～58 参照>

少子高齢化や地域社会における人間関係の希薄化に伴い、亡くなった後の整理が困難な市民が増える傾向にあることから、終活相談会を月に4回実施しました。その内1回は、終活関連事業者や法律専門職と連携した専門相談を実施し、専門的な知識を要する相談に対応するとともに関係者間のネットワークづくりにも努めました。

また、相談対応や出前講演に活用するためのオリジナルエンディングノートと終活関連情報を掲載したサポートブックを作成しました。

- 終活相談の実施(R2から実施)

	R2	R3	R4	R5
対応件数	7組 (7人)	32組 (33人)	52組 (58人)	58組 (71人)

- 「最期まで自分らしく 私のこれからノート」の改訂（20,900部）
- 「私のこれからノート～サポートブック～」の作成（2,000部）
- 合同終活面談会の開催（1回 65人）
- 終活出前講演（エンディングノートの書き方講座）の実施（23回 435人）

新（9）死後事務委任契約事業の実施 【権利擁護課】

身寄りや経済的な余裕がない場合でも、誰もが自分らしく生きるための終活に取り組めるよう、法律専門職との協議や障害児の親の会との意見交換を行い、事業の実施に向けた体制整備を進めました。

- 死後事務委任契約事業実施に向けた協議・意見交換会（7回）

◆基本項目4 社会参加・自立をすすめよう

重（1）生活困窮者自立相談支援事業の実施 【自立支援課】

＜資料編：P30～32 参照＞

各区の「いのちをつなぐネットワークコーナー」に相談員を配置し、生活困窮者からの相談を受け、ニーズを把握し、支援計画の策定、関係機関につなげることで、生活困窮者の自立に向けた支援を実施しました。

	R1	R2	R3	R4	R5
新規相談受付件数（総数）	1,771	8,545	5,238	2,587	2,306
支援計画（プラン）策定件数（総数）	864	1,060	844	679	848

重（2）生活福祉資金貸付事業の実施 【自立支援課】

＜資料編：P29～30 参照＞

低所得者、障害者または高齢者に対し、その経済的な自立や生活意欲の助長促進等を図るため、資金の貸付と相談支援を実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等の特例貸付の償還に関わる相談を行いました。

- 生活福祉資金貸付（合計）申請件数 175件、貸付額 49,033,000円
- 特例貸付の償還に関する相談対応件数 851件

重（3）潜在保育士再就職・復帰支援資金貸付事業の実施 【自立支援課】

＜資料編：P33 参照＞

保育士の人材確保を図るため、資格を持ちながら、現在保育職についていない方への保育職への就職を支援するため資金を貸付ける事業を実施しました。

- 再就職支援資金（貸付件数：15件、貸付額：4,590,296円）
- 未就学児をもつ潜在保育士の保育所復帰支援資金
（貸付件数：18件、貸付額 3,961,925円）

(4) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施 【自立支援課】

<資料編：P34 参照>

ひとり親家庭の経済的自立を支援するため、資格取得養成機関への入学や資格を生かした職に就く際の準備金を貸付ける事業を実施しました。また、貸付対象者に対して、住宅の借りに必要となる資金の貸付けを行いました。

- 入学準備金（貸付件数：20 件、貸付額：9,800,000 円）
- 就職準備金（貸付件数：26 件、貸付額：5,200,000 円）
- 住宅支援資金（貸付件数：15 件、貸付額：6,396,000 円）

(5) 高齢者地域交流支援通所事業の実施 【生活福祉課】

<資料編：P39～43 参照>

市内に居住する在宅の 65 歳以上の高齢者が、できるだけ長く地域で自立した生活ができるよう、健康や生きがいづくりに役立つプログラムを市内 50 か所の市民センターで実施しました。

○登録者 624 人、延実施日数 4,431 日、延利用者 40,348 人

(6) 介護支援ボランティアの育成と活動支援 【活動推進課・区事務所】

<資料編：P68～69 参照>

高齢者自身の健康増進や生きがいづくりを行うとともに、施設等利用者の生活をより豊かにすることを目的に、65 歳以上の市民が介護保険施設で行うボランティア活動を支援し、その活動をポイント化し、寄付または換金しました。

	R1	R2	R3	R4	R5
ボランティア登録者数	2,118	2,067	2,005	1,967	1,909
延べ活動回数	21,050	5,035	3,122	3,941	5,288
換金・寄付額	2,765,000	634,200	249,200	346,600	564,200

(7) 障害者就労支援施設製品等の活用 【財務企画課】

<資料編：P4 参照>

障害者の就労支援のため、障害者就労支援施設の製品等を事業に活用しました。

(8) 企業からの寄贈品提供による社会参加支援 【財務企画課】

<資料編：P3 参照>

社会貢献の一環として企業から寄贈されたスポーツ観戦等への招待チケットや食料品を市内の社会福祉施設利用者に提供し、企業及び施設利用者双方の社会参加や社会とのつながりを支援しました。

新 (9) ボランティア活動による若者参加支援事業の実施 **【活動推進課】**

<資料編：P62～63 参照>

若者の自立支援機関（若者サポートステーション）と連携し、社会に踏み出したいと考えている若者に対し、ボランティア活動への参加機会を提供し、自立の一助となるよう取り組みました。

- ① シルバーひまわりサービス同乗ボランティア体験（延べ17名参加）
- ② イベント補助ボランティア（延べ6名参加）

◆基本項目5 災害時に備えよう

(1) 市社協の防災体制の確立と災害支援活動 **【総務課・活動推進課】**

<資料編：P60～61 参照>

災害が発生した場合でも、継続的・安定的な事業運営が図れるように BCP（事業継続計画）及び災害対策連絡網を整備するとともに、部署間の応援体制がとれるよう防災計画を作成しました。また、被災した地域への支援活動を行いました。

- ① 門司区（7月22日、29日） 災害ボランティア 35名
- ② 久留米市（8月24日） 災害ボランティアバス運行 12名
- ③ 久留米市（7月15日～8月31日） 職員延べ27名派遣
- ④ 輪島市（2月9日～2月13日） 職員1名派遣

(2) 戸畑駅前地区防災相互応援協定の推進 **【ウェルとばた管理課】**

JR 戸畑駅、イオン戸畑店、福岡銀行戸畑支店及び本会の4者間で締結した協定に基づき、ウェルとばた管理課と防災センターの職員で体制や備品等の確認を行いました。

(3) 災害時避難訓練の実施 **【ウェルとばた管理課】**

地震発生によりウェルとばた7階調理室から出火したことを想定し、福祉会館フロアごとの消防地区隊でまとまって避難する「災害時避難訓練」を実施しました。併せて、地震体験車を消防局から招聘し、避難訓練参加者に震度7の揺れを体験してもらいました。

(4) 校(地)区社協が取り組む「福祉救援体制づくり」の推進

【地域支援課・区事務所】

ふれあいネットワーク活動を基盤とし、社会福祉施設等と連携した地域での福祉救援体制づくりを支援しました。また、出前講演を活用し、活動者や地域住民への啓発を行いました。

重 (5) 災害ボランティア活動の環境整備

【活動推進課・区事務所】

<資料編：P60～61 参照>

災害発生時の地域の受援力を高めるために、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施しました。また、災害時相互協力協定締結団体との連絡会議等を実施し、災害ボランティア活動の環境整備に取り組みました。

- 災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施（91人・ウェルとばた）
- 災害時相互協力協定締結団体連絡会議（1回・9人・オンライン）
- 災害ボランティア用公式LINEを活用した情報発信の仕組みづくり（登録者・179人）
- 関係機関・団体、大学等と連携した被災者支援活動の推進
 - ・九州国際大学での災害ボランティア活動PR（登録者・2人）
 - ・北九州市防災フェスタ2023への参加（パネル展示、チラシ配布）
- 北九州市社協防災計画推進研修（内部研修）の実施（48人）

	R1	R2	R3	R4	R5
災害ボランティア登録者数	332	308	325	341	392

(6) 災害ボランティア養成講座の実施

【研修課・区事務所】

<資料編：P71 参照>

平時から地域での防災ボランティアとして活動できる人材を養成していくことを目的として実施しました。

- 災害ボランティア養成講座（2回 2日 66人）

◆基本項目6 活動のための財源をつくろう

(1) 寄付金の呼びかけや収益事業の拡充・検討

【総務課・財務企画課】

<資料編：P3 参照>

地域福祉活動の財源を確保するため、市民や企業、団体等へ広く寄付や賛助会員への加入を呼びかけました。

	R1	R2	R3	R4	R5
賛助会費	10,220,000	10,100,950	9,557,250	9,553,000	9,506,000
件数	2,923	2,959	2,699	2,668	2,606
寄付金	8,722,742	7,005,522	8,666,798	8,150,875	10,198,001
寄付件数	238	200	192	175	215

※寄付物品の現金相当額を含む。区事務所の会費・寄付を含む。子どもの居場所づくり応援基金を除く。

また、債券購入による事業資金の運用を実施し、自主財源の増収に結びました。

- 令和5年度購入債券銘柄
 - ・第3回北九州市サステナビリティボンド（10年）公募公債
 - ・第49回利付国債（30年）

(2) 共同募金活動の広報啓発

【財務企画課】

ふれあいネットワーク活動をはじめとした、地域福祉活動にとって重要な財源である共同募金について、広報紙への記事掲載やパネル展を実施する等の広報啓発を行いました。

	R1	R2	R3	R4	R5
共同募金 配分金	55,746,284	50,234,062	47,408,480	50,876,545	51,135,417

常設委員会

本会業務の円滑な運営を図るため、常設委員会にて協議を行いました。

- 1 表彰審査委員会（総務課）
- 2 民間社会福祉施設整備資金貸付審査委員会（財務企画課）
- 3 民間社会福祉事業従事者共済事業運営委員会（地域支援課）
- 4 総合企画委員会（地域支援課）
- 5 生活福祉資金調査委員会（自立支援課）
- 6 権利擁護・市民後見センター運用委員会（権利擁護課）
- 7 ボランティア・市民活動センター運営委員会（活動推進課・研修課）
- 8 北九州シニアネットワークアカデミー運営・改善委員会（周望・穴生）
- 9 各区社会福祉協議会運営委員会（区事務所）

組織体制の強化

地域福祉活動第六次計画及び本事業計画に沿って事業を効果的に推進するため、人事・給与制度の改革に着手するなど、組織体制の一層の強化に努めました。

- 1 人事・給与制度の改革（初任給の引上げ、人事評価制度改正など）[全部署]
- 2 賛助会員の加入促進 [全部署]
- 3 正規職員・無期雇用嘱託員の採用 [総務課]
- 4 研修等を通じた職員の人材育成 [総務課]
- 5 自主財源確保のための収益事業の実施 [財務企画課・各区事務所]

資料編

～令和5年度事業報告～

【総務企画部】

法人運営事業	1
民間社会福祉施設整備資金貸付事業	5
子どもの居場所づくり応援基金事業	5
ウェルとばた運営事業	7
ウェルとばた管理事業	11

【地域福祉部】

住民福祉活動による地域づくり事業	12
生活支援体制整備事業	20
地域生活支援活動推進事業	23
民間社会福祉事業従事者共済事業	25
各施設協議会等との連携	26

【生活支援部】

民生委員互助共励事業	28
生活福祉資金貸付事業	29
生活困窮者自立相談支援事業	30
潜在保育士の保育所再就職・復帰支援資金貸付事業	33
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	34
認知症サポーターキャラバン事業	35
高齢者見守りサポーター派遣事業	37
高齢者地域交流支援通所事業	39
介護サービス相談員派遣事業	43
権利擁護・市民後見センター事業	47
終活相談事業	57

【ボランティア・市民活動センター】

ボランティア振興事業	59
ボランティア育成・啓発事業	65
介護支援ボランティア事業	68
社会福祉ボランティア大学校運営事業	70

【北九州シニアネットワークアカデミー】

年長者研修大学校等運営事業	74
年長者研修大学校人権研修事業	86
高齢者の健康づくり事業	87

【区事務所】

門司区事務所運営事業	88
小倉北区事務所運営事業	90
小倉南区事務所運営事業	93
若松区事務所運営事業	95
八幡東区事務所運営事業	97
八幡西区事務所運営事業	101
戸畑区事務所運営事業	104

【常設委員会】

107

◇法人運営事業

令和5年度については、ICTを活用して、会議・研修等を集合とオンラインの併用による開催を実施するとともに、社会福祉法をはじめとする関係法令に基づいた適正な会務運営に取り組みました。

また、財政面においては、限られた財源を有効に活用するため、クラウドの活用や給与明細の電子化など様々な事務改善、経費削減を行い、運営基盤の強化に努めました。

1 役員会

(1) 理事会開催

回	実施日	出席者数 /定数	議題
第279回	R5.4.1	13/17	1 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会常務理事の選任について
第280回	R5.5.12	17/17	1 評議員選任候補者の推薦について
第281回	R5.6.5	17/17	1 令和4年度事業報告について 2 令和4年度収支決算について 3 評議員選任候補者の推薦について 4 第218回評議員会（令和5年定時評議員会）の日時及び場所並びに議案の決定について
第282回	R5.6.22	12/17	1 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会会長の選任について 2 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会副会長の選任について 3 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会常務理事の選任について
第283回	R5.7.14	17/17	1 第219回評議員会の開催について
第284回	R5.8.9	15/17	1 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について 2 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会事務局処務規程の一部改正について 3 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について 4 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会ホームヘルパー等就業規則の一部改正について 5 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について 6 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会評議員の選任候補者の推薦について

第 285 回	R6. 3. 8	16/17	<ol style="list-style-type: none"> 1 評議員選任候補者の推薦及び決議の省略の方法による評議員選任・解任委員会の開催について 2 第2号議案 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会ホームヘルパー等就業規則の廃止等について 3 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について 4 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会特別任用職員給与規程の一部改正について 5 北九州市社会福祉ボランティア大学校運営規程の廃止等について 6 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会経理規程の一部改正について 7 社会福祉法人北九州市社会福祉協議会嘱託職員及び臨時職員就業規則の一部改正について 8 役員等のために締結される補償に関する保険契約内容について 9 令和5年度第1次補正予算について 10 令和6年度事業計画について 11 令和6年度収支予算について 12 第220回評議員会の日時及び場所並びに議案の決定について
---------	----------	-------	---

(2) 評議員会開催

回	実施日	出席者数 /定数	議題
第 218 回	R5. 6. 22	20/31	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和 4 年度事業報告について 2 令和 4 年度収支決算について 3 理事の選任について 4 監事の選任について
第 219 回	R5. 7. 27	31/31	<ol style="list-style-type: none"> 1 理事の補充選任について
第 219 回	R6. 3. 27	23/31	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和 5 第 1 次補正予算について 2 令和 6 年度事業計画について 3 令和 6 年度収支予算について 4 監事の補充選任について

※279回、281回、282回、284回、285回理事会及び218回、220回評議員会は、参集とオンライン会議の併用で開催

(3) 監事監査

実施日	実施監事名	監査の内容
R5. 5. 19	木村 聡 曾我 満美 名越 雅康	令和 4 年度理事の職務執行状況 (事業報告及び計算関係書類等の検討)

2 賛助会員加入状況（市社協分）

年度	法人・団体会員		個人会員		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
R1	229	4,000,000	175	419,000	404	4,419,000
R2	213	3,630,000	125	430,000	338	4,060,000
R3	209	3,540,000	123	363,000	332	3,903,000
R4	202	3,490,000	171	441,000	373	3,931,000
R5	192	3,310,000	156	358,000	348	3,668,000

※区事務所の賛助会員は各区事務所に記載

※法人全体は本編 P20 に記載

3 寄付金等の状況

年度	寄付件数	寄付金	寄付物品
R1	31	3,111,565	クリスマスケーキ
R2	17	1,757,471	不織布マスク、クリスマスケーキ、アルコールスプレー
R3	24	2,828,289	不織布マスク、災害ボランティア活動用機材、クリスマスケーキ、アルコール消毒液、車いす、自転車用リフレクター
R4	33	4,139,291	クリスマスケーキ、高齢者福祉体験セット、おもり付きベスト、備蓄用非常食、タオル、子ども用文房具
R5	36	3,335,391	クリスマスケーキ、デジタルサイネージ

※寄付金には、寄付物品の現金相当額を含む。

※区事務所の寄付は各区事務所に記載

4 広報誌の発行

広報紙名	発行回数	1回あたりの発行部数	年間発行部数
北九州市社協だより	4	40,000	160,000

5 企業等からの寄贈品の提供

項目	提供者及び企業名	施設数	招待者数
プロ野球公式戦招待	福岡ソフトバンクホークス(株)	216	2,665

※施設数及び招待者数は延べ数

6 助成金の情報提供 48 件

7 収益事業

(1) 駐車場管理

年度	売上額	箇所数	延べ契約台数
R1	2,244,000	2	374
R2	2,094,080	2	350
R3	1,851,621	2	354

R4	1,882,516	2	358
R5	1,995,068	2	349

(2) 北九州市社協だよりへの広告掲載

年度	広告料収入	掲載件数
R1	326,400	10
R2	429,000	10
R3	396,000	12
R4	528,000	12
R5	231,000	7

(3) 「まちづくりクッキー」の販売

年度	手数料収入	売上数量
R1	26,200	262
R2	3,100	31
R3	1,900	19
R4	8,000	80
R5	38,400	384

(4) 自動販売機

年度	手数料収入	設置台数
R1	4,438,946	24
R2	2,508,610	24
R3	2,640,365	24
R4	2,698,850	24
R5	2,887,933	20

7 障害者就労支援施設への支援

障害者の就労支援のため、障害者就労支援施設の製品やクリーニング業務委託を活用しました。

年度	項目	金額
R5	クリーニング (1 件)、社会福祉大会記念品 (カレンダー500 部・ボールペン 800 本)、まちづくりクッキー (384 箱)、お茶 (15 本)、お茶菓子 (15 個)	608,694 円

8 豪雨災害等に関する支援活動

(1) 義援金の募集・受付

災害名称	募集期間	受付場所 (募金箱)	義援金額
①令和 5 年 5 月能登地方地震災害義援金	R5. 5. 10~R5. 9. 29	ウェルとばた 周望学舎・穴生学舎	5,217

②令和 5 年台風 2 号災害 義援金	R5. 6. 12～R5. 9. 30	ウエルとばた 周望学舎・穴生学舎	4, 334
③令和 5 年 7 月豪雨災害 義援金	R5. 7. 18～R6. 3. 29	ウエルとばた 周望学舎・穴生学舎	20, 899
④令和 6 年能登半島地震 災害義援金	R6. 1. 5～R6. 12. 27	ウエルとばた 周望学舎・穴生学舎	567, 553

(令和 6 年 3 月末現在)
(金額は令和 5 年度募金分)

9 購入債券

年度	債券銘柄	額面(千円)	利率	償還日
R4	第 2 回北九州市サステナビリティボンド(5 年)公募公債	50, 000	0. 145	R 9. 10. 28
	第 49 回利付国債 (30 年)	100, 000	1. 4	R27. 12. 20
R5	第 3 回北九州市サステナビリティボンド(10 年)公募公債	50, 000	0. 747	R15. 9. 22
	第 49 回利付国債 (30 年)	160, 000	1. 4	R27. 12. 20

8, 405 千円 (30, 406 千円) I-1

◇民間社会福祉施設整備資金貸付事業

市内における民間社会福祉施設の振興を図ることを目的に、施設の新設、修理、改築、拡張、土地の購入、備品整備等に要する整備資金の貸付を予定していましたが、新規申込みはありませんでした。

【令和 5 年度末貸付件数及び貸付残高】

6 施設 7, 794, 600 円

34, 851 千円 (11, 850 千円) I-1

◇子どもの居場所づくり応援基金事業

子ども食堂を支援するために設置した基金について、広く市民・企業等から寄付を募り、関係機関と連携して市内の子ども食堂の開設・運営支援のための助成事業を実施しました。

助成金及び寄付物品については、子ども食堂ネットワーク北九州を通じて、市内の子ども食堂へお渡ししています。

【寄付の状況】

年度	寄付件数	寄付金（総額）	寄付物品
R2	55 件	5,205,389	—
R3	89 件	7,050,321	食品、タオル
R4	137 件	36,388,558	食品
R5	115 件	34,851,329	食品

【助成の状況】

年度	助成目的	助成件数	助成金額
R2	子ども食堂運営支援	子ども食堂等 19 か所	1,900,000
R3	子ども食堂運営支援	子ども食堂等 28 か所	2,850,000
R4	子ども食堂運営支援	子ども食堂等 34 か所	31,250,000
R5	子ども食堂運営支援	子ども食堂等 51 か所	34,027,629

◇ウェルとばた運営事業

新型コロナウイルス感染症の影響も薄れ、市民会館ホールでの行事及び福社会館貸室利用も徐々に増えており、回復傾向にあります。利用者のための安心・安全な環境づくりのために引き続き消毒液の設置及び職員による貸室利用後の清掃・消毒作業に努めています。

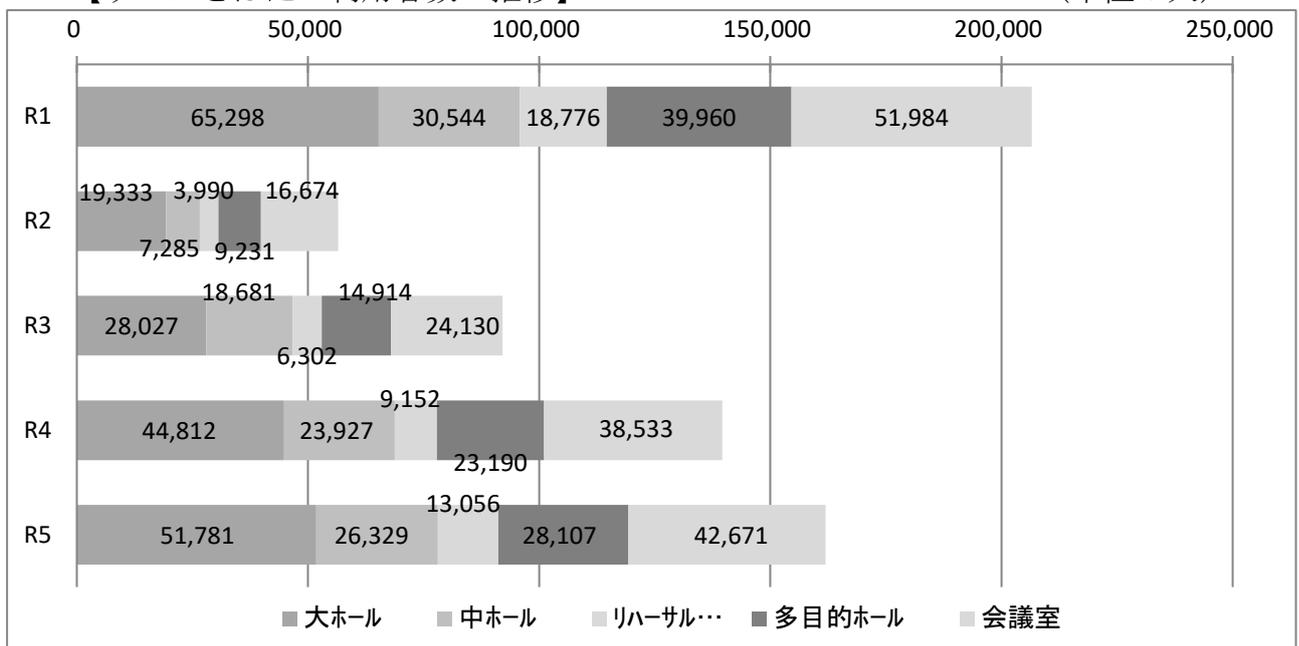
1 【会議室等利用状況】

(単位：人)

区分	貸館利用者数					合計
	大ホール	中ホール	リハーサル・練習室	多目的ホール	会議室	
R1	65,298	30,544	18,776	39,960	51,984	206,562
R2	19,333	7,285	3,990	9,231	16,674	56,513
R3	28,027	18,681	6,302	14,914	24,130	92,054
R4	44,812	23,927	9,152	23,190	38,533	139,614
R5	51,781	26,329	13,056	28,107	42,671	161,944

【ウェルとばた 利用者数の推移】

(単位：人)



2 にぎわい創出事業

行事名	実施日	人員	内容
北九州市制60周年記念 初夏のをどり	R5. 6. 18	300	主に戸畑区内で活動する日本舞踊の団体と女性和太鼓グループの発表会。市民会館大ホールで開催。
ステージで スタインウェイを 弾いてみませんか	R5. 7. 15 R6. 2. 18	37	ピアノ愛好家に日頃なかなか弾く機会のないスタインウェイを弾いて楽しんでいただく事業。市民会館中ホールで開催。
ステージで ベーゼンドルファーを 弾いてみませんか	R5. 8. 11 R6. 1. 21	37	ピアノ愛好家に日頃なかなか弾く機会のないベーゼンドルファーを弾いて楽しんでいただく事業。市民会館大ホールで開催。
80歳からの合唱団北九州 2023第3回コンサート	R5. 9. 18	578	月1回、多目的ホールを利用して練習を行っている80歳以上の方で構成される合唱団の成果発表を大ホールで開催。
北九州市制60周年記念 新春歌まつり	R6. 1. 14	502	戸畑区内で活動するカラオケ団体の練習成果を発表する場として、市民会館大ホールで開催。
映画上映会	R5. 5. 13	244	福祉を考えるきっかけづくり、に焦点を当て、福祉文化の発信と豊かな土壌づくりを目的として、市民会館中ホールで開催。 上映作品「ぼけますから、よろしく願います。～おかえりお母さん～」
七夕飾り	R5. 6. 22 ～7. 8	-	交流プラザのにぎわいづくりとして企画。 ボランティアから寄付された七夕飾りを、職員で飾りつけをした。
くきのうみ花火の 祭典観賞会	R5. 7. 29	404	6階屋上緑化部分等を有料で開放した。また、こどもまんなかアクションとして、未就学児とその保護者等を対象に涼しい環境で花火を観賞していただけるように121・122会議室も利用可能とした。
ウェルとばた 秋まつり	R5. 9. 18	820	地域商店や福祉施設と連携をとり、市民会館大ホールならびに交流プラザ、イベント広場を活用した行事開催を通じ、地域の活性化を図ることを目的として開催。
イルミネーション ツリー関連行事	R5. 11. 24 ～12. 25	-	交流プラザに高さ3mを超す巨大なイルミネーションツリーを展示。12/16には、北九州グランフィルハーモニー管弦楽団のメンバーを迎え、ミニコンサートを開催。
ウェルカム コンサート	奇数月 第2木曜日	延 520	昼休みの時間に、交流プラザ特設ステージにて、北九州市内で活躍している音楽家に依頼し、様々なジャンルの演奏会を開催。 (5/11、7/13、9/14、11/9、1/11、3/14開催)
ウェル・まちかど ピアノ	全24回	延 230	月2回、グランドピアノを市民に開放し、来館者に自由に演奏してもらった。

行事名	実施日	人員	内容
ウェル・まちかどピアノ ～スペシャルイベント～	R5. 6. 30	100	「日本一周しながら1,000人の大人の夢を加速させるプロジェクト」を実施している「もしま」の二人の弾き語りやワーク。

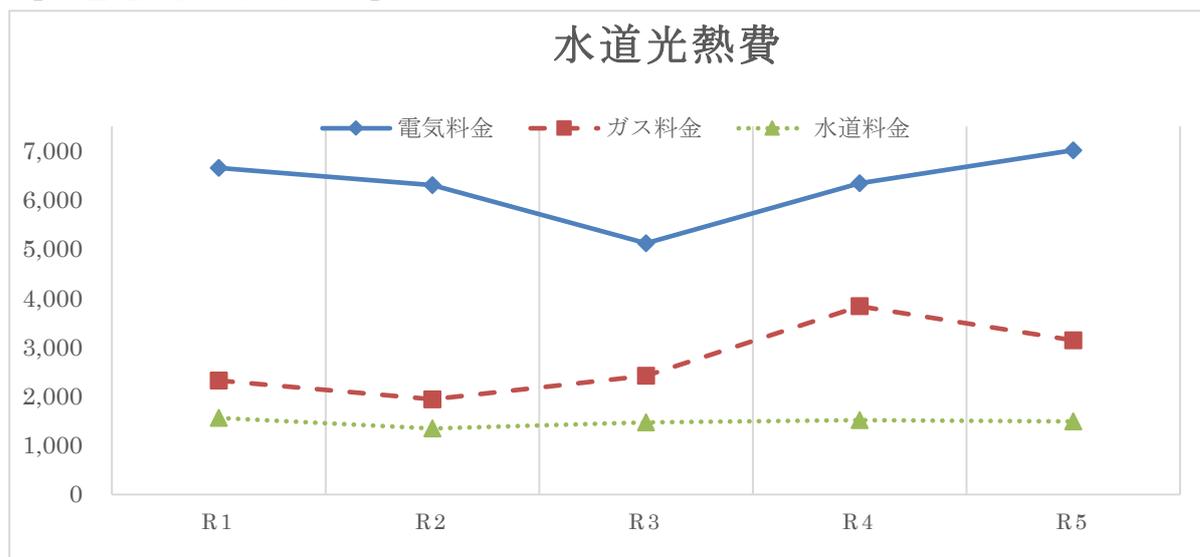
3 水道光熱費削減の取り組み

燃料需給契約は電気、ガス、水道の各使用量を日毎、月毎に監視するなど節減に努め、常に最適化を図っています。しかしながら、昨春からの国際情勢の不安定化、それに伴う石油、石炭や液化天然ガスなどの輸入価格高騰による燃料費調整額の値上げに加えて、円安による影響などから、電気価格は大幅に上昇しています。

なお、ガスと電気の使用量を令和4年度と令和5年度で比較すると、ガスは令和4年度の348,795 m³に対して、令和5年度は348,703 m³とほぼ横ばいで使用料金は6,951千円減となっています。一方、電気使用量は令和4年度の3,506,299kWhに対して、令和5年度は3,382,489kWhと前年比96.5%ですが、使用料金では117.7%と大幅伸長（金額ベースで11,752千円増）となっています。

【水道光熱費年度別推移】

(単位：万円)



(単位：円)

	R1	R2	R3	R4	R5
電気料金	66,528,860	63,051,261	51,200,979	66,397,638	78,149,755
ガス料金	23,218,531	19,409,300	24,208,122	38,349,058	31,398,543
水道料金	15,613,689	13,454,847	14,718,222	15,126,038	14,874,670

4 広報・情報発信状況

北九州市社協だより、ホームページ等の広報に加えて、ウェルとばた Facebook でも積極的な情報発信を行いました。

ホームページは、見やすいデザインや分かりやすいコンテンツづくり、スマートフォンへの対応等に取り組み、フロアガイド・アクセス等ウェルとばたの窓口として、利用者より好評を得ています。ユーザー数：80,792人（昨年度比3.7%増）／アクセス数：106,175件（昨年度比4.5%増）／ページ閲覧数：263,634ページ（昨年度比0.8%増）

5 安全・安心な施設管理の取り組み

市民や入居団体が、安全・安心に館を利用できるよう、建築設備や消防など各種点検・調査を実施しています。

- ・特殊建築物定期点検 1回（10月）実施
- ・建築設備定期点検 1回（11月）実施
- ・外壁タイル赤外線調査 1回（10月）実施
- ・全館停電電気設備年次点検 1回（10月）実施
- ・窓清掃ゴンドラ設備性能検査 1回（5月）実施
- ・窓清掃ゴンドラ設備定期点検 1回（1月）実施
- ・消防設備点検 2回（8月、2月）実施
- ・防火対象物点検 1回（8月、2月）実施
- ・自衛消防訓練（火災） 1回（11月…地区隊を3班に分けて）実施
- ・自衛消防訓練（総合） 1回（3月…地区隊）実施
- ・甲種防火管理新規講習 3名（7月、10月、1月）受講
- ・甲種防火管理再講習 1名（10月）受講
- ・防災管理新規講習 1名（11月）受講
- ・防火対象物点検資格者再講習 1名（2月）受講
- ・消防設備点検資格者再講習 1名（2月）受講
- ・AED設置台数 5台（1階、2階、3階、8階、12階）

○感染防止対策継続について

- ・消毒液配置箇所…福祉会館共用部 13箇所、市民会館 10箇所

6 駅隣接公共スペースとしてのおもてなしの環境づくり

ウェルとばたにお越しになる方に心と癒やされるよう、以下の取り組みを実施しました。

- ・2階交流プラザ総合案内前に、アートフラワー作家による「布の花」を展示
(年4回入れ替え)
- ・2階正面玄関前の国旗掲揚ポールに、鯉のぼりを掲揚 (R5. 4. 6～5. 10まで)
- ・2階受付カウンター横2箇所に、四季折々の設えとして雛人形の段飾りを設置
(R6. 2. 7～3. 23まで)
- ・2階正面玄関前周辺を整備して、ウェル花壇を設置
- ・学生のたまり場としての学生の多目的空間 in ウェルとばたを多目的ホール及びイベント広場で実施 (R6. 2. 23)

◇ウェルとばた管理事業

開設当初（平成 14 年 10 月）から現在まで、一貫してウェルとばたの管理運営事業を担っています。ウェルとばた及び周辺において、設備保守・警備・清掃業務を行うとともに、よりよい環境整備に努めました。

入居団体のうち、行政機関である子ども総合センター、消費生活センター、高齢者就業支援センターについて、設備保守・警備業務及び清掃業務、光熱水費など維持管理費の委託契約に基づいた、適正な運営管理を行いました。

【維持管理費】

(単位:円)

	子ども総合センター	消費生活センター	高齢者就業支援センター
R1	26,398,504	4,164,630	2,550,510
R2	25,711,881	4,212,517	2,579,377
R3	25,713,182	4,095,726	2,471,962
R4	31,488,198	3,270,036	2,762,682
R5	30,983,453	3,222,672	2,813,557

14,271 千円 (13,999 千円)

うち区事務所決算 4,438 千円 (5,510 千円)

I-1 I-2 I-3 I-4

II-1 II-2 II-3 II-4

III-1 III-5

◇住民福祉活動による地域づくり事業

1 地域福祉活動計画の推進

「北九州市地域福祉活動第六次計画」(令和3年度～令和7年度)の3年度にあたる令和5年度は、関係機関・団体と連携・協働し、計画を推進するとともに、総合企画委員会において進捗状況の点検・評価を行いました。

北九州市地域福祉活動第六次計画 基本理念・基本目標等

基本理念	基本目標	基本項目
みんなが安心して暮らせる 支え合いのまちづくり	基本目標 I 福祉の風土を広げ、地域の困りごとに気付く力を高めよう ～見守りのしくみの充実～	①福祉の心を広げよう
		②福祉を学び、福祉の仲間を育もう
		③見守る力を高めよう
		④困りごとを受け止める場をつくろう
	基本目標 II 住民、関係機関・団体のネットワークで、困りごとを話し合おう ～話し合いのしくみの充実～	①困りごとを話し合う場をつくろう
		②住民、関係機関・団体でつながろう
		③困りごとを解決するしくみをつくろう
		④未来に向けた活動を考えよう (調査・研究・提言)
	基本目標 III 一人ひとりの困りごとを助け合おう ～助け合いのしくみの充実～	①生活の困りごとを助け合おう
		②ボランティア・市民活動をすすめよう
		③安心な暮らしを守ろう(権利擁護)
		④社会参加・自立をすすめよう
		⑤災害時に備えよう
		⑥活動のための財源をつくろう

2 ふれあいネットワーク活動及び地域共生社会実現のための活動

平成5年度から推進してきた校(地)区社協の基本活動「ふれあいネットワーク活動」では、「見守りのしくみ」で福祉協力員等による見守り活動により地域の支援が必要な世帯を見つけ、「話し合いのしくみ」で連絡調整会議の活性化を図るとともに、「助け合いのしくみ」では日常簡易な助け合い活動に取り組み、地域生活課題解決のために関係機関・団体等につなぎました。

「地域共生社会実現のための活動」では、地域生活課題の把握と解決のための中長期の指針として「小地域福祉活動計画を策定する活動・推進する活動」、地域住民の居場所づくりとして「サロンを新設する活動」、次世代へ地域福祉活動をつないでいくために「ウェルクラブ活動」を重点事業として実施するなど、地域の特性に合わせた校(地)区社協活動を展開しました。

(1) ふれあいネットワーク活動の推進
各区福祉協力員・ニーズ対応員数と活動状況

事業別 区名	実施地区	見守り活動			助け合い活動		
		福祉協力員数	見守り対象世帯		ニーズ対応チーム人数	対応件数	
			世帯数	内訳		対応数	対応内容内訳
門司	21	727	14,029	高齢者世帯 (昼間高齢者 だけを含む)	638	36,043	話し相手 249,750 生活情報の提供 302,521
小倉北	25	1,100	34,131	125,141	1,373	165,776	困りごとの相談 47,693
小倉南	27	1,184	19,697	障害のある人 の世帯	527	114,132	ゴミ出し 33,378 古紙回収 23,732
若松	14	496	9,441	3,351	424	26,208	買い物支援 9,508
八幡東	21	410	13,421	子育て中の世帯 2,964	1,564	113,729	外出時の同行 3,671
八幡西	33	1,833	29,957	その他の世帯 1,926	1,461	187,782	薬取り 2,212 庭の掃除・草木の剪定 4,437
戸畑	14	578	12,706		627	58,286	洗濯 2,351 布団干し・入れ 1,673 その他 21,030
全市	155	6,328	133,382		6,614	701,956	

(2) 地域共生社会実現のための活動

ア 小地域福祉活動計画を策定する活動

項目	門司	小倉北	小倉南	若松	八幡東	八幡西	戸畑	全市
一次計画		南丘	朽網 長行 合馬 山本 道原 横代 徳力 曾根東 霧丘南 東朽網 高蔵	若松 小石赤崎 藤ノ木 ひびきの	槻田第三 槻田第五 尾倉第五	陣原 塔野 黒畑 永犬丸西 赤坂 大原	北沢見 大谷第一 大谷第二	28
二次計画	萩ヶ丘 大里東 門司 白野江	到津	葛原					6
三次計画	大里南	足立 清水		高須			一枝	5
計	5	4	12	5	3	6	4	39

イ サロンを新設する活動

(単位：校(地)区)

門司	小倉北	小倉南	若松	八幡東	八幡西	戸畑	全市計
西門司	足原	東谷 合馬 湯川 城野 東朽網	藤ノ木	高見 高槻	折尾東 熊西 塔野 竹末若葉 大原 星ヶ丘	一枝 牧山東	
1	1	5	1	2	6	2	18

サロン活動取組校(地)区社協数の推移

	R1	R2	R3	R4	R5
取組校(地)区社協数	120	122	118	122	127
サロン数	417	431	395	430	480

ウ ウェルクラブ活動

(単位：校(地)区)

門司	小倉北	小倉南	若松	八幡東	八幡西	戸畑	全市計
大里柳 田野浦 白野江 松ヶ江北	泉台 井堀 北小倉 清水 富野 中島	貫 葛原 朽網 合馬 山本 徳力 城野 沼 曾根東 東朽網	小石赤崎 古前	高見 槻田第三 高槻 大蔵第三 枝光第一 枝光北 中央第一	折尾西 上津役 本城 塔野 筒井 光貞 池田 竹末若葉 永犬丸西 赤坂	東戸畑 浅生 牧山 天籟寺 牧山東	
4	6	10	2	7	10	5	44

取り組み校(地)区社協数及び参加児童数の推移

	R1	R2	R3	R4	R5
取組校(地)区社協数	30	14	18	33	44
参加児童数	1,393	689	788	1,192	1,766

エ 小地域福祉活動計画を推進する活動

(単位：校(地)区)

門司	小倉北	小倉南	若松	八幡東	八幡西	戸畑	全市計
藤松 大里南 萩ヶ丘 大里東 小森江西 錦町 丸山 庄司 門司 清見 田野浦 白野江 大積 伊川 松ヶ江北	藍島 足原 泉台 到津 今町 清水 城野 富野 中島	北方 東谷 貫 曾根 吉田 若園 企救丘 湯川 城野 沼 守恒 志井 田原 長尾 広徳	浜町 修多羅 古前 二島 鴨生田 高須 青葉台	高見 槻田第一 高槻 大蔵第一 大蔵第三 河内 枝光第一 枝光第二 枝光北 中央第一 中央第二 尾倉第一 尾倉第二 尾倉第三 尾倉第四 前田北 前田第三 前田第四	木屋瀬 折尾西 穴生 陣山 熊西 上津役 本城 浅川 中尾 光貞 八枝 黒崎 星ヶ丘	東戸畑 鞆ヶ谷 浅生 牧山 天籟寺 一枝 三六 中原 南沢見 西戸畑 牧山東	
15	9	15	7	18	13	11	88

3 出前講演活動の実施

項目	主な内容	回数 (回)	受講者数 (人)
1	住民の支えあい「ふれあいネットワーク活動」	52	1,660
2	誰もが自分らしく生きられる地域づくり～生活困窮者の支援～	0	0
3	災害にも強い福祉のまちづくり	1	33
4	あなたにもできるボランティア	7	167
5	あんしんな暮らしのお手伝い	16	358
6	“ともに生きる” 障害のある人にもやさしいまちづくり	18	770
7	ご存知ですか？ “ひきこもり” のこと	0	0
8	その他	46	1,110
計		140	4,098

4 社協 PR 用オリジナルTシャツ・エプロン・ポロシャツの頒布 (単位：枚)

Tシャツ大人用	Tシャツ児童用	エプロン	ポロシャツ	計
536	39	131	362	1068

5 学識経験者の指導・助言による小地域福祉活動計画の効果的な推進

実施日	内 容
R5. 4. 1 ～ R6. 3. 31	【学識経験者】 福岡県立大学 教授 村山 浩一郎 氏 【指導・助言内容】 小地域福祉計画策定及び推進にかかる校(地)区社協支援体制の強化 ① 協議及び会議での助言 (全 10 回) ② 地域福祉活動第六次計画の進捗状況に関する分析等 ③ 地域の特性や実情を踏まえた小地域福祉活動の分析等

6 デジタルツールの活用講座

(1) Zoom を使ったオンライン交流会

実施日	人員・会場	内 容
R5. 9. 9	33 人 市民センター など	井堀校区社協ウエルクラブ児童とデイサービスセンター杜の都利用者との交流
R6. 1. 30	20 人 門司区役所 など	門司区 (清見、大積) と八幡西 (楠橋、千代、池田) の情報交換
R6. 3. 19	12 人 ウエルとばた	戸畑区 (浅生) と大分県国東市竹田津くらしのサポートセンターとの情報交換

(2) 市区社協職員を講師とした LINE 講座

実施日	人員・会場	内 容
R6. 1. 30	13 人 市民センター	中原校区社協 (戸畑区) の福祉協力員を対象に実施。
R6. 2. 16	9 人 市民センター	青葉台地区社協 (若松区) の理事を対象に実施。

7 地域交流型フードサポート事業

(1) 地域団体を中心とした地域交流型フードサポート事業

実施日	人員・会場	内 容
R5. 10. 29	167 世帯 老松公園	“なんでもありの運動会” 特別編今回限りの庄司おまつり広場 【対象地域】 門司区庄司校区
R5. 12. 3	101 世帯 黒田公園	歳末もったいないキャンペーン 【対象地域】 戸畑区南沢見地区
R5. 12. 9	107 世帯 深町市民センター	フードパントリー in 深町 【対象地域】 若松区深町校区
R6. 1. 14	100 世帯 霧丘市民センター	みんなでおすそわけひろば in 霧丘もちつき大会 【対象地域】 小倉北区霧丘校区
R6. 2. 17	110 世帯 熊手銀天街 Yukari's kitchen	みんなでおすそわけ in くろさき 【対象地域】 八幡西区黒崎地区
R6. 3. 5	137 世帯 徳力団地集会所	食料おすそわけひろば in 徳力団地ふれあいバザー 【対象地域】 小倉南区広徳校区
R6. 3. 16	117 世帯 レインボープラザ 八幡大谷市民センター	みんなでおすそわけ in 中央町 【対象地域】 八幡東区中央地域（中央第一地区、中央第二地区）

(2) 子ども食堂を中心とした地域交流型フードサポート事業

実施日	人員・会場	内 容
R5. 12. 9	55 世帯 メゾン山縣	子ども食堂☆きらきら清水・フードパントリー 【対象地域】 小倉北区（主に清水校区、到津校区、泉台校区）、小倉南区
R6. 2. 10 R6. 2. 19 R6. 3. 17	100 世帯 楠橋地域交流センター	校区社協と連携したフードパントリー 【対象地域】 八幡西区楠橋校区

8 北九州市孤独・孤立対策等連携協議会実施事業企画

(1) 支援現場見学会

実施日	人員・会場	内 容
R5. 12. 14	23 人 活動団体施設等	・NPO 法人抱樸 「抱樸館」 ・大谷第二地区社会福祉協議会「健康サロン」 他

(2) 支援者向け研修

実施日	人員・会場	内 容
R6. 2. 5 R6. 2. 6	延べ 133 人 西日本総合展示場新館	講義：支援者側のメンタルヘルスについて 講師：北九州市精神保健福祉センター 医師 宇佐美 貴士 氏 他

(3) 孤独・孤立問題に関する普及活動 動画制作（15 秒尺、30 秒尺）

9 その他会議への参画

- ・北九州市市高齢者支援と介護の質の向上推進会議（オレンジ会議）
- ・地域包括支援に関する会議
- ・北九州市ホームレス自立支援推進協議会
- ・北九州市障害者自立支援協議会総会
- ・北九州市障害者自立支援協議会地域ネットワーク部会
- ・北九州市障害者差別解消支援地域協議会
- ・北九州市居住支援協議会幹事会
- ・北九州市民生委員推薦会
- ・北九州市孤独・孤立対策等連絡協議会
- ・北九州市居場所づくり部会設置準備会
- ・福岡県福祉人材センター運営委員会
- ・北九州市保健所運営協議会
- ・北九州市自殺対策連絡会議
- ・北九州市地域リハビリテーション推進会議
- ・各区包括ケア会議
- ・各区生活困窮者自立支援調整会議

【門司区】

- ・門司区保健・医療・福祉・地域連携推進協議会
- ・門司区医師会と包括との情報交換会

【小倉北区】

- ・小倉北区役所のちネット連絡調整会議
- ・小倉北区すこやかライフ推進協議会高齢者部会あい愛ネット小倉北世話人会
- ・まちづくりステップアップ事業選定検討会
- ・小倉北区包括ケア会議
- ・小倉北犯罪被害者支援協議会
- ・生活困窮者自立支援事業支援調整会議

【小倉南区】

- ・小倉南区保健・医療・福祉・地域連携システム推進協議会
- ・小倉南区包括ケア会議
- ・小倉南犯罪被害者支援協議会
- ・生活困窮者自立支援事業支援調整会議
- ・福岡県共同募金会小倉南区支会評議員会

【若松区】

- ・若松区保健・医療・教育・地域連携協議会
- ・若松区包括ケア会議
- ・若松区交通安全推進協議会

【八幡東区】

- ・八幡東区いきいき 21 推進協議会
- ・八幡東犯罪被害者支援協議会
- ・八幡民生事業協会評議員会
- ・生活困窮者自立支援事業支援調整会議
- ・支援会議（重層的支援体制整備に向けた準備事業）

【八幡西区】

- ・八幡西区包括ケア会議
- ・生活困窮者自立支援調整会議
- ・福岡県共同募金会北九州市八幡西区支会理事会
- ・八幡西区食生活改善推進員協議会

- ・八幡民生事業協会評議員会
- ・八幡西区交通安全推進協議会
- ・八幡西区女性団体連絡会議
- ・八幡西区ささえあいネットワーク推進協議会

【戸畑区】

- ・戸畑区地域福祉推進協議会
- ・福岡県共同募金会北九州市戸畑区支会理事会
- ・戸畑区社会を明るくする運動推進委員会
- ・戸畑区市民憲章推進協議会
- ・とばた菖蒲まつり実行委員会

◇生活支援体制整備事業

平成27年度から、地域における包括的支援体制の構築に向け、地域の見守り・支え合いを強化するために、各区に地域支援コーディネーターを配置し、福祉協力員等の身近な地域での支え手の発掘や互助活動を支援してきました。

多様化する地域生活課題に対応するためには、地域の見守り・話し合い・助け合いを強化する必要があるため、地域の関係機関・団体、社会福祉施設等との連携を図り、地域の話し合いの場を活性化するとともに、地域の互助活動の強化を行いました。また、地域資源に関する情報を地域福祉活動者や区役所関係各課に情報提供を行うとともに、ホームページ等を活用して情報発信しました。

1 地域資源の発掘・組織化業務

(1) 地域生活課題の把握

校(地)区社協、民生委員児童委員協議会、まちづくり協議会等の地域の会合に参加し、地域の状況を情報収集し、地域プロフィールシート（地区カルテ）を作成・更新しました。

① 地域の会議等への参加実績 3,053回、69,181人（全市）

	R1	R2	R3	R4	R5
回数	2,518	1,549	1,794	2,534	3,053
人数	58,881	26,113	31,567	51,330	69,181

② 地域プロフィールシート作成状況 全155校(地)区整備

(2) 地域資源の把握

市、区ボランティア・市民活動センターや地域関係者等から情報収集し、地域資源（サービス）情報シートを作成しました。

① 地域資源（サービス）情報シート作成状況（H27～R5年度累計）

項目		門司	小倉北	小倉南	若松	八幡東	八幡西	戸畑	計
生活支援	買い物支援	25(2)	7(1)	14(1)	25	7	19	9	106(4)
	配食サービス	5	-	14(10)	1	1	4	8	33(10)
	調理	4	1	4	1	1	2	5	18
	掃除・洗濯	8	1	4	1	1	2	3	20
	外出介助	8	1	4	1	4	3	6	27
	貸室	2	2(1)	3	-	3	2	3	15(1)
	その他	105	2	20(2)	16	10	8	41	202(2)
	小計	157(2)	14(2)	63(13)	45	27	40	75	421(17)
互助活動	ゴミ出し	-	-	1	-	-	1	1	3
	話し相手	-	-	-	-	-	-	-	0
	見守り・安否確認活動	-	-	-	-	-	-	-	0
	サロンなどの交流会	10(1)	23(1)	39(1)	26	14(1)	7	28	147(3)
	その他	3	-	1	1	3	10	5	23
	小計	13(1)	23(1)	41(1)	27	17(1)	18	34	173(3)
合計	170(3)	37(3)	104(14)	72	44(1)	58	109	594(20)	

※（ ）内は令和5年度実績

(3) 地域資源を増やすための啓発活動

地域福祉活動者の確保やサロン活動等の参加者を増やすため、チラシや広報紙の作成等の広報活動の支援、各種会合等での啓発活動、出前講演等を実施しました。

(4) 協議体の移行支援・運営支援

地域だけでは解決の難しい課題について、各種別社会福祉施設協議会との「地域における公益的な取り組みの推進に関する協定」等を活用し、社会福祉施設等地域の関係団体との連携を図りながら、地域の話し合いの場の充実や小地域福祉活動計画策定・推進に向けた支援を行いました。

① 協議体への運営支援 359回、延べ 9,055人

	R1	R2	R3	R4	R5
回数	261	273	294	436	359
人数	6,895	5,204	5,645	9,058	9,055

(5) 地域生活課題等に関する相談件数及びその対応

校(地)区社協の連絡調整会議や地区民生委員児童委員協議会の会合への参加などを通じ、地域生活課題やサロン新設方法などの互助活動に関する相談を受けました。受けた相談は、行政や社会福祉施設等と連携して対応しました。

① 相談件数

	門司	小倉北	小倉南	若松	八幡東	八幡西	戸畑	計
個別支援に関する相談(件)	28	130	6	15	14	39	29	261
互助活動に関する相談(件)	73	139	159	782	431	325	33	1,942

② 相談に対する連携状況(重複あり)

連携先	個別相談	互助活動
行政関係	116	297
地域住民(福祉協力員等)	114	262
関係機関・団体(社会福祉施設等)	134	1,646
その他	10	31
合計	374	2,236

2 地域における見守り活動の支援

活動の中で、見守りが必要な人や介護保険サービスが必要な人等に関する情報を得た場合は、地域ケア個別会議等の区役所関係課との会合や、いのちをつなぐネットワーク担当係長や地域包括支援センター、区役所関係課に情報提供を行いました。

3 区役所関係課との連携

配置場所の区役所保健福祉課(いのちをつなぐネットワーク担当係長、地域包括支援センター及び統括支援センター、地域保健係)をはじめとした関係各課及び市民センター館長等の関係者と連携、情報共有し、地域の互助活動等を支援するためのネットワークづくりを行いました。

4 研修会等への参加

コーディネーターとしての資質向上を図るため、地域支援コーディネーター養成研修をはじめとした下記の研修に参加しました。

実施日	人員・会場	研修名
R5. 6. 21 R5. 8. 16 R5. 10. 25 R5. 12. 20 R6. 2. 21	延べ123人 ウエルとばた	地域支援コーディネーター養成研修
R5. 10. 2, 3	4人 全社協	令和5年度地域福祉コーディネーターリーダー研修会 (主催：全社協)

5 地域支援コーディネーター連絡会

地域支援コーディネーター業務の充実及び行政等関係機関・団体との連携を図るため、地域支援コーディネーター連絡会を開催しました。

実施日	R5. 5. 10	R5. 6. 21	R5. 8. 16	R5. 10. 25	R5. 12. 20	R6. 2. 21
人員	22	22	21	20	21	17
主要議題	<ul style="list-style-type: none"> ○事業進捗状況及び推進方法等について ○行政からの連絡事項等 ○連絡事項・情報提供 ○報告、その他 					

◇地域生活支援活動推進事業

公的な福祉サービスだけでは対応の難しい、制度の狭間にいる人の地域生活課題に対応していくため、生活支援活動の担い手を増やし、その活動が円滑に行われるよう、ニーズと活動との需給調整を行う地域生活支援相談員を、今年度は新たに4校(地)区に配置しました。

1 地域生活支援相談員の配置

今年度は新たに4校(地)区(⑫～⑮)に地域生活支援相談員を配置しました。

- ①若松区 高須地区 (平成30年12月から、高須市民センターに配置)
- ②門司区 庄司校区 (平成31年3月から、庄司公民館に配置)
- ③小倉南区 若園校区 (平成31年4月から、若園市民センターに配置)
- ④小倉南区 貫校区 (令和元年7月から、貫市民センターに配置)
- ⑤門司区 田野浦校区 (令和2年7月から、田野浦公民館に配置)
- ⑥小倉南区 守恒校区 (令和2年8月から、守恒市民センターに配置)
- ⑦小倉北区 西小倉校区 (令和2年11月から、西小倉市民センターに配置)
- ⑧八幡東区 高槻地区 (令和3年9月から、高槻市民センターに配置)
- ⑨小倉北区 富野校区 (令和3年9月から、富野市民センターに配置)
- ⑩戸畑区 牧山東地区 (令和3年10月から、牧山東市民センターに配置)
- ⑪八幡西区 八枝校区 (令和4年3月から、八枝市民センターに配置)
- ⑫八幡西区 陣原地区 (令和5年2月から、陣原公民館に配置)
- ⑬門司区 小森江西校区 (令和5年3月から、小森江西年長者いこいの家及び小森江西市民センターに配置)
- ⑭小倉南区 東朽網校区 (令和5年3月から、東朽網市民センターに配置)
- ⑮小倉南区 朽網校区 (令和5年3月から、朽網市民センターに配置)

2 事業内容

(1) 生活支援活動を担う地域住民等の把握、発掘、養成

地域で生活支援活動を行っている住民や活動希望のある住民の相談・把握を行うとともに、地域での行事や生活支援活動への参加を促しました。

○住民アンケートによる活動希望者の把握

- ・地域生活支援(困り事・悩み事)アンケート(陣原)475世帯中253世帯が回答
- ・地域生活支援(困り事・悩み事)アンケート(東朽網)1,009世帯中701世帯が回答
- ・地域生活支援(困り事・悩み事)アンケート(朽網)1,499世帯中713世帯が回答

(2) 生活支援を必要とする方の把握及び相談

市民センターや公民館などのコミュニティ施設を拠点として、困りごとを抱えた方からの相談に応じました。また、福祉協力員や民生委員・児童委員、老人クラブ等と連携して要支援者の把握を行いました。

○新規相談者 285人

○内容別相談受付件数

内容	ゴミ出し	家の片づけ・掃除	同行(買物・通院等)	代行(買物等)	庭木剪定草取り	家具等の修理	見守り	携帯・PC操作	その他	合計
件数(延べ)	218	97	67	81	172	52	217	135	376	1,415

(3) 助け合い活動のための調整活動

助け合い活動の風土づくりのために、生活支援活動の事業周知や、活動実施に必要な訪問活動や会議への参画、その他関係団体との調整活動を行いました。

○助け合い活動のための調整活動

内容	要支援者等への訪問	地域活動(サロン等)への訪問	会議への参画	活動周知	関係団体との打合せ等	合計
件数(延べ)	304	236	280	404	1,157	2,381

(4) 生活支援活動の需給調整(マッチング)

把握した要支援者やその生活支援ニーズに対して、需給調整(マッチング)を行いました。

○関係機関へのつなぎ

つなぎ先	相談のみ	校(地)区社協	地縁団体(民生委員等)	市社協	行政機関(地域包括等)	社会福祉施設関係	その他	合計
件数(延べ)	128	772	410	18	94	17	85	1,524

○生活支援活動とのマッチング

内容	ゴミ出し	家の片づけ・掃除	同行(買物・通院等)	代行(買物等)	庭木剪定草取り	家具等の修理	その他	合計
件数	766	63	85	149	369	45	579	2,056

◇民間社会福祉事業従事者共済事業

民間社会福祉事業従事者の福利増進を目的として、脱退一時金の支給等の共済事業と、給付事業やスポーツ観戦、宿泊事業等の福利厚生事業を実施しました。また、加入者を管理する事務処理システムの改修を行い、事務の効率化を図りました。

1 共済加入状況の推移

年度	R1	R2	R3	R4	R5
加入施設・団体	218	212	213	212	207
加入人員(人)	4,729	4,818	4,866	4,901	4,864

2 福利厚生事業実施状況

(1) 給付事業

結婚祝金、出産祝金、傷病見舞金、香華料、災害見舞金
(計 332 件、3,099,000 円)

(2) 貸付事業

厚生貸付 1 件 500,000 円

(3) スポーツ観戦事業

福岡ソフトバンクホークス公式戦

60 組 (120 枚) (個人負担額 378,000 円、助成金額 162,000 円)

ギラヴァンツ北九州ホーム戦

6 組 (12 枚) (個人負担額 12,600 円、助成金額 5,400 円)

(4) 演劇鑑賞事業

北九州芸術劇場等 2 演目 16 枚 (個人負担額 52,850 円、助成金額 22,650 円)

(5) レジャー事業

海の家アクア 優待券の提供 20 枚

(6) 優待食事券

市内レストラン等 3 施設 (100 セット)

(個人負担額 700,000 円、助成金額 300,000 円)

(7) 家庭用常備薬斡旋事業

1 回目 (4 月) 申込施設数 53 施設、申込件数 140 件、申込金額 385,340 円

2 回目 (8 月) 申込施設数 53 施設、申込件数 163 件、申込金額 455,320 円

3 回目 (1 月) 申込施設数 54 施設、申込件数 160 件、申込金額 514,160 円

3 共済事業事務担当者会議・研修会

実施日	人員・会場	内容
R5. 11. 22	26 人 ウェルとばた オンライン 併用	【テーマ】『ダイバーシティの理解』 ～働きやすい職場づくりのために～ 【講師】合同会社りあらいず 塩塚 淳子氏

◇各施設協議会等との連携

1 各種別社会福祉施設協議会等と連携した地域における公益的な取組や地域公益事業の推進

令和元年度に各種別社会福祉施設協議会（北九州高齢者福祉事業協会、北九州市障害者施設協議会、北九州市障害児施設連盟、北九州市保育所連盟、北九州市立母子生活支援施設、北九州市児童養護施設協議会）と締結した「地域における公益的な取組の推進に関する協定」に基づき、校(地)区社協と社会福祉施設の連携による小地域福祉活動の充実・強化に努めました。

(1) 校(地)区社協と社会福祉施設の連携状況（区別）

	門司	小倉北	小倉南	若松	八幡東	八幡西	戸畑	計
校(地)区社協	5	6	7	5	6	10	4	43
高齢者施設	0	3	5	4	2	7	4	25
障害者施設	3	3	4	2	0	3	0	15
児童施設	0	1	1	2	0	4	0	8
施設数(計)	3	7	10	8	2	14	4	48

	R1	R2	R3	R4	R5
校(地)区社協数	58	17	31	37	43
社会福祉施設数	86	21	37	42	48

(2) 北九州市社会福祉法人地域協議会の運営

「地域公益事業」を実施するための「社会福祉充実計画」を策定した社会福祉法人はありませんでしたが、地域住民その他関係者から地域における福祉ニーズ意見聴取を行うとともに、地域福祉課題の共有とその解決に向けた協議を行いました。

実施日	人員・会場	内容
R5. 7. 28	7人 ウエルとばた	【議題】 1 北九州市社会福祉法人地域協議会正副委員長の選任について 2 北九州市社会福祉法人地域協議会の取り組みについて 3 「地域における公益的な取組」の推進について

2 社会福祉施設協議会連絡会の開催

種別を超えた社会福祉施設協議会間の連携体制づくりや、情報交換、共通理解を深める目的で、市内の各社会福祉施設協議会等の連絡会を開催しました。

また、大都市の社会福祉施設関係者、社会福祉協議会、行政が一堂に会し、福祉課題に対する社会福祉施設等のあり方を研究及び協議する大都市社会福祉施設協議会（広島大会）へ参加しました。

(1) 代表者会議

実施日	人員・会場	内容
R5. 7. 19	6人 ウェルとばた オンライン 併用	【議題】 1 北九州市社会福祉施設協議会連絡会 代表の選任について 2 大都市社会福祉施設協議会について (1) 第63回 川崎市大会について (2) 第64回 広島市大会について (3) 第65回 北九州市大会について 3 地域における公益的な取組について 4 地域生活課題の解決に向けたソーシャルワーク研修について

(2) 代表者・実務者合同会議

実施日	人員・会場	内容
R6. 2. 29	10人 ウェルとばた	【議題】 1 大都市社会福祉施設協議会について (1) 第64回 広島市大会について (2) 第65回 北九州市大会について 2 地域における公益的な取組について 3 地域生活課題の解決に向けたソーシャルワーク研修について

3 各種別社会福祉施設協議会会議への参画

- ・高齢者福祉事業協会施設長会 (2回)
- ・障害者施設協議会施設長会 (1回)
- ・北九州市児童養護施設協議会施設長会 (10回)

4 地域生活課題の解決に向けたソーシャルワーク研修

実施日	人員・会場	内容
R5. 10. 26 R5. 11. 14	60人 ウェルとばた	【テーマ】 ともに生きる豊かな地域社会の実現に向けて 社協と社会福祉法人のさらなる連携・協働へ 【講師】 職員ワーキング (社協職員6名、施設職員2名)

◇民生委員互助共励事業

民生委員・児童委員が、民生委員活動の充実を図り、地域福祉活動の発展に資することを目的として、弔慰金、見舞金、退任慰労金等を支給する互助事業を実施しました。

また、共励事業として、地区民生委員児童委員協議会活動の活性化を図るため、「指定地区民児協事業」について、2地区を指定し事業を実施しました。

1 民生委員互助共励事業給付金支給状況（全社協委託事業）

	公務 死亡	公務 傷病	一般 死亡	配偶者 死亡	一般 傷病	退任 慰労	災害	合計
支給 件数	0	1	5	14	28	11	0	59
金額 (千円)	0	30	150	140	268	53	0	641

2 指定地区民児協事業

- (1) 指定期間 令和5年度～令和6年度の2年間
- (2) 指定地区 小倉北区：日明地区民生委員児童委員協議会
小倉南区：企救丘地区民生委員児童委員協議会

◇生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金貸付制度は、低所得者・障害者又は高齢者世帯に対し、資金の貸付と民生委員を通じた必要な相談支援を行うことにより、その世帯の経済的自立及び生活意欲の助長促進、在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的としています。

資金の相談の中では、生活困窮者自立支援法に基づく各事業と連携し、効果的、効率的な支援を実施することにより、生活困窮者の自立促進を図りました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等の特例貸付の償還に関わる相談対応を行いました。

1 生活福祉資金貸付状況

(上段：件数、下段：金額、単位：千円)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0	0	1	2	0	2	0	1	0	6
		0	0	0	0	0	300	700	0	520	0	336	0	1,856
	住宅入居費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福祉資金	住宅増改築経費	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
		0	0	0	0	0	790	0	0	0	0	0	0	790
	福祉用具購入	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		0	0	0	0	0	0	179	0	0	0	0	0	179
	障害者自動車購入経費	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
		0	0	0	0	0	0	0	0	1,867	729	0	0	2,596
	住居の移転・給排水設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	591	591
日常生活上一時的経費	1	2	1	4	5	5	1	0	0	0	0	0	19	
	83	184	36	368	656	460	100	0	0	0	0	0	1,887	
緊急小口資金	1	0	2	2	1	0	0	0	0	2	4	1	13	
	100	0	200	200	100	0	0	0	0	200	387	100	0	1,287
教育支援資金	教育支援費	0	0	0	0	0	0	3	5	12	7	21	17	65
		0	0	0	0	0	0	1,440	1,950	4,662	1,740	5,082	4,098	18,972
	就学支度費	0	0	0	0	0	0	3	5	12	7	22	17	66
	0	0	0	0	0	0	1,380	1,564	3,657	2,468	5,794	6,012	20,875	
不動産担保型生活資金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		2	2	3	6	6	7	10	10	29	19	45	36	175
		183	184	236	568	756	1,550	3,799	3,514	10,906	5,324	11,312	10,701	49,033
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- ・申請(承認)の件数、金額
- ・福祉資金の生業費・住宅増改築経費・療養費・葬祭費・災害援護資金・不動産担保型生活資金、臨時特例つなぎ資金は今年度申請なし

2 特例貸付の償還に関わる相談対応件数

(単位：件)

相談受付・対応件数					相談後の対応					相談内容（重複あり）						連絡会議	
来所	電話	メール	訪問	その他	合計	貸付を含む社協の支援ツールで対応	関係機関へつなぐ	経過観察	その他	お金・負債	仕事	病気・体調	住まい	家族・孤立	その他	社協内部	関係機関
374	464	4	9	0	851	147	495	42	168	727	109	68	49	40	141	13	10

3 特例貸付の決定・償還状況

(貸付期間 令和2年3月～令和4年9月) (償還状況 令和6年3月末現在)

	緊急小口資金	総合支援資金			
		初回	延長 (初回貸付けの増額扱い)	再貸付	
貸付決定件数(件)	18,197	14,316	5,037	5,265	
貸付決定金額(円)	3,333,775,000	7,639,315,000	2,703,722,000	2,848,129,000	
償還完了件数(件)	8,037	6,588	1,896	58	
償還金額(円)	1,812,969,600	3,754,886,798	1,042,136,655	36,640,000	
	(内)償還免除件数(件)	7,838	6,548	1,893	56
	償還免除金額(円)	1,424,588,063	3,521,095,750	1,030,256,500	29,340,000

60,603千円 (60,675千円) Ⅲ-4

◇生活困窮者自立相談支援事業

生活困窮者の自立支援を目的に、市内全7区の相談窓口「いのちをつなぐネットワークコーナー」で、制度の中核・必須である自立相談支援事業を実施しました。

地域の多様な専門機関や福祉活動等と連携して、対象者への相談支援に取り組むとともに、生活困窮者支援を行っている関係機関等とのネットワークづくりや生活困窮者の支援に関する社会資源の開発にも、地域福祉の視点で取り組みました。

また、生活福祉資金の貸付等の利用者への相談支援についても、生活福祉資金相談コーナーと連携しながら行いました。

1 自立相談支援事業の周知と関係機関とのネットワークに関わる業務

(1) 事業の周知及び広報

①区社協広報紙への掲載

掲載物	掲載回数 (掲載号)	備考
門司区社協広報紙	3回 (5/15、9/15、1/15)	区内全戸配布等
小倉北区社協広報紙	0回	
小倉南区社協広報紙	4回 (4/15、7/15、10/15、1/15)	
若松区社協広報紙	0回	
八幡東区社協広報紙	1回 (7/15)	
八幡西区社協広報紙	1回 (4/15)	
戸畑区社協広報紙	2回 (9/15、3/15)	

(2) 関係機関とのネットワークづくりに関わる業務

支援調整会議その他の既存の合議体の活用の他に、他の関係機関が行う会議等にも参加し、生活困窮者支援を行っている関係機関等とネットワークづくりに取り組み、支援の際にスムーズに連携できるよう努めました。

【ネットワークづくりを行った主な関係機関・団体】

- ①市及び各区の行政関係機関 7 団体
- ②社協関係（市：1、区：7、校(地)区：155)
- ③民児協関係（地区民児協：133)
- ④その他の関係機関 20 団体

2 自立相談支援機関の運営に関わる業務

(1) 相談支援業務

「生活困窮者自立相談支援事業実施要綱」に基づき相談支援業務を行いました。

(2) 業務の進捗状況の報告及び打ち合わせ

主任相談員（行政:いのちをつなぐネットワーク担当係長）と、業務の進捗状況や業務内容等を報告し、連携を深めました。

(3) 支援調整会議

支援調整会議設置運営要項に則して実施される支援調整会議に参画し、作成した支援計画の適切性等について協議し、関係機関と支援内容を共有しました。

区	参加回数	人員（延べ数）	協議件数
小倉北	1	11	52
小倉南	10	122	99

3 成果

(1) 生活困窮者の自立と尊厳の確保

本人の自己選択、自己決定を基本に、経済的自立のみならず日常生活や社会生活の自立など本人の状態に応じた自立を支援するよう努めました。

また、他の制度で対応可能と思われるものについては、適切につなぎ、必要に応じてフォローしました。

(2) 生活困窮者支援を通じた地域づくり

生活困窮者の早期把握や見守りのため、以下のような場を活用し、地域の関係機関・団体との連携に努めました。

- 市社協課長連絡調整会議（毎月）
- 市社協職員ミーティング（適宜）
- 校(地)区社会福祉協議会連絡調整会議（適宜）
- 地域支援コーディネーター養成研修（1回）
- 市・区・地区民生委員児童委員協議会定例会（適宜）
- 民生委員・児童委員研修会（適宜）

4 相談受付支援状況

【相談受付総数と性別、年齢、相談経路（本人特定のみ、本人同意なしを含む）】

		門司	小倉北	小倉南	若松	八幡東	八幡西	戸畑	7区計
新規相談受付件数（総数）		260	684	399	113	126	627	97	2306
	全市に占めるその区の%	11.2%	29.7%	17.3%	4.9%	5.5%	27.2%	4.2%	100%
	月平均件数	21.6	57.0	38.3	9.4	10.5	52.3	9.3	192.2
	相談員一人当たり月件数	10.8	14.3	11.1	9.4	10.5	13.1	9.3	12.0
プラン作成件数（総数）		116	283	96	37	63	231	22	848
プラン策定率		44.6%	41.4%	24.1%	32.7%	50.0%	36.8%	22.7%	36.8%
就労支援対象者数 (プラン期間中の一般就労を目標にしている)		40	121	32	10	46	83	10	342
法に基づく事業等 利用件数	住居確保給付金	15	23	26	6	25	25	2	122
	一時生活支援事業	1	4	0	2	0	0	0	7
	家計相談支援事業	102	224	67	33	43	220	17	706
	就労準備支援事業	8	1	4	0	4	1	1	19
	就労訓練事業	0	0	0	0	0	0	0	0
	自立相談支援事業による就労支援	3	2	0	8	39	0	2	54
その他	生活福祉資金による貸付	7	19	4	0	3	2	0	36
	生活保護受給者等就労自立促進事業	8	88	22	0	21	68	0	201
就労者数（一般就労総数）		22	106	13	4	4	35	12	196
うち就労支援対象プラン作成者分		10	69	0	3	4	30	5	121
増収者数（総数）		13	27	6	4	8	5	3	66
うち就労支援対象プラン作成者分		2	17	1	2	5	3	1	31

5 住居確保給付金の申請受付状況

	門司	小倉北	小倉南	若松	八幡東	八幡西	戸畑	7区計
住居確保給付金決定件数（総数）	7	21	48	2	17	9	5	109

6 共同事業体の運営

平成 28 年度より、グリーンコープ生活協同組合ふくおかと共同事業体として生活困窮者支援を行っています。業務上の課題解決や、円滑な業務運営を目的とし、会議や状況共有の場を設けています。

実施日	人員・会場	内容
R5. 7. 27	グリーンコープ 4 人 市社協 3 人 ウェルとばた	第 1 回運営委員会
R6. 3. 22	グリーンコープ 4 人 市社協 4 人 ウェルとばた	第 2 回運営委員会

◇潜在保育士の保育所再就職・復帰支援資金貸付事業

平成28年4月から、保育士の安定的な人材の確保を図るため、「保育士資格を持ち、かつ、現在保育士として勤務していない方」、「1年以上保育士として働いていない方」を対象に、保育士としての再就職を支援する資金貸付事業を開始しました。

福祉人材の確保に資する取り組みとして、貸付相談窓口を設け、事業を実施しました。

1 貸付の内容と実施状況

(1) 潜在保育士の再就職支援資金の貸付

潜在保育士が保育士として保育所等に勤務することとなった場合に、就職準備金の貸付を行うもの。

	R1	R2	R3	R4	R5
貸付決定件数	38	15	20	14	15
貸付決定金額(円)	12,923,045	5,078,929	7,312,093	5,487,856	4,590,296
免除決定件数	16	28	31	19	16
免除決定金額(円)	5,337,590	8,581,523	10,740,697	6,306,463	5,433,295

(2) 未就学児をもつ潜在保育士の保育所復帰支援資金の貸付

未就学児をもつ潜在保育士が保育所等に勤務することとなった場合に、当該未就学児に係る保育所等の保育料の一部の貸付を行うもの。

	R1	R2	R3	R4	R5
貸付決定件数	51	23	22	16	18
貸付決定金額(円)	9,059,765	5,101,650	4,684,125	2,672,390	3,961,925
免除決定件数	39	42	36	25	27
免除決定金額(円)	8,697,350	9,119,189	6,667,240	5,263,625	5,892,825

◇ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

平成29年7月から、ひとり親家庭の親の自立の促進を図ることを目的に、高等職業訓練促進資金貸付事業を開始しました。

高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学する方で、将来取得する資格が必要な業務に従事しようとする方に対して資金を貸し付け、その就学を容易にすることにより資格取得の促進を図っています。

また令和3年10月から、自立に向けて意欲的に取り組むひとり親家庭の親に対し、住宅支援資金を貸付け、就労又は稼働所得の高い就労、子どもの高等教育の確保などに繋げ、自立の促進を図っています。

1 貸付の内容と実施状況

(1) 入学準備金

高等職業訓練促進給付金の支給を受け、資格の取得のために養成機関へ入学することになった場合に、入学準備金の貸付を行うもの。

	R1	R2	R3	R4	R5
貸付決定件数	25	18	32	20	20
貸付決定金額(円)	12,500,000	9,000,000	15,711,900	10,000,000	9,800,000
免除決定件数	-	-	-	-	6
免除決定金額(円)	-	-	-	-	3,000,000

(2) 就職準備金

高等職業訓練促進給付金の支給を受け、養成機関の課程を修了し、取得した資格が必要な業務に従事する場合、その就職に必要な準備金の貸付を行うもの。

	R1	R2	R3	R4	R5
貸付決定件数	24	22	25	12	26
貸付決定金額(円)	4,800,000	4,400,000	5,000,000	2,400,000	5,200,000
免除決定件数	-	-	-	8	16
免除決定金額(円)	-	-	-	1,600,000	3,200,000

(3) 住宅支援資金

貸付対象者に対して、住宅の借り上げに必要な資金の貸付けを行うもの。

	R1	R2	R3	R4	R5
貸付決定件数	-	-	12	21	15
貸付決定金額(円)	-	-	5,342,600	9,566,100	6,396,000
免除決定件数	-	-	-	2	18
免除決定金額(円)	-	-	-	960,000	7,757,500

◇認知症サポーターキャラバン事業

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者になってもらう認知症サポーター養成講座の開催や講座の講師役となるキャラバン・メイトの新規養成等を行い、認知症になってもみんなが安心して暮らせる支えあいのまちづくりを目指すとともに、地域・職域においてのサポーター活動の支援を行いました。

令和5年度は、認知症サポーター養成講座をこれまでより2回増やし、6回開催しました。また講座申込方法に電子申請を加え、時代に合った対応をしました。認知症サポーター養成講座受講者4,199人、認知症サポーターステップアップ講座受講者326人、合計受講者4,525人、令和5年度末現在の認知症サポーターの累計が104,360人となりました。

1 認知症サポーター養成講座実施状況

受講団体種別		開催回数	サポーター人数
住民団体	校(地)区社協	17	452
	社協関係	19	386
	その他	29	632
企業		13	366
学校		26	1,958
行政		10	405
計		114	4,199

2 認知症サポーターステップアップ講座実施状況

団体種別		開催回数	サポーター人数
住民団体	校(地)区社協	4	134
	社協関係	3	90
	その他	2	48
企業		0	0
学校		1	54
行政		0	0
計		10	326

3 認知症サポーター養成講座の広報

紹介資料・メディア等	
北九州市ホームページ	市政だより
社会福祉協議会のふくし出前講演	北九州市社協だより・各区社協だより
市社協ホームページ事業概要	コムシティ入居団体
市・区社協各部署	メール配信システム

4 キャラバン・メイトフォローアップ研修の実施

実施日	人員・会場	内容
R5. 9. 2	50人 ウエルとばた	キャラバン・メイト全体研修 講義①「北九州市の現状と認知症施策について」 (講師) 認知症支援・介護予防センター 認知症対策推進係長 山内順子 氏 講義②「共生社会をはぐくむ伝え方」 (講師) キャラバン・メイト養成研修講師 (株)パーソン・サポート絆 代表取締役 川島 豊輝 氏
R5. 10. 23 R5. 12. 8 R5. 12. 25	3人 個別対応	キャラバン・メイト新任者研修 ・北九州市の現状と認知症施策について ・講座の開催、基本構成について ・認知症サポーター養成講座の配布資料 ・キャラバン・メイト活動意向調査 ・認知症サポーター養成講座の見学案内
R6. 2. 17	24人 ウエルとばた	キャラバン・メイトスキルアップ研修 講義「若年性認知症について」 (講師) 福岡県若年性認知症サポートセンター センター長 阿部かおり 氏

5 一般市民向け認知症サポーター養成講座の開催

開催日	会場	キャラバン・メイト	受講人数
R5. 5. 25	ウエルとばた	基礎編：有馬 由之助	48
		応用編：北岡 大輝	39
R5. 7. 6	アシスト21	基礎編：八幡 圭治	16
R5. 9. 22	ウエルとばた	基礎編：野口 恵美	30
R5. 11. 25	小倉南生涯学習センター	基礎編：伊藤 哲	35
		応用編：長崎 修二	32
R6. 1. 21	レインボープラザ	基礎編：村井 智光	16
		応用編：北岡 大輝	14
R6. 3. 6	ウエルとばた	基礎編：和田 洋臣	28

6 メール配信サービス状況

登録者数 (人)	5,672	配信回数 (回)	6
----------	-------	----------	---

◇高齢者見守りサポーター派遣事業

認知症等により見守りが必要な在宅高齢者を介護する家族などの負担を軽減するため、住民参加型在宅福祉サービスとして「見守りサポーター」を派遣しています。高齢者に寄り添い、見守りや話し相手などを行うことにより、高齢者と家族が安心して地域のなかで生活できるように支援しています。

見守りサポーターの活動上の課題を探るため、研修・連絡会を開催し、サポーターの不安解消と対応技量の向上に努めました。

令和5年度は昨年に引き続き、利用者、見守りサポーター両方に感染対策の徹底を義務づけたうえで事業を継続しました。延べ利用者数、サポーター登録数共に増え、派遣延べ回数も大幅に増加しました。

1 派遣状況等

年度	新規利用申請	新規利用登録数	利用登録取消	派遣延べ回数
R3	10	9	14	105
R4	20	14	14	136
R5	18	15	12	320

2 関係機関等との連絡調整

相手先	内容					合計
	申請方法	利用内容 活動内容	スケジュール 体調確認	その他		
家族	6	14	108	4		132
サポーター	0	13	124	5		142
ケアマネジャー	8	13	19	20		60
地域包括等	6	3	0	8		17
その他（市民等）	3	2	0	10		15
計	23	45	251	47		366

3 過年度利用状況の推移

年度	利用登録者数	延べ利用者数	サポーター数	派遣延べ回数
R1	33	61	43	150
R2	34	57	43	200
R3	29	54	40	105
R4	29	55	43	136
R5	32	72	52	320

4 高齢者見守りサポーターへの研修

実施日	人員・会場	内容
R5. 7.20	14人 ウエルとばた	講義「高齢者のレクリエーションの意義」 (講師) 石井 朱實 氏 グループワーク
R6. 1.17	25人 ウエルとばた	講義:「ストレスケアについて」 (講師) 梶原 香莉 氏 グループワーク

5 新規サポーター研修

実施日	人員・会場	内容
R5. 5.17	3人 ウエルとばた	高齢者見守りサポーター登録研修 講義①「北九州市における認知症施策について」 (講師) 認知症支援・介護予防センター 山内 順子氏 講義② 見守りサポーターの経験談 (講師) 見守りサポーター 岸本 美佐子氏
R5. 10.10	12人 ウエルとばた	高齢者見守りサポーター養成研修 講義①「北九州市の現状と認知症の施策について」 (講師) 認知症支援・介護予防センター 山内 順子氏 講義② 救急講習 (講師) 戸畑消防署 講義③ 認知症サポーター養成講座 (講師) キャラバン・メイト 大塚 千保氏 講義④ 見守りサポーターの経験談 (講師) 見守りサポーター 西川 澄子氏 矢野 八重子氏

6 事業説明・紹介

内容	回数	人員
年長者研修大学校	0	0
校(地)区社協関連会議	0	0
居宅・医療・施設	8	110
住民	4	106
企業	0	0
市・区社協各部署	3	163
地域包括(統括)支援センター	0	0
学校(学生)	0	0
その他	1	27
合計	16	406

7 チラシ・報告書等の作成

名称	発行部数	発行日
高齢者見守りサポーター派遣事業（リーフレット）	6,000	R5.6.5

8 利用登録者意向確認調査

実施日	対象者	回答数（電話回答含む）	未回答数	回答率
R6. 1. 25	31	25	6	81%
（調査結果概要 複数回答可） 登録者（令和 5 年度新規登録者と現在利用中の方を除く）を対象にアンケートを実施した。 1. 未利用の理由として、①介護保険で対応 3 人②家族の介護で対応 9 人③状態が落ち着いている 5 人 ④施設入所 3 人 ⑤その他 7 人 2. 今後の利用については、①今のところ利用の予定なし 13 人(42%) ②取消希望 9 人(29%)				

9 サポーター意向確認調査

実施日	人員	更新	辞退
R6. 1. 23	56	52	4

104,603 千円（104,372 千円） Ⅲ-4

◇高齢者地域交流支援通所事業

高齢者地域交流支援通所事業は、平成 12 年度から北九州市から受託し実施している事業です。市内に居住する在宅の 65 歳以上の高齢者のうち、要介護状態等となる恐れの高い状態にあると認められる方に対し、介護予防や自立支援のためのプログラムを市内 50 か所の市民センターで実施しました。

平均年齢 82.1 歳、約 630 人の高齢者、延べ 40,348 人の利用者が参加して体力年齢の維持向上に努めました。

各市民センターのプログラムの実施状況等は毎月のミーティングで担当指導員が把握し、適切な助言・指導を行うとともに、危機管理等の各市民センターの課題に対しては、ミーティングや年 1 回の現任研修等を通じて留意事項や適切な対応策を確認し、共通認識の醸成等を図りました。

また、支援員や指導員が普段から利用者の認知機能の低下予防やうつ予防の観点から利用者の状況把握に努め、きめ細かい見守りや助言を行うことで、「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を推進しました。

1 年間利用状況

区	市民センター	実施日数	登録者数	利用者数	性別		平均利用者数
					男	女	
門司区 ⑦	小森江西	90	11	732	0	732	8.1
	清見	89	9	720	76	644	8.1
	白野江	87	13	1,032	0	1,032	11.9
	錦町	88	9	541	4	537	6.1
	萩ヶ丘	90	17	1,081	0	1,081	12.0
	松ヶ江北	89	12	880	0	880	9.9
	丸山	89	9	710	0	710	8.0
小倉北区 ⑨	足原	89	10	666	0	666	7.5
	足立	89	16	803	0	803	9.0
	今町	87	15	1,133	67	1,066	13.0
	清水	90	25	1,556	153	1,403	17.3
	寿山	89	10	819	0	819	9.2
	中島	89	15	1,160	0	1,160	13.0
	西小倉	88	8	501	71	430	5.7
	南小倉	90	9	709	0	709	7.9
小倉南区 ⑨	井堀	89	9	619	0	619	7.0
	長行	87	13	910	0	910	10.5
	葛原	90	11	557	0	557	6.2
	曾根	90	21	938	0	938	10.4
	長尾	90	10	686	172	514	7.6
	貫	90	10	694	0	694	7.7
	東朽網	89	16	988	0	988	11.1
	守恒	88	8	633	53	580	7.2
	湯川	88	10	704	127	577	8.0
若松区 ⑤	若園	87	8	645	141	504	7.4
	赤崎	90	15	1,023	72	951	11.4
	高須	90	10	534	0	534	5.9
	深町	90	9	519	0	519	5.8
	二島	90	15	896	15	881	10.0
八幡東区 ⑤	若松中央	88	13	704	76	628	8.0
	枝光	86	10	629	0	629	7.3
	枝光南	89	9	494	10	484	5.6
	尾倉	88	11	615	54	561	7.0
	槻田	86	15	928	193	735	10.8
八幡西区 ⑪	前田	89	12	747	17	730	8.4
	青山	90	14	998	52	946	11.1
	赤坂	87	10	603	83	520	6.9
	浅川	90	14	1,030	0	1,030	11.4
八幡西区 ⑪	池田	88	14	903	42	861	10.3

区	市民センター	実施日数	登録者数	利用者数	性別		平均利用者数
					男	女	
八幡西区 ⑪	永犬丸	87	11	771	0	771	8.9
	大原	87	19	1,126	0	1,126	12.9
	楠橋	87	26	1,837	148	1,689	21.1
	木屋瀬	89	7	563	0	563	6.3
	塔野	88	16	866	191	675	9.8
	鳴水	88	10	654	0	654	7.4
	本城	90	10	614	57	557	6.8
戸畑区 ④	大谷	87	18	852	0	852	9.8
	浅生	89	12	710	0	710	8.0
	中原	88	12	792	20	772	9.0
	牧山東	89	8	523	0	523	5.9
計 (50 館)		4,431	624	40,348	1,894	38,454	9.1

2 過年度利用状況の推移

年度	実施館数	登録者数	延実施日数	延利用者数	平均利用者数
R1	50	625	4,115	42,065	10.2
R2	50	584	3,315	24,427	7.4
R3	50	581	3,418	28,845	8.4
R4	50	606	4,436	38,729	8.7
R5	50	624	4,431	40,348	9.1

3 研修会

実施日	人員・会場	内容
R5.4.1 ～R6.3.7 の間で延べ 11回	11人 (対象：新採職員) 市民センター	令和5年度支援員新任者研修 (1) 北九州市社会福祉協議会について (2) 市民センターについて (3) 高齢者地域交流支援通所事業について (講師) 北九州市社会福祉協議会 生活福祉課
R5.7.12 (午後) R5.7.13 (午前) 延べ2回	155人 ウエルとばた	令和5年度支援員現任研修 ・非常勤嘱託職員の10年永年勤続表彰 ・講義「介護保険制度について」 (講師) 社会福祉士 猿渡 真吾 氏
R5.11.15	49人 ウエルとばた	令和5年度支援員会議 ・救急講習 (講師) 戸畑消防署 ・グループワーク～センター間の情報交換を通じて今後の業務に活かそう～
計 (14回)	215人	

4 会議

会議名	実施回数	内容
生活福祉課定例会	12	概ね毎月1回、事務局、指導員による事業運営に関する連絡調整、事例検討、情報交換・共有等
ミーティング	600	指導員と支援員による業務調整の月例ミーティング（各市民センター月1回、2時間程度）
計	612	

5 「年長者作品展」への出展

例年、高齢者地域交流支援通所事業のプログラムの中で利用者が製作した様々な作品を、各区（門司区、小倉北区、小倉南区、戸畑区を除く）事務所主催の「年長者作品展」に出展しています。

開催区	実施日	会場
若松	R5. 11. 20～R5. 11. 22	若松市民会館 1階 美術展示室
八幡東	R5. 9. 11～R5. 9. 15	八幡東区社会福祉センター3階 研修室
八幡西	R5. 8. 1～R5. 8. 10	コムシティ 3階 黒崎市民ギャラリー

6 指導員による業務支援

種別	回数	内容
指導員の話	48	指導員による自主テーマの出前講演プログラム 〔主なテーマ〕介護予防、認知症について、フレイル予防など
プログラム運営支援	212	臨時的事業や介護予防プログラム等の支援及び補助、定期的な巡回による相談対応、助言等
訪問指導	620	庶務・経理事務指導、事故処理、情報伝達等の事業運営に必要な事務連絡及び調整
代替業務	13	支援員の休務の際のバックアップ
計	893	

7 各種交流事業

種別	回数	内容
世代間交流	1	未就学児の子と保護者を対象とした「わんぱく広場」と一緒にハロウィンイベントを行った（赤崎）
地域・団体との交流	6	市民センターの避難訓練に参加（白野江・寿山・赤崎・尾倉・浅生） 特別支援学級との交流（小森江西）

8 実習生の受入

実施日	人員・会場	内容
R5. 8. 4～8. 25 の間で計 4 日	水巻看護助産学校 6 人 清水市民センター 永犬丸市民センター	・実習「高齢者地域交流支援通所事業」へ参加
R5. 8. 29	大学生 6 人 ウェルとばた	相談援助実習 ・講義「生活福祉課事業概要」について
R5. 9. 1	八幡医師会看護専門学校 2 人 前田市民センター	・実習「高齢者地域交流支援通所事業」へ参加

9 支援員面接選考

実施日	会場	内容
R5. 4. 14 ～R5. 12. 12 の間で延べ 3 回	各市民センター	一般公募により応募のあった候補者に対し、選考委員会（市民センター館長、まちづくり協議会、市社協で構成）を設けて面接選考試験を実施

10 広報・啓発

内容	実施回数
YouTube 動画公開による事業紹介	10
市民センターだより掲載、各種交流事業等での PR による利用者募集	20
市民センターだより掲載、チラシ配布、ポスター掲示による支援員募	10
計(一部重複)	40

8,564 千円（13,135 千円） I-4

◇介護サービス相談員派遣事業

介護サービス相談員派遣事業は介護サービスの質の向上を図ることを目的として、相談員を介護事業所に派遣し、入所者や家族から介護サービス等に関する相談を受け、相談者に代わり事業者によりサービス向上、改善に結びつく提案などを行うものです。

令和 5 年 5 月に新型コロナウイルス感染症が 5 類に引き下げられたことを受け、介護サービス相談員の受け入れが可能になった事業所もありましたが、依然、感染対策のため受け入れができない事業所も一定数ありました。

令和 5 年度は 83 事業所のうち 60 事業所に対し 673 回の訪問活動を行いました。

介護サービス相談員連絡会は通常通り、年 4 回開催することができ、介護サービス相談員としての必要な知識の習得に努めました。

また、介護サービス相談員現任研修（全国研修）に参加し、全国の介護サービス相談員と活動の現状などの意見交換をすることができました。

運営推進会議については、介護サービス相談員の参加は 82 回でした。

1 訪問・相談等実施状況

施設種別	訪問		話を聞いた		相談件数						気づき 事業所に 伝えた件数
					事業所に 伝えた件数			相談者の希望に より伝えなかつ た件数			
	回数	時間	人数	件数	つ 利 用 者 で に	つ 施 い 設 て に	そ の 他	つ 利 用 者 で に	つ 施 い 設 て に	そ の 他	
介護老人福祉施設	202	274:20	1,733	4,810	3	5	0	0	1	0	4
介護老人保健施設	56	112:15	517	2,143	9	5	0	0	0	0	4
認知症対応型共同生活介護	284	408:31	1,795	7,511	1	7	0	0	1	0	11
介護療養型医療施設	24	37:20	118	709	0	0	0	0	0	0	11
小規模多機能型居宅介護	80	82:45	459	1,748	0	1	1	0	0	0	1
住宅型有料老人ホーム	27	30:35	153	762	2	6	1	0	1	0	9
計	673	945:46	4,775	17,683	15	24	2	0	3	0	40

2 過年度派遣事業の推移

年度	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	通所介護	通所リハビリテーション	認知症対応型共同生活介護	介護療養型医療施設	小規模多機能型居宅介護	住宅型有料老人ホーム	合計(カ所)	相談員数(人)
R1	37	9	0	0	40	3	11	—	100	80
R2	35	9	0	0	39	2	10	—	95	74
R3	34	8	0	0	38	2	10	—	92	58
R4	32	8	0	0	32	2	8	5	87	59
R5	29	7	0	0	32	2	8	5	83	58

3 派遣事業所数

施設種別	R5年度募集 (R6派遣開始)	R5派遣事業所 (R5.4)	R5終了事業所	合計(カ所) (R6.4)
介護老人福祉施設	1	29	1	27
介護老人保健施設	1	7	0	8
認知症対応型共同生活介護	1	32	1	32
介護療養型医療施設	0	2	0	2
小規模多機能型居宅介護	0	8	0	8
住宅型有料老人ホーム	0	5	0	5
計	3	83	2	82

4 派遣終了事業所

施設名称	派遣終了事業所数	派遣年数	派遣期間
介護老人福祉施設	1	4	R2. 4～R6. 3
認知症対応型共同生活介護	1	4	R2. 4～R6. 3
合 計	2 ヲ所		

5 介護サービス相談員構成

(単位:人)

内 訳	男性	女性	合計
高齢者地域交流支援通所事業 支援員	0	6	6
見守りサポーター	0	14	14
北九州市役所・北九州市社会福祉協議会 OB	2	1	3
一般公募者 (平成 20 年度より)	2	15	17
権利擁護・市民後見センター支援員	1	6	7
介護支援ボランティア	0	2	2
その他	0	9	9
計	5	53	58

6 介護サービス相談員連絡会

実施	人員・会場	内容
R5. 5. 31	40 人 ウエルとばた	【第 1 回】 講義「気持ち伝わるコミュニケーション技法」 (講師) 合同会社ふじこカンパニー 代表 藤重 知子 氏
R5. 8. 30	42 人 ウエルとばた	【第 2 回】 講義「介護サービス相談員の意義と役割」 (講師) 北九州市社会福祉協議会 事務局長 礪田 佳宏 氏 グループワーク
R5. 11. 27	38 人 ウエルとばた	【第 3 回】 講義「介護サービス相談員 現任研修伝達報告」 (講師) 北九州市社会福祉協議会 主事 阿部 由季 氏 グループワーク
R6. 2. 22	39 人 ウエルとばた	【第 4 回】 講義「知ってる?施設で活躍する介護ロボット」 (講師) 北九州市介護ロボット等導入支援・普及 促進センター 古野 友佳 氏 グループワーク

7 令和5年度介護サービス相談員現任研修 令和5年10月26日, 令和5年10月27日

日程	人員・会場	内容
R5. 10. 26	2名 東京会場 (KFC ホール)	<p>【第1日目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護保険最新情報 (講師) 厚生労働省 老健局 自立支援につながる福祉用具の正しい使い方 (講師) 一般社団法人日本作業療法士協会 船谷 俊彰 氏
R5. 10. 27	2名 東京会場 (KFC ホール)	<ul style="list-style-type: none"> 感染予防と熱中症予防 (講師) 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 准教授 松永 早苗 氏 <p>【第2日目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 不適切ケアを見る目を養う 転倒予防のポイントを見る目を養う (講師) NPO 法人 メイアイヘルプユー 事務局長 鳥海 房枝 氏 市町村での実施状況、情報・意見交換等 (GW) (講師) 介護サービス相談・地域づくり連絡会 代表 石井 信芳 氏

8 運営推進会議の参加状況

年度	事業所数	運営推進会議 参加依頼件数	運営推進会議 出席件数	参加率
H31 (4月～6月)	120カ所	25	20	80%
R1 (7月～3月)	120カ所	128	96	75%
R2	120カ所	0	0	0%
R3	120カ所	0	0	0%
R4	109カ所	16	16	100%
R5	99カ所	98	82	84%

◇権利擁護・市民後見センター事業

1 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）

地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）では、判断能力が不十分な高齢者や障害者の権利と財産を守るため、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行う「金銭管理・生活支援サービス」、大切なものをお預かりする「財産保管サービス」を実施しています。

コロナ禍のため、感染予防に留意しながら新規調査を行い、今年度の新規契約者数は47人（昨年比4人増）で、年度末の実契約者数は257人でした。

また、地域福祉権利擁護事業と成年後見制度についての理解を深め、その一体的な展開に向けて関係者がどう連携すべきかを学ぶために、各区域で権利擁護セミナーや出前講演を開催しており、今年度は小倉北区、八幡西区で権利擁護セミナーを開催いたしました。北九州市地域福祉活動計画第六次計画最終年度（令和7年度）までに、全区での実施を目指します。

(1) 事業運営の適正化

- ア 運用委員会の開催（8回）
- イ 会計監査の実施（1回 対象者267人）
- ウ 事業監査の実施（1回 対象者228人）
- エ 金銭管理・財産保管サービス管理状況報告書の発行（全利用者）
- オ 保管財産引取人現況調査の実施

(2) 関係機関・団体等とのネットワークづくり

- ア 権利擁護セミナーの開催（2回）
 - 小倉北区民生委員児童委員協議会全員研修 参加者248人
 - 八幡西区民生委員児童委員協議会全員研修 参加者276人
- イ 北九州成年後見センター理事会への参加（12回）
- ウ 北九州成年後見センター業務監理委員会への参加（6回）
- エ 北九州市成年後見支援センター受任調整会議への参加（5回）
- オ 北九州市成年後見支援センター地域連携ネットワーク会議への参加（6回）
- カ 福岡県弁護士会北九州部会高齢者・障害者事例検討会への参加（3回）

(3) 職員資質向上のための事業

- ア 専門員・支援員合同研修会の開催（2回）
 - 第2回目は、「北九州市社会貢献型市民後見人養成事業」フォローアップ研修を聴講し、専門員・支援員合同研修会に充てました。
- イ 専門性を高めるための研修会への参加（5回）

(4) 広報・啓発活動の促進

- ア 出前講演「あんしんな暮らしのお手伝い」（13回 参加者289人）
- イ らいとホームページの活用
- ウ 権利擁護セミナーの開催（2回）【再掲】

小倉北区民生委員児童委員協議会全員研修 参加者 248 人
 八幡西区民生委員児童委員協議会全員研修 参加者 276 人

(5) サービス内容

ア 相談

(ア) 内容 (件数)

相談内容	相談者 本人	家族・親族	行政機関			障害者支援団体	介護事業所	民生委員	区社協	施設	医療機関	支援団体	ホームレス	その他	合計
			保健福祉	包括支援	保護										
金 銭 管 理	5	7	10	8	38	19	35	0	0	11	8	0	9	150	
財産保全・財産侵害	0	0	0	2	0	2	2	0	0	1	0	0	0	7	
相続・遺言	3	6	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	11	
福祉サービスへの苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日常生活の問題	2	7	0	0	10	7	8	0	0	2	2	0	2	40	
福祉サービスの手続き	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	
親族・家族関係	2	12	0	0	0	0	3	0	0	3	1	0	1	22	
成年後見制度	2	16	0	0	6	5	5	0	0	2	2	0	1	39	
その他(本事業の問い合わせ)	10	26	4	6	25	23	28	0	1	15	4	0	9	151	
合 計	25	74	14	16	79	56	82	0	1	36	17	0	22	422	

(イ) 対象者 (件数)

相談の対象者	相談者 本人	家族・親族	行政機関			障害者支援団体	介護事業所	民生委員	区社協	施設	医療機関	支援団体	ホームレス	その他	合計
			保健福祉	包括支援	保護										
認知症高齢者	2	34	6	13	26	1	52	0	0	13	11	0	7	165	
障害者	知的	1	3	4	0	14	16	4	0	0	6	0	0	3	51
	精神	15	5	4	1	21	23	6	0	0	4	1	0	5	85
その他	2	2	0	0	5	4	2	0	0	6	1	0	3	25	
合 計	20	44	14	14	66	44	64	0	0	29	13	0	18	326	

イ 調査および調整 (件数)

	認知症 高齢者	障害者		その他	合計
		知的	精神		
調 査	590	285	548	7	1,430
調 整	4,124	2,642	4,076	247	11,089

ウ 他機関紹介 (件数)

弁護士会	司法書士会	社会福祉士会	消費生活センター	行政機関	介護支援事業者	施設	医療機関	その他	合計
1	0	0	0	4	0	0	0	26	31

エ 契約締結状況

(ア) 件数

	認知症 高齢者	障 害 者		その他	合計
		知的	精神		
前年度までの契約締結件数(A) (契約締結者数)	119	74	66	8	267
財産保管	19	39	19	3	80
金銭管理・生活支援	119	67	65	8	259
今年度の契約締結件数(B) (契約締結者数)	22	9	16	0	47
財産保管	2	3	0	0	5
金銭管理・生活支援	22	9	16	0	47
今年度の契約解除件数(C) (契約解除者数)	33	12	11	1	57
財産保管	3	3	1	0	7
金銭管理・生活支援	33	11	12	1	57
今年度末の契約締結(A+B-C) (契約締結者数)	108	71	71	7	257
財産保管	18	39	18	3	78
金銭管理・生活支援	108	65	69	7	249

(イ) 契約内容別 (人数)

	金銭管理・財産保管	金銭管理のみ	財産保管のみ	合計
契約締結者数	70	179	8	257

(ウ) 契約者の居住区 (人数)

門 司	小倉北	小倉南	若 松	八幡東	八幡西	戸 畑	合 計
25	82	45	18	26	41	20	257

(エ) 解約理由 (件数)

	認知症 高齢者	障 害 者		その他	合 計
		知的	精神		
死 亡	18	3	3	0	24
市外へ転居	8	1	3	0	12
入院・入所	0	0	0	0	0
本人の意思	5	4	4	1	14
能力の喪失	0	0	0	0	0
管理の移管	2	4	1	0	7
合 計	33	12	11	1	57

オ サービスの実施状況（件数）

	認知症 高齢者	障害者		その他	合計	
		知的	精神			
財産保管サービス	1	5	2	1	9	
金銭管理サービス	1,706	1,208	1,171	112	4,197	
生活支援サービス	定期訪問による見守り	1,572	1,173	1,088	108	3,941
	福祉サービスの利用状況の確認・情報提供	1,517	915	972	109	3,513
	福祉サービスの利用手続きに関すること	4	3	0	0	7
	諸手続きの同行・代行	108	54	43	5	210
	権利侵害等の問題を関係機関につなぐ	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	
合計	4,908	3,358	3,276	335	11,877	

(6) 利用者の推移

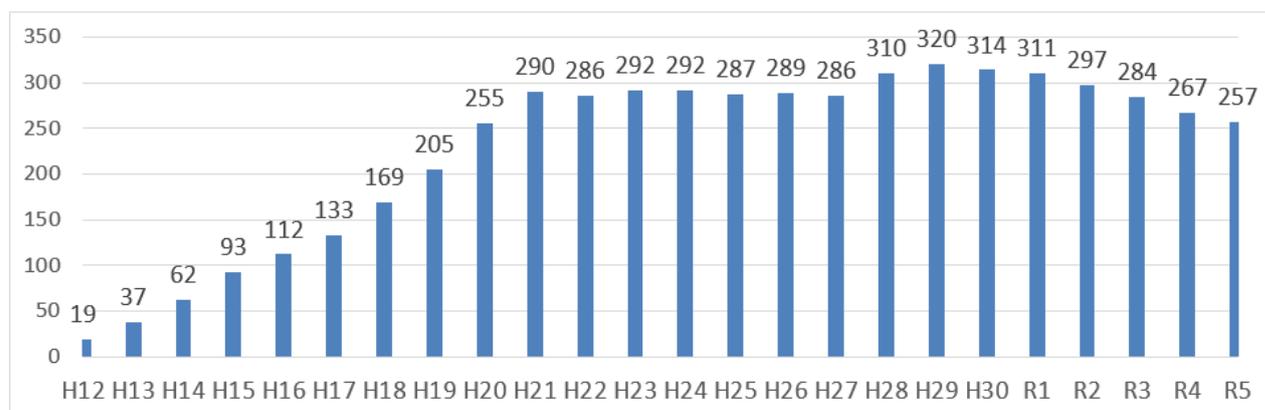
ア 年度別契約成立者数の推移（人数）

年度	認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	その他	計	前年度比
R1	32	10	8	1	51	9(22%増)
R2	16	5	13	1	35	▲16(31%減)
R3	21	2	12	0	35	0(0%)
R4	21	9	12	1	43	8(23%増)
R5	22	9	16	0	47	4(9%増)

イ 各年度末利用者実数の推移（人数）

年度	認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	その他	計	前年度比
R1	162	79	58	12	311	▲3(1%減)
R2	146	81	59	11	297	▲14(5%減)
R3	138	75	63	8	284	▲13(5%減)
R4	119	74	66	8	267	▲17(6%減)
R5	108	71	71	7	257	▲10(4%減)

【H12～年度末利用者実数の推移】



2 法人後見事業

国の成年後見制度利用促進計画が策定され、各市区町村における権利擁護支援の地域連携ネットワークづくりが進められるなか、成年後見制度の需要は今後さらに増大することが見込まれています。そのため、弁護士などの専門職による後見人がその役割を担うだけでなく、専門職後見人以外の市民を含めた後見人を中心とした支援体制を構築する取り組みが全国で進められています。

国が市民後見人の活動を推進する背景には、社会貢献意欲の高い市民が後見人として活躍することで、地域における市民同士の互助・共助の意識が高まることへの期待があり、本市においても、倫理観の高い市民が後見人として個人で活動できるための仕組みづくりを、市や専門職、家庭裁判所と協議しています。

本会が平成21年度から取り組んでいる法人後見事業では、社会貢献型市民後見人養成研修の修了生である「支援員」が、後見担当専門員等と協議しながら、市民の視点で、対象者に寄り添った後見活動を行っており、令和5年度末現在の受任件数は38件（成年被後見人20人、被保佐人14人、被補助人4人）となっています。

(1) 事業運営の適正化

- ア 運用委員会の開催（8回）【再掲】
- イ 会計監査の実施（1回 対象者40人）

(2) 関係機関・団体等とのネットワークづくり

- ア 権利擁護セミナーの開催（2回）【再掲】
 - 小倉北区民生委員児童委員協議会全員研修 参加者248人
 - 八幡西区民生委員児童委員協議会全員研修 参加者276人
- イ 北九州成年後見センター理事会への参加（12回）【再掲】
- ウ 北九州成年後見センター業務監理委員会への参加（6回）【再掲】
- エ 北九州市成年後見支援センター受任調整会議への参加（5回）
- オ 北九州市成年後見支援センター地域連携ネットワーク会議への参加（6回）
- カ 福岡県弁護士会北九州部会高齢者・障害者事例検討会への参加（3回）【再掲】

(3) 職員の資質向上のための事業

- ア 専門員・支援員合同研修会の開催（2回）【再掲】
- イ 専門性を高めるための研修会への参加（7回）

(4) 広報・啓発活動の促進

- ア 出前講演「あんしんな暮らしのお手伝い」（13回 参加者289人）【再掲】
- イ らいとホームページの活用【再掲】
- ウ 権利擁護セミナーの開催（2回）【再掲】
 - 小倉北区民生委員児童委員協議会全員研修 参加者248人
 - 八幡西区民生委員児童委員協議会全員研修 参加者276人

(5) 法人後見事業の受任状況

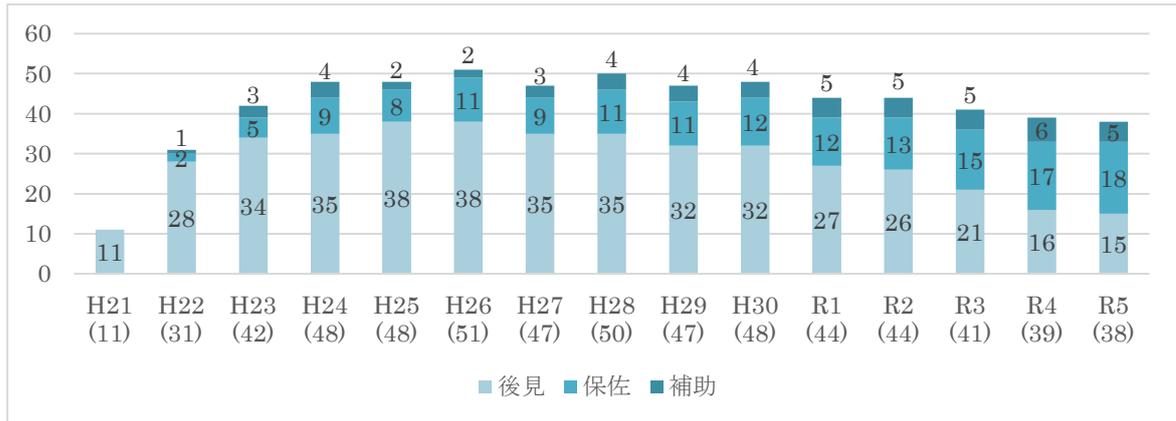
- ア 年度末受任状況（38件：後見20件、保佐14件、補助4件）
- イ 新規受任状況（2件：後見1件、保佐1件、補助0件）
（本人申立：1件（在宅1）、親族申立：1件（施設1））
- ウ 年間活動回数（1,276回）

エ 年度別受任状況の推移

(単位：件)

年度	認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	計	前年度比
R1	27	12	5	44	▲4 (8%減)
R2	26	13	5	44	0 (0%)
R3	21	15	5	41	▲3 (7%減)
R4	16	17	6	39	▲2 (5%減)
R5	15	18	5	38	▲1 (3%減)

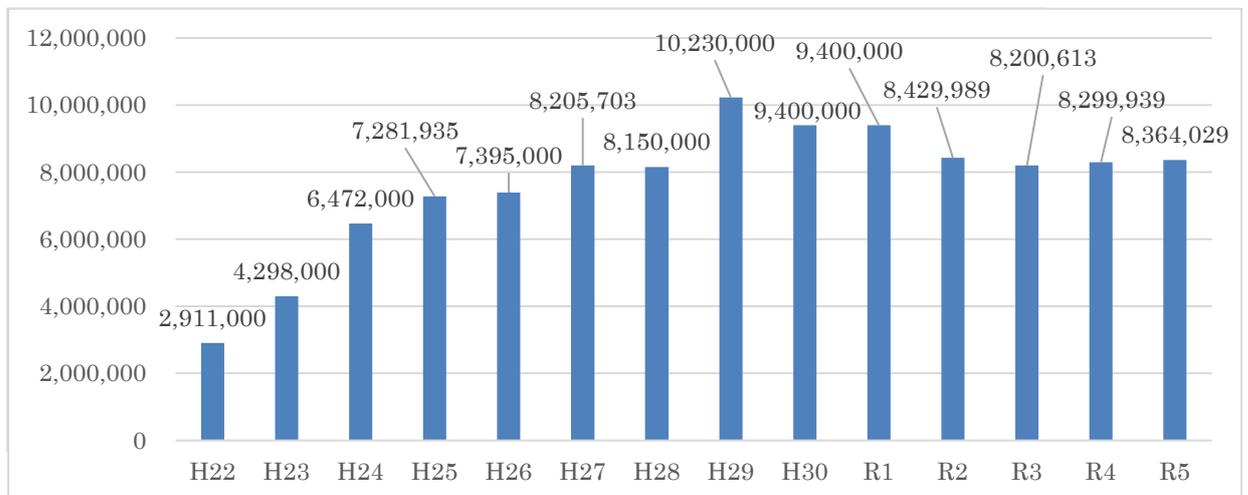
【H21～年度末受任状況の推移】



オ 後見報酬請求状況

年度	後見 (件)	保佐 (件)	補助 (件)	計 (件)	報酬金額 (円)
R1	37	9	4	50	9,400,000
R2	26	12	5	43	8,429,989
R3	25	12	5	42	8,200,613
R4	22	13	4	39	8,299,939
R5	25	15	4	44	8,364,029

【H22～後見報酬請求金額の推移】



3 市民後見人養成・支援事業（成年後見制度利用促進計画への参画）

成年後見制度の普及に伴い後見人不足が懸念される中、地域福祉の担い手として、本人に寄り添い支援する市民後見人の育成が全国的に進められ、その活躍が期待されています。

北九州市では、平成19年度から社会貢献型市民後見人養成研修を開催し、これまでに第10期生までの144名が全課程を修了しており、令和5年度から令和6年度にかけて第11期生（13名）を対象とした研修を実施します。

同時に、市民後見人が安心して活動できるようサポートするしくみが不可欠であることから、本会が平成21年度から取り組んできた法人後見事業で培ってきたノウハウを活かしながら、市民後見人が活躍できるサポート体制を整備してきました。

これまで、本会が法人で受任中の案件を引き継ぐリレー方式で令和元年9月に県内初となる市民後見人（令和元年11月終了）が、令和2年6月には二人目、令和5年3月には三人目の市民後見人が選任され、活動されています。

そうした中、令和5年度は家庭裁判所から推薦依頼のあった案件について市民後見人を選定し、本会等の関係団体との複数受任という新たな形式で、北九州市4例目、5例目となる2名の市民後見人が誕生しました。

市民後見人としての活動を希望する18名が「北九州市市民後見人候補者名簿」に登録されています。今後は、スムーズに市民後見人が選任されるためのしくみづくりが課題となっています。

（1）社会貢献型市民後見人養成事業

ア 公開講座

実施日	人員・会場	内容
R5. 10. 9	一般市民 54人 支援員 20人 ウエルとばた	第一部 講演会 「市民が支える成年後見制度」 北九州市成年後見支援センター センター長 弁護士 小鉢 由美 氏 第二部 活動事例発表・まとめ 北九州市市民後見人 1名 権利擁護・市民後見センター支援員 1名 第三部 北九州市社会貢献型市民後見人養成事業オリエンテーション

イ 第11期 北九州市社会貢献型市民後見人養成事業基礎研修（全5日間）

実施日	人員・会場	内容
R6. 1. 20	社会貢献型市民後見人養成事業へ参加を希望するもので、選考試験に合格した者 13人 ウエルとばた	① 開講挨拶・オリエンテーション 保健福祉局長寿社会対策課 課長 徳永 晶子 氏 北九州市社会福祉協議会 ② 高齢者を取りまく状況 北九州市保健福祉局長寿社会対策課

		<p>課長 徳永 晶子 氏</p> <p>③ 高齢者施策 北九州市保健福祉局長寿社会対策課 在宅高齢者支援係長 江崎 潤太 氏</p> <p>④ 介護保険制度 北九州市保健福祉局介護保険課 企画管理係長 向江 健太郎 氏</p> <p>⑤ 高齢者の理解</p> <p>⑥ 認知症の理解 たつのおとしごクリニック 院長 小野 隆生 氏</p>
R6. 2. 3	13人 ウェルとばた	<p>① 認知症のある人への対応 北九州市認知症サポーター 中央ビジネス協同組合 大塚 千保 氏</p> <p>② 障害福祉施策 北九州市保健福祉局障害者支援課 障害福祉サービス係長 森下 貴光 氏 事業者支援係長 秦 勝彦 氏</p> <p>③ 障害のある人を取りまく状況 北九州市保健福祉局障害福祉企画課 企画調整係長 山口 浩二 氏</p> <p>④ 発達障害のある人の理解 北九州市保健福祉局精神保健・地域移行推進課 事業調整係長 西島 秀幸 氏</p> <p>⑤ 消費者保護について 北九州市消費生活相談員協会 統括主任消費生活相談員 土井 麻紀 氏</p>
R6. 2. 17	13人 ウェルとばた	<p>① 生活保護制度 北九州市保健福祉局保護課 保護係長 村田 仁志 氏</p> <p>② 年金と医療保険 栗原社会保険労務士事務所 社会保険労務士 栗原 徳 氏</p> <p>③ 知的障害のある人への支援 北九州市障害者基幹相談支援センター 主任 西村 倫代 氏</p> <p>④ 精神障害のある人の理解</p> <p>⑤ 精神障害のある人への支援 社会福祉法人 共生の里 グループホーム心の駅北九州 管理者 米丸 政史 氏</p>

R6. 3. 2	13人 ウエルとばた	① 成年後見制度各論 ② 地域福祉・権利擁護の理念 清和法律事務所 弁護士 窪田 弥生 氏 ③ 民法の基礎(1) ④ 民法の基礎(2) 平和通り法律事務所 弁護士 小鉢 由美 氏 ⑤ 後見実施機関の実務(1) 北九州成年後見センターみると 社会福祉士 近藤 たばさ 氏
R6. 3. 16	13人 ウエルとばた	① 市民後見概論(1) 西南女学院大学保健福祉学部 教授 今村 浩司 氏 ② 市民後見概論(2) 権利擁護・市民後見センター 所長 河原 一雅 ③ 成年後見制度概論 福岡家庭裁判所小倉支部 主任書記官 垣花 辰彦 氏 ④ 後見実施機関の実務(2) 権利擁護・市民後見センター 次長 藤本 直子

ウ 北九州市社会貢献型市民後見人養成事業フォローアップ研修

実施日	人員・会場	内容
R6. 2. 12	北九州市市民 後見人養成研 修修了者 50人 ウエルとばた	① 市民後見人の活動報告 北九州市市民後見人 2名 ② 家庭裁判所との意見交換 福岡家庭裁判所小倉支部 主任家庭裁判所調査官 岡村 智子 氏 ③ 「北九州市社会貢献型市民後見人候補者名簿」 登録更新説明会

(2) 市民後見人支援事業

ア 市民後見人の管理

- (ア) 市民後見人名簿の作成・更新
- (イ) 市民後見人受任案件の選定 (2件)
- (ウ) 市民後見人候補者の選定 (2件)
- (エ) 市民後見人活動の手引きの作成

イ 市民後見人の支援

- (ア) 後見監督人の受任 (1件)
- (イ) 市民後見人の支援 (4件)

- 初回面談、活動の手引き等の配布、就任直後の支援
- 家庭裁判所への報告書作成支援、賠償責任保険契約の締結
- 相談対応（随時）、定期的な面談

◇終活相談事業

終活に関する広報・啓発に取り組むことで終活への市民の関心を高めました。

また、実際に終活に不安を抱える人への対応として、相談を受付できる体制を整えるとともに、必要な支援につないでいくための関係者間のネットワークづくりに努めました。

1 終活相談実施状況

(1) 相談者数 71人(58組)

	R2	R3	R4	R5
対応件数	7組 (7人)	32組 (33人)	52組 (58人)	58組 (71人)

(2) 相談者の年齢・性別

	50歳未満	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	計
男性	1	0	8	10	2	21
女性	0	3	9	24	14	50
計	1	3	17	34	16	71

(3) 相談者の居住区

区名	門司	小倉北	小倉南	若松	八幡東	八幡西	戸畑	市外・不明	計
人数	5	18	5	7	11	17	6	2	71

(4) 対応

内容	相談終了	相談継続	再度終活相談を希望	弁護士紹介を希望	関係機関紹介	計
件数	64	0	0	3	4	71

(5) 相談内容 158 件

内容	葬儀	納骨・墓	死後事務委任	遺言書作成	入退院時支援	不動産売却	家財処分	成年後見制度	財産管理	家族・親族関係	その他	計
R2	3	4	-	7	1	1	1	4	-	-	1	22
R3	17	16	-	15	2	2	2	9	5	18	10	96
R4	11	14	19	22	1	10	6	5	2	11	15	116
R5	13	22	17	18	5	15	8	11	7	20	22	158

2 広報・啓発活動

(1) 合同終活面談会

実施日	会場・人員	内容
R5. 10. 17	ウェルとばた 多目的ホール 参加人数：65人	①講話 「今日から始める終活～最期まで自分らしく～」 株式会社 鎌倉新書 終活アンバサダー 村田ますみ 氏 ②面談会 複数の終活関連業者から事業内容について説明を受ける（出展事業者数 7社） ③座談会 終活に関する悩みを抱える人同士の交流の場

(2) 終活出前講演

エンディングノートの書き方講座 (23回 435人)

3 死後事務委任契約事業

(1) 法律専門職および障害児の親の会との協議・意見交換会 (7回)

◇ボランティア振興事業

1 福祉教育事業

夏休み期間中に中・高校生を対象とした「ボランティア体験学習」を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため社会福祉施設での学習は中止し、親子手話体験教室を開催しました。

また、施設や企業等の多様な主体と協働した福祉教育推進委員会を組織し、小・中学校やウェルクラブ活動で実施する福祉教育プログラムを作成するとともに、北九州市立大学の大学生と協働し、遊びの要素を取り入れた福祉教材を開発しました。

(1) ボランティア体験学習

実施日	人員・会場	内容
R5.8.5	15家族 33人 ウェルとばた	親子手話体験教室

過去5年実績

年度	R1	R2	R3	R4	R5
参加人数	2,124	21	19	16	33
福祉施設体験	736	0	0	0	0
イベント参加等	1,388	21	19	16	33

(2) 福祉教育推進委員会

委員会構成団体：公益社団法人北九州高齢者福祉事業協会、北九州市障害福祉団体連絡協議会、一般社団法人先天性ミオパチーの会、北九州市教育委員会、北九州市立大学、株式会社ギラヴァンツ北九州、東戸畑地区社会福祉協議会（以上7団体）

実施日	人員・会場	内容
R5.9.6	13人 ウェルとばた	<ul style="list-style-type: none"> ・正・副委員長の選任について ・北九州市社協の福祉教育に関する取り組み等について ・本年度の福祉教育推進委員会について ・福祉教育プログラム作成に向けた意見聴取のお願いについて
R5.11.2	14人 ウェルとばた	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市社協における福祉教育の取り組みについて（リモート研修） ・プログラム案について
R5.12.14	13人 ウェルとばた	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム案について ・今後のスケジュールについて ・福祉教育推進研修について

(3) 北九州市立大学地域創生学群大学生（福祉教育サポーター）との定例会

実施日	人員・会場	内容
R5. 11. 9	15人 北九州市立大学	・自己紹介 ・福祉教育プログラムについて ・福祉教育推進に関する協力依頼
R5. 12. 14	20人 北九州市立大学	・福祉教育教材の作成に関する協力依頼
R6. 1. 25	14人 北九州市立大学	・大学生からの福祉教育教材（すごろく・ビンゴ）作成状況報告
R6. 2. 29	9人 北九州市立大学	・大学生からの福祉教育教材（すごろく・ビンゴ）作成・修正状況報告 ・令和6年度の取り組みについて

(4) 福祉教育推進研修

実施日	人員・会場	内容
R6. 1. 25	50人 ウェルとばた (リモート併用)	「バリアフリーとユニバーサルデザインについて学ぶ」 (講師) 西日本工業大学 客員教授・博士 (人間環境デザイン学) (社会福祉法人 苅田町社会福祉協議会会長) 竜口 隆三氏

2 ボランティアネットワーク事業

中間支援組織間の定期的な連絡会に参加し、ボランティア・市民活動の推進役として、情報を共有するとともに、それぞれの専門性や特色を理解し、役割分担と連携を図りながら活動の幅を拡げています。

災害時に備えた被災者支援の取り組みでは、災害時相互協力協定を締結している団体との連絡会議を開催したほか、区域での災害ボランティアセンター設置・運営訓練の開催や災害ボランティア登録者の拡大に向け SNS 等を活用した広報の強化を行いました。

令和5年7月豪雨における被災者宅での災害ボランティア活動や久留米市災害ボランティアセンターへのボランティアバスの運行においては、登録災害ボランティアや災害時相互協力協定締結団体の協力を得て支援活動を実施しました。

(1) 市域に及ぶボランティア・市民活動団体ネットワークの構築

中間支援組織連絡会への参加

参加団体：北九州市障害福祉ボランティア協会、北九州市市民活動サポートセンター（市民文化スポーツ局市民活動推進課）、北九州市シルバー人材センター、北九州国際交流協会、八幡西生涯学習総合センター、北九州市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター（以上6団体）

実施日	会場	内容
R5. 4. 19	ウェルとばた	・各団体自己紹介 ・情報交換
R5. 7. 19	ウェルとばた	・情報交換
R5. 10. 25	八幡西生涯学習センター	・情報交換

(2) 災害時に備えた被災者支援の取り組み
ア 災害時相互協力協定にかかる連絡会議

実施日	人員・会場	機関・団体	内容
R6. 3. 15	9人 ウェルとばた (オンライン開催)	北九州市危機管理室・保健福祉局、 連合福岡・北九州地域協議会、 福岡県北九州地域労働者福祉協議会、 北九州青年経営者会議、 エフコープ生活協同組合	報告 ・各団体の取組状況(情報提供) ・次年度の災害ボランティア活動について ・意見交換

イ 災害ボランティアセンター設置・運営訓練

実施日	人員・会場	内容
R6. 1. 21	91人 ウェルとばた	説明 ・本会のボランティアセンター運営について 講義 ・被災者の置かれている状況の理解 訓練 ・ニーズ聴取訓練 ・区サテライト設置・運営訓練 講師：一般社団法人九州防災パートナーズ 代表理事 藤澤 健児 氏

過去5年実績(職員数除く)

年度	R1	R2	R3	R4	R5
回数	1	1	1	2	1
延べ参加者数	63	26	37	41	42

ウ 災害ボランティア登録状況

男性	女性	無回答	計
259	133	0	392

過去5年実績

年度	R1	R2	R3	R4	R5
登録者数	332	308	325	341	392

エ 令和5年7月豪雨による被災者支援活動・災害ボランティアバスの運行

実施日	活動場所・件数	参加者数
R5. 7. 22	門司区 5件	・登録災害ボランティア26名
R5. 7. 29	門司区 2件	・登録災害ボランティア9名
R5. 8. 24	久留米市 1件	・登録災害ボランティア7名 ・連合福岡北九州地域協議会ボランティア5名

3 地域福祉活動支援事業

市民が安心してボランティア活動ができるよう「ボランティア活動保険」の加入手続きと加入促進の啓発を行いました。

(1) ボランティア活動保険加入取扱い事業

取扱件数			加入者数
団体加入		個人加入	
グループ数	人員	人員	
616	18,284	195	18,479

過去5年実績

年度	R1	R2	R3	R4	R5
加入者数	22,858	19,497	17,075	18,320	18,479
グループ数	669	616	537	583	616

4 住民主体による生きがい・健康づくりの場推進事業

市民活動団体等が実施する生きがい・健康づくりの場の運営に対して、助成及び助言等の支援を行うことにより、高齢者等の心身の健康及び住民同士の支えあいを推進することを目的として、平成30年10月から「住民主体による生きがい・健康づくりの場推進事業」を開始しました。

令和2年度からは、校(地)区社協のサロンへも助成を実施しています。

(1) 助成にかかる審査

	申請数	助成対象	非対象
校(地)区社協のサロン	260	260	0
その他のサロン	150	150	0
計	410	410	0

過去3年実績

年度	R3	R4	R5
助成団体数	305	369	410

(2) 助成額

	助成団体数	当初助成額(円)	変更後助成額(円)
月4回以上の開催 (助成上限額 50,000円)	166	7,605,500	7,261,500
月2回以上4回未満の開催 (助成上限額 20,000円)	90	1,740,000	1,679,967
月1回以上2回未満の開催 (助成上限額 10,000円)	154	1,538,000	1,454,000
計	410	10,883,500	10,395,467

5 ボランティア活動による若者参加支援事業の実施

誰もがボランティア活動を通じて地域や社会に参加することができるよう、若者の自立支援機関(若者サポートステーション)と連携し、社会に踏み出したいと考えている若者に対し、ボランティア活動への参加機会を提供し、自立の一助となるよう令和

5年度から新たに取り組みました。

活動の種類	参加回数	延べ参加人数
シルバーひまわりサービス 同乗ボランティア体験	17	17
イベント補助ボランティア	2	6
計	19	23

6 ボランティア育成・啓発事業

市民に、ボランティア活動をはじめのきっかけを提供し、またより深い理解をしてもらうため、講演活動等に取り組みました。併せて、北九州市社協だよりを活用し「企業の社会貢献活動」の紹介を行いました。

また、ボランティアコーディネーター間の情報交換や共有、スキルアップ等のため、ボランティアコーディネーター連絡会議を実施しました。

(1) 講演活動

実施回(うち出前講演)	人員(うち出前講演)
12(8)	299(211)

(2) しごと・ボランティア合同説明会への参加

実施日	人員・会場	内容	ボランティア活動 登録・コーディネート件数
R5. 7. 28	9人 八幡西生涯学習 センター 折尾分館	概ね60歳以上の方を対象 としたボランティア活動 などの社会参加の相談受 付	4件
R6. 2. 15	19人 西日本総合展示場		8件

(3) 市社協だよりでの「企業の社会貢献活動」の紹介

発行時期	紹介企業	発行部数
R5. 5	大和ハウス工業(株)	40,000
R5. 8	花王グループカスタマーマーケティング(株)	〃
R5. 11	第一生命保険(株)	〃
R6. 1	(株)デンソー九州	〃

(4) ボランティアコーディネーター連絡会

ボランティアコーディネーター業務の充実や各区の情報共有、スキルアップ等を図るため、ボランティアコーディネーター連絡会を実施しました。

実施日	人 員	主要議題
R5. 4. 20	13	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡事項、協議事項 ・区ボランティア・市民活動センターの取り組みについて ・報告、その他研修
R5. 5. 18	11	
R5. 7. 20	10	
R5. 9. 21	12	
R5. 11. 16	13	
R6. 1. 18	11	
R6. 3. 21	13	

7 ボランティア活動支援

市民や施設等からのボランティア相談を来所または電話で受け付け、双方のニーズに見合うボランティアコーディネートを行っています。市社協ボランティア・市民活動センターでは、平日夜間と土曜日の開所も行い、平日日中の来所が難しい人へも対応しています。なお、以下の数値は、法人統合に伴い、市全体の数値に改めています。

(1) ボランティア活動に関する相談件数

項目	希望ボランティア		依頼ボランティア		会議室・機材貸出		保険		保険請求		送迎申込		送迎相談 コーディネート	
	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話
件数	122	122	81	340	795	539	1,653	561	40	322	201	9,243	3,869	13,901
	244		421		1,334		2,214		362		9,444		17,770	

項目	腕自慢 おまかせサービス		収集・ リサイクル		体験学習・ 養成講座		ボランティア 連絡協議会 業務		介護支援 ボランティア		その他		合計	
	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話	来所	電話
件数	33	210	1,008	61	25	226	263	528	47	107	606	1,083	8,743	27,243
	243		1,069		251		791		154		1,689		35,986	

(2) ボランティアコーディネーション

項目	外出 支援	行事 支援	文化・伝承 演劇等活動	施設 活動	腕自慢	送迎	託児	その他	合計
件数	55	22	18	28	50	4,610	0	18	4,801
人員	138	279	66	57	79	9,140	0	159	9,918

◇ボランティア育成・啓発事業

1 在宅高齢者サービス事業

外出・移動手段の不便や困難を解決するシルバーひまわりサービス事業や、簡単な大工仕事や家具の移動等、自力では対応が困難な困りごとを解決する腕自慢おまかせサービス事業などボランティアによる在宅高齢者サービスを実施しています。

(1) シルバーひまわりサービス事業

公共交通機関を利用して外出することが困難な高齢者の、通院をはじめとする日常的な外出を支援し、在宅福祉の充実を図っています。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染対策として、体温等の体調確認やマスクの着用、手指消毒などを徹底して行い運行しました。

ア ボランティア登録者数

区分	登録者	一回以上活動者	未活動者	活動率(%)
労働組合員	118	46	72	39.0
行政職員	148	72	76	48.6
企業・市民	383	275	108	71.8
社協職員	120	81	39	67.5
勤労者	170	94	76	55.3
合計	939	568	371	60.5

過去5年実績

年度	R1	R2	R3	R4	R5
ボランティア登録者数	987	889	878	901	939

イ 登録・利用状況

区分	門司	小倉北	小倉南	若松	八幡東	八幡西	戸畑	本部	合計
登録者数	86	88	209	112	70	163	62	-	790
うち新規	9	34	62	30	32	68	23	-	258
利用回数	571	566	1,137	648	380	702	456	150	4,610

※本部では土曜日の送迎を担当

ウ 目的別利用件数(1回の運行で複数の利用目的あり)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通院・お見舞い	247	234	256	243	260	282	294	280	265	234	254	264	3,113
福祉施設入所及び利用	0	2	1	2	2	0	3	2	4	3	2	3	24

買物・食事	125	120	146	120	132	156	170	157	164	138	167	165	1,760
理髪・入浴	11	8	7	9	6	10	6	10	11	8	7	3	96
観光・公共施設利用	62	49	69	45	83	52	68	57	65	44	66	62	722
合計	445	413	479	419	483	500	541	506	509	427	496	497	5,715

過去5年実績

年度	R1	R2	R3	R4	R5
利用件数	4,114	1,958	2,532	4,241	4,610

(2) 腕自慢おまかせサービス事業

家具の移動や電球交換など、生活上の小さな困りごとを解決することを目的に、平成7年度から本事業を実施しています。

活動内容別実施件数

内容	件数	内容	件数
大工(棚製作等)	5	清掃	5
窓、戸等の修繕	7	電気系統修理	4
家具の移動等	7	水道系統修理	1
包丁、鋏とぎ	7	その他	1
除草、庭木剪定	5	合計	42

過去5年実績

年度	R1	R2	R3	R4	R5
実施件数	27	9	25	62	42

2 ボランティア啓発事業（ボランティアウィーク 2023）

令和5年度は、「ボランティアウィーク 2023」と称し、「学びと発信の場」を基本コンセプトに、福祉に関する講座や日頃のボランティア活動の発表等の啓発イベントを開催しました。また、実行委員として北九州市立大学、西南女学院大学の大学生にも参加していただき、ボランティア活動者と協働で講座を企画・運営することで、世代を超えたつながりづくりを行いました。

オープニングイベントでは「つなげていこう！みんなの笑顔」をテーマにボランティア活動を発信する場「心つながるボランティア活動発表会」を行い、好評を博しました。また、パネル展示及びスライド映像による活動紹介では24団体のボランティアグループ・関係団体が出展したほか、フードドライブでは687品の食品が集まり、各講座は延250名の方に参加いただきました。

(1) 実行委員会

実施日	人員・会場	内容
R5.6.30	15人 ウェルとばた	・令和5年度実行委員会の取り組みについて ・昨年度の振り返りと本年度の企画等について

R5. 8. 3	13人 ウェルとばた	・ボランティア活動紹介（パネル・映像）について ・オープニングイベントと開催講座及び役割等の決定について
R5. 10. 3	15人 ウェルとばた	・開催講座、イベント等の経過報告と役割分担について ・イベント等の各チラシとアンケートについて
R5. 12. 8	15人 ウェルとばた	・事業報告について ・アンケート結果について

(2) 催事内容

実施日	人員・会場	内容
R5. 10. 15 ～21	250人 ウェルとばた	1 オープニングイベント「ボランティア活動発表会」 2 「ボランティア週間」(10月15日～10月21日)のイベント ①ボランティア・市民活動を紹介「パネル展示・スライド映像」 ②おもちゃの修理「おもちゃ病院」 ③食品を集める運動「フードドライブ」 ④中間支援組織や団体による各種の講座（別表）

別表 講座詳細

日時	講座名	参加人数
R5. 10. 15	オープニングイベント「ボランティア活動発表会」	88
	こどもと親のためのほっとスペース”私”らしい子育てを考える	11
R5. 10. 16	心もほっこりする寄せ植えづくり 花がほほ笑む秋の寄せ植え講座	14
R5. 10. 17	水引きでつくるアクセサリ	23
R5. 10. 18	障害者による障害者のための夢を語りあうサロン	22
R5. 10. 19	みんなで伸ばそう健康寿命	22
R5. 10. 20	行く場所づくりのオススメ～カフェオレンジから～	20
R5. 10. 21	ニュースポーツ体験会	30
	これであなたもスマホマスター	20
合計		250

(3) 過年度の実施内容及び推移

年度	内容	場所	参加人数
R1	・活動発表コーナー、バザー、ミニステージ福祉体験コーナー、ボランティア週間、被災地の復興を支援するイベント	戸畑	2,509
R2	・ボランティアフォーラム、ボランティア週間、各種講座	戸畑	408
R3	・ボランティアフォーラム、ボランティア週間、各種講座	戸畑	309

R4	・ボランティア活動発表会、ボランティア週間、各種講座	戸畑	238
R5	・ボランティア活動発表会、ボランティア週間、各種講座	戸畑	250

※R2 年度からは、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため開催方法を変更して実施。

11,157 千円 (11,986 千円) Ⅲ-4

◇介護支援ボランティア事業

高齢者の社会参加や地域貢献を積極的に奨励・支援し、これにより自身の健康増進や生きがいをづくりにつなげ、地域と施設等との交流を通して施設等利用者の生活をより豊かにすることを目的として平成 25 年度から実施しています。

65 歳以上の北九州市民（介護保険第 1 号被保険者）が介護保険施設等においてボランティア活動を行った場合に、その活動実績をポイント化し、貯まったポイントは換金または北九州市 SDGs 未来基金に寄付することができます。本事業の活動場所は施設内が中心となるため、令和 5 年度も新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けましたが、活動者の生きがいをづくりに留まらず、新たなボランティアの掘り起こし等も行いました。

(1) 受入施設登録状況（令和 6 年 3 月 31 日現在）

- ア 登録施設 398 施設
イ 施設の種類の種類（併設を含む）

施設の種類の種類	施設数	施設の種類の種類	施設数
介護老人福祉施設	47	通所リハビリテーション	23
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	19	認知症対応型通所介護	21
介護老人保健施設	24	短期入所生活介護	41
介護医療院、介護療養型医療施設	4	看護小規模多機能型居宅介護	1
特定施設入居者生活介護	35	地域密着型通所介護	40
認知症対応型共同生活介護	85	北九州市予防給付型通所サービス	17
小規模多機能型居宅介護	35	北九州市生活支援型通所サービス	9
通所介護	162	居宅介護支援事業者	2
		合計	565

(2) ボランティア登録状況（令和 6 年 3 月 31 日現在） (人)

	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85 歳～	合計
男	11	57	114	129	70	381
女	60	318	509	408	233	1,528
合計	71	375	623	537	303	1,909

(3) 換金・寄付申請状況 (対象者：令和5年12月1日現在の登録ボランティア)

	換金	寄付 (SDGs 未来基金)	換金・寄付 (SDGs 未来基金)	合計
人数	116	66	9	191
金額	398,000	125,600	換金 24,600 寄付 16,000	564,200

※ボランティア活動実施者数 (1回以上の活動者数) 240人 (令和5年1月～12月)
ボランティア活動延回数 5,144回 (令和5年1月～12月)

(4) 内容別ボランティア活動状況 (令和5年4月～令和6年3月)

活動の種類	延べ回数
①レクリエーション (趣味活動) 等の補助	2,854
②芸能等の披露	300
③話し相手	460
④行事の手伝い	43
⑤食事介助の補助 (お茶出し・配膳・下膳等)	381
⑥掃除・衣類整理の補助	385
⑦散歩・館内移動・送迎の補助	184
⑧その他施設職員と共に行う補助的な活動	681
合計	5,288

過去5年実績

年度	R1	R2	R3	R4	R5
ボランティア登録者数	2,118	2,067	2,005	1,967	1,909
延べ活動回数	21,050	5,035	3,122	3,941	5,288
換金・寄付額	2,765,000	634,200	249,200	346,600	564,200

◇社会福祉ボランティア大学校運営事業

社会福祉ボランティア大学校では、本会の基本理念である「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」の実現に向け、孤独・孤立防止や助け合い活動をテーマに、福祉の視点から人材の養成・育成を目指した研修を実施し、延べ 1,956 人が研修を受講しました。

継続して重点的に取り組んだ「ふくしのまちづくり講座」では、地域の人材発掘や地域の課題発見、解決を目指し、各校(地)区社協、市・区社協協働で講座を企画し、地域住民による小地域福祉活動の充実をはかりました。あわせて、講座をきっかけとして、新たな活動の担い手を養成しました。

新規の取り組みとしては、「ボランティアグループ運営研修」において、ボランティア、NPO 団体等の活動者や市民を対象に、行政や NPO 団体、北九州市市民活動サポートセンター等とも連携して研修を実施し、参加者間の情報共有と横のつながりの機会提供等、活動推進のプラットフォームとしての役割に努めました。

受講後の成果として、「子育て支援ボランティア養成講座」では 8 名の受講者が子ども食堂などでボランティア活動を始めることとなりました。「知的・発達障害のある人へのボランティア入門講座」では 5 名の受講者が「青春大学校」等でのボランティア活動を始めることとなりました。

1 研修体系の区別研修実施状況一覧

(1) 新たなボランティア・市民活動の担い手の養成

研修名	受講者	開催回数	開催日数/回	延開催日数	延参加人数	開催月
まちづくりセミナー	市民	1	2	2	50	12
新たな社会問題に対応する講座	市民	2	1	2	57	6・11
ふくしのまちづくり講座	校(地)区住民	14	2~3	28	828	4~3
市民講演会	市民	1	1	1	59	11
計		18	—	33	994	—

※ふくしのまちづくり講座については、令和 4 年度から今年度に延期となった 1 校(地)区 1 回分を含む

(2) 小地域福祉活動者(地縁型ボランティア)の育成

	研修名	受講者	開催回数	開催日数/回	延開催日数	延参加人数	開催月
現任者	現任福祉協力員研修	福祉協力員等	7	1	7	259	9~12
	地域福祉活動専門研修	校(地)区社協の実務者	1	1	1	81	12
役員	地域福祉活動指導者研修「トップセミナー」	校(地)区社協役員	1	1	1	201	3

	校(地)区社会福祉協議会 新任役員研修	校(地)区社協 新任役員	1	1	1	92	6
	まちづくりゼミナール	校(地)区社協・ま ちづくり協議会役 員、民生委員等	1	3	3	77	9～11
計			11	—	13	710	—

※「トップセミナー」は、対面型、動画配信の併用実施。

(3) テーマ型ボランティア・市民活動者の育成

研修名	受講者	開催 回数	開催 日数/回	延開催 日数	延参加 人数	開催月
福祉有償運送運転協力者研修	福祉有償運送実施 団体の運転協力者 を希望する者	3	2	6	92 うちセダ ン型15人	6 10 2
障害への理解を深め、はじめよう ボランティア入門講座	市民	1	1	1	41	9
災害ボランティア養成講座	市民	2	1	2	66	9
ボランティアグループ運営研修	ボランティア・ NPO 等で活動され ている方	1	1	1	17	11
計		7	—	10	216	—

(4) 企業・社会福祉法人におけるボランティア・市民活動者の育成

研修名	受講者	開催 回数	開催 日数/回	延開催 日数	延参加 人数	開催月
企業の社会貢献活動セミナー (オンライン開催)	企業の社会貢献 活動担当者等	1	1	1	14	2
社会福祉法人の社会貢献活動 セミナー(オンライン開催)	社会福祉法人 の社会貢献活 動担当者等	1	1	1	6	2
計		2	—	2	20	—

(5) ボランティア・市民活動支援者の育成

研修名	受講者	開催 回数	開催 日数/回	延開催 日数	延参加 人数	開催月
実務者 ボランティア コーディネーター研修	施設・団体等で ボランティアコ ーディネーショ ンに関わる職員	1	1	1	16	6

2 調査・研究・広報

(1) 調査

名称	回数	日程
令和4年度「ふくしのまちづくり講 座」実施校(地)区の調査	1	令和5年10月6日～11月7日

(2) 広報紙、パンフレット、事業報告の作成

資料名	発行部数	発行日
「ひと&ひと」 （『北九州市社協だより』掲載）	160,000	令和5年5月1日・8月1日 11月1日・令和6年1月15日
パンフレット 「やさしさの広がるまちづくり」	3,800	令和5年4月7日
令和4年度事業報告書	HP掲載	令和5年6月26日

3 過年度の参加者推移

<延べ研修参加人数>

年度	開催回数	延開催日数	延参加人数
R1	45	72	2,933
R2	53	74	2,174
R3	42	63	1,781
R4	39	57	1,853
R5	39	59	1,956

(1) 新たなボランティア・市民活動の担い手の養成

年度	開催回数	延開催日数	延参加人数
R1	13	34	1,152
R2	17	33	978
R3	17	33	916
R4	15	28	828
R5	18	33	994

(2) 小地域福祉活動者（地縁型ボランティア）の人材育成

年度	開催回数	延開催日数	延参加人数
R1	19	21	1,363
R2	22	24	826
R3	11	13	598
R4	11	13	738
R5	11	13	710

(3) テーマ型ボランティア・市民活動者の人材育成

年度	開催回数	延開催日数	延参加人数
R1	10	14	365
R2	10	13	283
R3	10	13	217
R4	10	13	249
R5	7	10	216

(4) 企業・社会福祉法人におけるボランティア・市民活動者の育成

年度	開催回数	延開催日数	延参加人数
R1	1	1	20
R2	2	2	49
R3	2	2	33
R4	2	2	27
R5	2	2	20

(5) ボランティア・市民活動支援者の育成

年度	開催回数	延開催日数	延参加人数
R1	2	2	33
R2	2	2	38
R3	2	2	17
R4	1	1	11
R5	1	1	16

◇年長者研修大学校等運営事業

1 年長者研修大学校（周望学舎/S54 年設立・穴生学舎/H6 年設立）

年長者研修大学校は、高齢者の生きがい対策の一環として、増大かつ多様化する学習ニーズに応えるため、福祉と生涯学習の拠点として市内2カ所に設置されました。

令和5年度（第4期指定管理期間）においても、里山を考える会との連携を図りながら、北九州シニアネットワークアカデミー共同事業体として、高齢者の「生きがい・健康・仲間づくり」と、研修生及び修了生が主体的に地域活動を担ってもらえるよう、健康や福祉などの幅広い講座や事業を実施しました。

(1) 年間コースについて

周望学舎・穴生学舎に、それぞれ15コース、全30コースの年間コースを開設し、定員1,050名に対し、市内在住60歳以上の820名の研修生が入学しました。

年間コースは、各学舎で1日あたり3コースを開講し、1講座2時間、1日2講座（午前10:00～12:00、午後13:00～15:00）で、年間38回の講座や行事を実施し、地域活動者の育成を図りました。

① 入学者の状況

学舎	入学者数（人）			年齢等		
	男性	女性	計	最高齢者	最年少者	平均年齢
周望学舎	177	250	427	93歳（男性）	61歳（男性）	76.6歳
穴生学舎	164	229	393	91歳（男性）	61歳（女性）	74.6歳
合計	341	479	820			

② 応募状況（申込期間における次年度入学希望者）の推移

年度(入学年度)		R1 (R2)		R2 (R3)		R3 (R4)		R4 (R5)		R5 (R6)	
学舎		周望	穴生								
新人 (人)	男性	11	16	39	31	23	22	23	23	26	31
	女性	30	26	71	53	35	40	43	36	53	60
	計	41	42	110	84	58	62	66	59	79	91
経験者 (人)	男性	107	100	138	125	157	139	155	134	144	142
	女性	145	108	233	159	252	191	221	188	234	215
	計	252	208	371	284	409	330	376	322	378	357
合計（人）		293	250	481	368	467	392	442	381	457	448
定員（人）		546	504	546	504	546	504	536	514	536	516
応募倍率（倍）		0.54	0.50	0.88	0.73	0.86	0.78	0.82	0.74	0.85	0.87

※令和2年度は、新型コロナウイルスにより前期休校のため後期のみの開校

③ 年間コース入学者数及び修了者数

周望学舎 (人)				穴生学舎 (人)			
コース名	定員	入学者	修了者	コース名	定員	入学者	修了者
地域ふれあい	34	10	9	地域ふれあい	36	16	14
健康づくりサポーター	40	25	24	健康づくりサポーター	38	38	36
心と身体の健康	40	40	35	心と身体の健康	38	38	36
健康管理	40	40	39	健康管理	38	38	37
歴史に学ぶ	40	40	38	歴史に学ぶ	36	31	29
写真入門	32	14	12	写真入門	26	8	9
書道入門	26	13	12	実用書道	26	14	10
体力増進	40	40	38	健康スポーツ	38	33	33
やさしいヨガと脳トレ	36	25	22	ストレッチと脳トレ	38	38	35
脳の活性化とウェルネス	40	40	38	文化伝承	36	13	13
ふるさとの文化	40	33	34	郷土のなりたち	36	36	36
暮らしと環境	30	26	23	シニアライフデザイン	36	21	20
生活情報	40	34	33	世界遺産と歴史	36	36	36
歌って健幸	30	30	30	絵画入門	26	17	16
花と野菜づくり	28	17	14	やさしい英会話	30	16	14
合計	536	427	401	合計	514	393	374
修了率	93.9%			修了率	95.2%		

※中途退学者は、就職、入院、転居等による。

④ 中途入学者受付期間の延長について

定員に満たないコースは行事等の運営に支障が出ていたため、令和5年度から新入生の確保及び円滑なコース運営と高齢者の社会参加や健康増進、仲間づくりを促進するため、一般コースの受付期間を9月末まで3ヵ月間延長しました。

中途入学受付期間	周望学舎 (人)	穴生学舎 (人)	計 (人)
令和5年4～6月	14	31	45
令和5年7～9月 (延長期間)	4	3	7
合計	18	34	52

(2) 研修生等(利用者)の推移

年度		R1		R2		R3		R4		R5	
学舎		周望	穴生	周望	穴生	周望	穴生	周望	穴生	周望	穴生
年間 コース	コース数	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
	研修生数	18,780	15,097	5,152	4,261	10,807	8,209	15,820	12,710	14,839	12,653
研究 クラブ	団体数	4	7	4	7	4	7	4	7	5	7
	利用者数	2,000	2,404	595	1,138	977	1,403	1,228	1,644	1,729	1,727
同好会	団体数	6	0	5	0	5	0	6	0	5	0
	利用者数	1,699	0	613	0	1,076	0	1,606	0	1,369	0

(3) 研修等実施状況(施設利用状況)

① 周望学舎

コース名等		在籍及び 申込者数	利用者数(延べ)			研修及び 活動回数	
			男	女	計		
年間 コース	地域ふれあい		9	144	212	356	41
	心と身体の健康		35	451	805	1,256	40
	健康づくりサポーター		24	447	500	947	42
	脳の活性化とウェルネス		38	663	753	1,416	40
	やさしいヨガと脳トレ		22	148	686	834	40
	ふるさとの文化		34	446	775	1,221	41
	生活情報		33	459	783	1,242	40
	歴史に学ぶ		38	756	716	1,472	42
	暮らしと環境		23	257	575	832	39
	健康管理		39	472	916	1,388	39
	体力増進		38	723	701	1,424	40
	花と野菜づくり		14	187	293	480	41
	写真入門		12	379	63	442	39
	歌って健幸		30	543	536	1,079	39
	書道入門		12	228	222	450	39
	小 計		401	6,303	8,536	14,839	602
短期 講座	パ ソ コ ン 講 座	5月: パソコン操作とはじめてのワード	13	35	41	76	6
		6月: スマホ&タブレットでZoom!	10	15	15	30	3
		8月: ワードで作品づくり	13	40	32	72	6
		10,12月: オンラインミーティングに挑戦!	21	27	14	41	6
		1月: エクセル入門	12	48	22	70	6
	ジ カ シ ン レ ッ プ	7月: シニアサマーカレッジ(西南女学院)	34	95	150	245	8
		9月: シニアカレッジ(東筑紫学園)	21	38	123	161	8
	そ の 他 の 講 座 等	7月: 年長者と孫のつどい	22	11	11	22	1
		9月: 一日体験講座①	11	1	8	9	1
		12月: 筆文字アート	20	2	26	28	2
		1月: 一日体験講座②	14	2	12	14	1
1月: デジカメ Windows 画像編集		8	17	4	21	3	
1月,2月: 見学週間(期間延長)	—	6	3	9	—		
小 計		199	337	461	798	51	
研 究 ク ラ ブ	写真研究クラブ		22	166	200	366	22
	書道研究クラブ		19	112	196	308	20
	花と野菜づくり研究クラブ		26	187	324	511	28
	歌って健幸研究クラブA		14	74	178	252	20
	歌って健幸研究クラブB		15	101	191	292	22
	小 計		96	640	1,089	1,729	112
同 好 会	卓球同好会		19	127	142	269	22
	風船バレー同好会		19	164	193	357	21

コース名等		在籍及び 申込者数	利用者数(延べ)			研修及び 活動回数	
			男	女	計		
同好会	社交ダンス同好会	10	33	58	91	17	
	バドミントン同好会	17	124	121	245	22	
	ユニカール同好会	23	163	244	407	26	
	小 計	88	611	758	1,369	108	
ボランティアグループ	登録ボランティア	園芸ボランティア	17	242	346	588	38
		周望学舎健康ボランティア会	41	190	173	363	35
		パソコンボランティア	7	92	31	123	28
		周望学舎花の会	25	122	103	225	12
		グリーンボランティア	13	103	95	198	19
		小 計	103	749	748	1,497	132
	シルバーバンク	—	689	931	1,620	320	
	同窓会(夢工房運営含)	—	455	423	878	209	
小 計	—	1,893	2,102	3,995	661		
その他	委員会・諸会議	—	332	279	611	23	
	実習生受入	—		4	4	2	
	視察・見学受入	—	0	0	0	0	
	ボランティア受入	—	12	6	18	9	
	穴生学舎交流講座	—	18	24	42	2	
	大学祭一般記帳者	—	18	50	68	2	
	その他	—	12	3	22	3	
	小 計	—	392	366	758	41	
合 計	—	10,176	13,312	23,488	1,575		

② 穴生学舎

コース名等		在籍及び 申込者数	利用者数(延べ)			研修及び 活動回数
			男	女	計	
年間コース	文化伝承	13	104	312	416	38
	心と身体の健康	36	432	731	1,163	38
	歴史に学ぶ	29	557	412	969	39
	健康づくりサポーター	36	674	570	1,244	39
	郷土のなりたち	36	619	604	1,223	38
	ストレッチと脳トレ	35	270	919	1,189	38
	地域ふれあい	14	108	386	494	39
	健康管理	37	512	751	1,263	39
	シニアライフデザイン	20	267	442	709	39
	世界遺産と歴史	36	540	635	1,175	39
	健康スポーツ	33	427	687	1,114	39
	写真入門	9	325	0	325	38
	実用書道	10	66	311	377	39

コース名等		在籍及び 申込者数	利用者数(延べ)			研修及び 活動回数	
			男	女	計		
年間 コース	絵画入門		16	316	195	511	38
	やさしい英会話		14	184	297	481	39
	小 計		374	5,401	7,252	12,653	579
短期 講座	パソコン 講座	7月：一眼レフで学ぶデジタルカメラ活用	19	97	64	161	9
		9月：インターネット入門	13	32	17	49	4
		11月：オンラインで話そう！ZOOM入門	11	15	27	42	4
		12月：スマホによるLINE入門	11	35	30	65	6
		1月：パソコン活用の困りごと基礎編	22	48	40	88	4
	シニア	7月：シニアサマーカレッジ(九州共立大)	—	—	—	—	0
		2月：シニアカレッジ(九州国際大)	31	81	32	113	5
	その 他の 講座	8月：シニアと孫のつどい	17	5	12	17	1
		10月：ボランティア入門講座	9	8	28	36	4
		1月：一日体験講座	22	4	12	16	1
		1月：スマホ活用講座【新規】	—	24	37	61	6
		1月,2月：見学週間(期間延長)	—	14	20	34	2
		2月：スマホ相談会【新規】	—	20	22	42	1
2月：公開講座(土曜日開催)		56	20	21	41	1	
小 計		211	403	362	765	48	
研究 クラブ	書道		12	111	231	342	32
	写真	写想	11	66	162	228	25
		友写会	9	128	27	155	24
	絵画	ぱれっと	8	134	131	265	38
		絆	18	125	262	387	28
	英会話	英研2021会	4	39	109	148	42
		simmons	6	62	140	202	42
小 計		68	665	1,062	1,727	231	
ボラ ンテ ィア グ ル ー プ	図書ボランティア		20	0	736	736	165
	穴生 紙すきの会		4	20	86	106	21
	穴生学舎 やまびこの会		23	64	118	182	11
	穴生学舎 ケナフの会		24	71	108	179	34
	芸能グループ オーロラ		17	173	141	314	47
	健福会		5	48	13	61	13
	折紙ボランティア おりづる		2	0	16	16	8
	傾聴ボランティア ふくろうの会		15	7	34	41	4
	傾聴ボランティア リスの会		46	24	11	35	6
	読みかたりボランティア 音愛の会		11	23	202	225	33
	朗読ボランティア 草笛の会		5	1	139	140	28
	傾聴ボランティア 糸でんわ		15	0	0	0	0
	コーラスボランティアコールフラワーズ		15	41	155	196	22
N.C.V(ニュー・コミュニティー・ボランティア)		19	5	7	12	1	

コース名等		在籍及び 申込者数	利用者数(延べ)			研修及び 活動回数
			男	女	計	
ボランティア グループ	花ボラ・園芸クラブ	11	253	444	697	83
	小 計	232	730	2,210	2,940	476
地域 開放 事業	図書室の開館	—	—	—	1,575	162
	ロビーコンサート	—	—	—	144	2
	ロビー朗読会	—	—	—	165	14
	みんなの保健室（スポ大、大学祭含）	—	34	41	75	13
	その他の会議室利用等（自治会等）	—	635	831	1,466	2
	ロビー飲食販売（作業所等） ※大学祭除く	—	—	—	—	70
	小 計	—	669	872	3,425	263
その他	委員会・諸会議	—	455	222	677	32
	実習生受入	—	0	2	2	1
	視察・見学受入（山口市民児協）	—	—	—	22	1
	ボランティア受入（大学祭）	—	1	5	6	1
	周望学舎交流講座	—	18	24	42	2
	大学祭一般来場者（研修生除く）	—	4,203	6,305	10,508	2
	ふれあい交流会（ボランティア連絡協議会）	—	11	30	41	1
	その他	—	0	0	0	0
	小 計	—	4,688	6,588	11,298	40
合 計		885	12,556	18,346	32,808	1,637

（４）合同入学式・修了式

行事名	実施日・会場	周望学舎	穴生学舎	計
入学式	令和5年4月7日（金）14時 北九州芸術劇場	379人	198人	577人
修了式	令和6年3月7日（木）14時 北九州芸術劇場	349人	125人	474人

（５）三大大行事

行事名	周望学舎	穴生学舎
スポーツ大会	日程：6月21日（水） 会場：総合体育館 参加者数：402人	日程：6月9日（金） 会場：総合体育館 参加者数：438人（ボラ、一般含）
大学祭	日程：10月7日（土）、8日（日） 会場：周望学舎 延べ来場者数：1,024人 内容：学習成果発表、作品展示、演 芸大会、ニュースポーツ大会、 出店等	日程：10月14日（土）、15日（日） 会場：穴生学舎 延べ一般来場者数：10,508人 テーマ：はばたけ我らシニア世代！ 内容：学習成果発表、ステージ発表 「あのおマルシェ」初開催等

修学旅行	日程：11月21日(火)～12月1日(金) 行先：山口県 参加者数：246人(3便、1泊2日)	日程：11月6日(月)～14日(火) 行先：大分県 参加者数：189人(3便、1泊2日)
------	---	--

(6) 修了記念作品展等

行事名	周望学舎	穴生学舎
修了記念作品展	日程：1月31日～2月6日 会場：北九州芸術劇場市民ギャラリー 延べ来場者数：258人 内容：実技コース(書道・写真・歌って健幸)の作品展(70点)	日程：1月30日～2月4日 会場：黒崎市民ギャラリー 延べ来場者数：252人 内容：実技コース(書道・絵画・写真)の作品展示(111点)、募集PR
学習成果発表 ※募集に合わせて期間延長	日程：1月10日～3月1日 会場：周望学舎中央スロープ 内容：9コースの学習成果パネル	日程：1月10日～3月1日 会場：穴生学舎ロビー、壁面 内容：全15コースの学習成果パネル
修了記念誌	修了記念アルバム「香梅」 430冊発行	修了記念誌「薫風」 450冊発行

(7) 年間コースにおける地域・ボランティア活動の実践

学舎	実施回数	人員	内容
周望学舎	150回	378人	通年で研修生が当番制で、通学路上での交通安全指導と子どもの見守り活動
	15回	372人	地域清掃活動
穴生学舎	27回	690人	全15コースで放課後の15時以降に年2回実施 学舎内及び周辺地域の清掃活動

(8) 研修生による会議

会議名	周望学舎	穴生学舎
コース委員長会議、三大行事实行委員会、新聞編集委員会等	23回 611人	32回 677人

(9) 大学等との連携

事業名	周望学舎	穴生学舎
シニアカレッジ (大学活用型郊外授業)	日程：7月28日～9月22日 会場：西南女学院大学 テーマ：「挑戦の夏・西南の夏」 参加者数：34人(延べ246人)	7月：シニアサマーカレッジ ※九州共立大学は中止
	日程：9月6日～10月25日 会場：東筑紫学園 テーマ：「元気にシニアライフを愉しもう！2023」 参加者数：21人(延べ161人)	日程：2月27日～3月26日 会場：九州国際大学 テーマ：「国際社会は地域は」 参加者数：31人(延べ113人)

事業名	周望学舎	穴生学舎
年間コース 大学との連携講座	コース：健康管理、体力増進 心と身体の健康 実施回数：5回 参加者数：177人 内容：学生との交流、小倉まち歩き 協力：北九州市立大学、九州栄養福祉大学、九州歯科大学	コース：健康スポーツ 実施回数：1回 参加者数：52人 内容：学生との交流、小倉まち歩き 協力：北九州市立大学
年間コース 実習生受入 (相談援助実習)	コース：地域ふれあい 実施回数：2回 受入人数：4人（北九州市立大学、久留米大学、福岡県立大学、西南女学院大学）	コース：地域ふれあい 実施回数：1回 受入人数：2人（北九州市立大学、西南女学院大学）
年間コース 園児との交流	—	コース：文化伝承 実施回数・人数：1回、46人 協力：緑ヶ丘幼稚園

(10) 研修生表彰

学舎	被表彰者
穴生学舎	実用書道コース 9名（第57回北九書の祭典で受賞及び入選）

(11) 広報・啓発の強化

項目	周望学舎	穴生学舎
学舎新聞（A4版8p）	1月発行（2,000部）	1月発行（1,500部）
かわら版（A4版4p）	7月、1月発行（900部）	7月、1月発行（3,000部）
学舎案内（研修生用）	4月（550部）	4月（550部）
入学案内（募集要項） ①パンフ ②ポスター	12月 ①4,900部 ②109部	12月 ①7,100部 ②391部
北九州市政だより掲載	8回（募集等）	11回（募集、事業周知）
市・区社協だより等 広報紙掲載	2回（事業周知）	11回（募集、事業周知） ※北九州商工会議所会報誌に 募集記事掲載含む
「見学週間」 （オープンキャンパス）	①1月15日～19日 ②2月13日～19日（拡大）	①1月15日～19日 ②2月5日～9日（拡大）
（新）学舎PRチラシ作成	—	20,000部（※北九州商工会議所の会報誌に10,000部折込）
ホームページ	1月（周望学舎・穴生学舎・穴生ドームのホームページをフルリニューアル）	

(12) その他の取り組み

項目	周望学舎	穴生学舎
消防訓練等	①9月26日(職員、研修生104人) ②3月15日救急救命講習 (職員、健康ボランティア29人) ③3月21日(職員11人)	①10月17日(職員等12人) AED講習実施 ②3月8日(職員、研修生19人)
利用者アンケート (北九州市主催)	研修生を対象に施設利用アンケート調査を実施 実施期間：R6.1～3月 回収数：周望276人、穴生310人	
修了生アンケート (前々年度(R3) 修了生追跡調査)	学舎修了後の「地域活動やボランティア活動についてのアンケート」 実施期間：6月下旬～7月31日 対象者数：R3年度修了生723人(周望405人、穴生318人) 調査方法：記述式、WEB式 回収数(回収率)：周望208人(51.4%)、穴生206人(64.8%)	
研修アンケート	全15コース	全15コース

2 地域活動情報支援センター

地域活動情報支援センターは、高齢者の社会貢献意欲を高めるため、各種講座の開催をはじめ、研修生等にボランティアや地域活動へつなぐための情報提供等を行うことを目的に、平成21年度に穴生学舎に設置されました。

ボランティアコーディネーターを1名配置し、市・区社協ボランティア・市民活動センターや夢追塾、いきがい活動ステーション等と連携し、高齢者の社会参加や生きがいづくりを支援するための需給調整等を行いました。

また、周望学舎では、職員がコーディネーターを兼務して、学舎で学んだ成果を地域社会で活かせるよう、研究クラブや同好会、ボランティアグループ等の自主活動を支援することにより社会における役割意識の高揚に努めました。

(1) ボランティア活動等の状況

項目	コーディネート件数	活動回数	活動者数		
			男	女	計
周望学舎	25件	908回	1,872人	2,087人	3,959人
穴生学舎	55件	881回	1,230人	2,821人	4,051人
計	80件	1,789回	3,102人	4,908人	8,010人

(2) 穴生学舎

① ボランティア入門講座の開催

実施日	人員	内容
10月20日～11月17日 (4回)	9人 (延べ36人)	テーマ：南京玉すだれとマジック 講師：芸能グループ オーロラ

② 穴生学舎ボランティアグループ連絡協議会の活動支援

穴生学舎ボランティアグループ連絡協議会は、穴生学舎修了生等により結成されたボランティアグループ間の相互連携と活性化を目的に発足され、ボランティア活動を通じた高齢者の社会参加や生きがいづくりの促進を行いました。

(ア) ボランティアグループ登録状況

年度	R1	R2	R3	R4	R5
グループ数 (団体)	19	19	16	15	15
会員数 (人)	295	285	250	246	232

(イ) 活動状況

行事名	実施回数	内 容
定例会、臨時会議等	5 回	活動調整、情報交換、相互交流 等
ふれあい交流会	1 回	日程：10月20日(金) 場所：穴生学舎3階大会議室 参加者数：41人 内容：「みんなでチャレンジ健康づくり」 北九州市認知症支援・介護予防センター

(ウ) 表彰制度の活用

表彰種別	被表彰団体
北九州市社会福祉協議会会長表彰	花ボラ園芸クラブ (穴生学舎) N. C. V (穴生学舎) 周望学舎グリーンボランティア (周望学舎)
福岡県社会福祉協議会会長表彰	朗読ボランティア 草笛の会 (穴生学舎) 傾聴ボランティア 糸でんわ (穴生学舎)
年長者の祭典	花ボラ園芸クラブ (穴生学舎) N. C. V (穴生学舎)
福岡県知事表彰	読みかたりボランティア 音愛の会 (穴生学舎) 朗読ボランティア 草笛の会 (穴生学舎) 周望学舎健康ボランティア会 (周望学舎)
福岡県知事表彰 (感謝)	傾聴ボランティア 糸でんわ (穴生学舎) コーラスボランティア コールフラワーズ (穴生学舎) 花ボラ園芸クラブ (穴生学舎) N. C. V (穴生学舎)

(エ) 活動助成金申請の支援

助成種別	助成団体名	助成金額
北九州市地域福祉振興協会	N. C. V (穴生学舎)	80,000 円
芳賀文化財団	傾聴ボランティア 糸でんわ (穴生学舎) N. C. V (穴生学舎)	100,000 円

(3) 周望学舎

周望学舎修了生の組織として、開校翌年に結成されたボランティア団体「周望学舎シルバーバンク」と平成4年4月に組織された「周望学舎同窓会」があります。

シルバーバンク及び同窓会は、会員の高齢化が進んでいるものの、高齢者の技術等を活かして地域活動や異世代との交流など多彩なボランティア活動を続けています。

また、周望学舎修了生により結成されたボランティアグループが、年間コース講座補助や周望学舎の環境整備等の活動を行っています。

① シルバーバンクの概要

項目	主な活動状況
サークル数	14 サークル
会員数	預託会員：87人、賛助会員：188人、会員合計275人
活動回数・活動人員	活動回数：491回、活動人員：延べ975人
活動内容	学舎、施設、小学校等での各種ボランティア活動、収集活動
年間コースでの出前講座	周望学舎15コース、穴生学舎4コース
広報活動	会報紙「シルバーバンクだより」の発行（1回、800部）

② 周望学舎同窓会会員数の推移

年度	R1	R2	R3	R4	R5
会員数（人）	708	642	644	485	372

③ ボランティアグループ登録状況

年度	R1	R2	R3	R4	R5
グループ数（団体）	5	5	5	5	5
会員数（人）	130	119	105	112	97

3 穴生ドーム

穴生ドームは、令和6年3月末まで新型コロナウイルスワクチン接種会場となっていたため、ドームフェスタは実施できませんでしたが、10月末でワクチン接種が終了したため、新たにふれあいスポーツ協力員を9名雇用し、11月13日より通常の一般利用を再開しました。

また、年間コースの研修生に対する体育授業のほか、ニュースポーツ体験教室やテニス教室など、高齢者をはじめ一般市民を対象に、健康増進や生活習慣病予防に資する事業を実施しました。

(1) 穴生ドーム利用状況

通常開館：令和5年11月13日～令和6年3月31日 9時～21時 開館131日

区分		利用人員（人）	1日平均（人）	比率（%）
個人利用	ゲートボール	0	0	0
	グラウンドゴルフ	358	3	1.4
	テニス	6,593	50	25.9
	ニュースポーツ	8	0	0
専利用	ゲートボール	182	1	0.7
	グラウンドゴルフ	1,574	12	6.2
	テニス	6,145	47	24.1
	ニュースポーツ	1,114	8	4.4
	その他	90	0	0.4
周望・穴生学舎体育授業（通年）		701	5	2.8
会議室・観覧席・その他の利用		163	1	0.6

自主事業	112	0	0.4
屋外コート	0	0	0
ウォーキング（ドーム2階）	1,031	8	4.1
イベント（大学祭）	7,400	3,700	29
合 計	25,471	194	100

（２）年間利用者数の推移

年度	R1	R2	R3	R4	R5
年間利用者数（人）	106,836	37,497	10,436	3,752	25,471

※R5は、11月13日～3月31日

（３）種目別利用者人員

項目	年間利用人員	1日平均（人）	比率（％）
ゲートボール	182	1	0.7
グラウンドゴルフ	1,932	15	7.7
テニス	12,738	97	50
ニュースポーツ	1,122	9	4.5
イベント（大学祭：2日間）	7,400	3,700	29.1
屋外・体育授業・その他（通年）	2,007	15	8
合 計	25,471	194	100

※R5は、11月13日～3月31日

（４）種目別利用者数の推移

項目	R1	R2	R3	R4	R5
ゲートボール	1,624	136	68	0	182
グラウンドゴルフ	12,077	4,203	184	0	1,932
テニス	43,495	25,072	1,398	690	12,738
ニュースポーツ	6,872	2,327	111	0	1,122
イベント（大学祭）	18,659	2,374	7,153	0	7,400
屋外・体育授業・その他（通年）	24,109	3,385	1,522	3,062	2,007
合 計	106,836	37,497	10,436	3,752	25,471

※R2～R4は、ワクチン接種会場で休館。R5は、11月13日～3月31日の開館。

（５）中学校職場体験の受け入れ【新規】

実施日	人員・会場	内容
R6.1.30～ R6.2.1 (3日間)	2人 (延べ6人) 穴生ドーム	折尾中学校1年生（男女各1名）の職場体験実習として、穴生ドームの利用者対応や年間コース研修生への体育授業を体験してもらった。

（６）その他の取り組み

実施日	人員	内容
R6.1～R6.3	300人	穴生ドーム利用者アンケート調査（北九州市主催）

◇年長者研修大学校人権研修事業

年長者研修大学校周望学舎・穴生学舎の年間コース（全 30 コース）で、人権問題の一層の啓発を図るため、約 1,000 人の研修生に対して人権に関する講座を実施し、人権意識を高め差別や偏見をなくす取り組みを行いました。

1 実施状況

学舎	実施回数	受講人員	主なテーマ
周望学舎	20 回	535 人	<ul style="list-style-type: none"> ・人権文化のまちづくり～LGBT について～ ・障害のある人にもやさしいまちづくり ・あんしんな暮らしのお手伝い
穴生学舎	19 回	418 人	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人権について ・人権トークとコンサート ・はじめての手話
合 計	39 回	953 人	

2 実施状況の推移

年度	R1	R2	R3	R4	R5
実施回数	45 回	35 回	42 回	40 回	39 回
周望学舎	16 回	15 回	22 回	23 回	20 回
穴生学舎	29 回	20 回	20 回	17 回	19 回
受講人員	1,261 人	552 人	960 人	962 人	953 人
周望学舎	483 人	256 人	544 人	620 人	535 人
穴生学舎	778 人	296 人	416 人	342 人	418 人

◇高齢者の健康づくり事業

高齢期を迎える市民を対象に、ニュースポーツ等を通じた生活習慣病の予防と運動の習慣化を目的として、健康寿命の延伸と介護予防につながる事業を行いました。

1 ニュースポーツ体験教室（新規）

実施日	人員・会場	内容
R5. 9. 8～ R5. 9. 28 (全 4 回)	延べ 31 人 穴生ドーム	市内在住・在勤 20 歳以上を対象として、ニュースポーツ（トリコロキューブ、ユニカール、囲碁ボール、ペタンク）を体験・交流

2 出張！ニュースポーツ教室

(1) 実施状況

実施日	回数	人員	内容
R5. 10. 2～ R6. 2. 29	25	370	体育指導員が、10 名以上の市内の地域団体等に出前講演方式によりニュースポーツの指導を行い、普及・啓発を図る。

(2) 参加者数の推移

年度	R1	R2	R3	R4	R5
参加者数（人）	1,115	171	186	459	370

3 ドームフェスタ

穴生ドームが新型コロナウイルスワクチン接種会場となったため中止

4 穴生ドームテニス教室

実施日	人員・会場	内容
R6. 1. 17～ R6. 2. 21 (全 5 回)	26 人 (延べ 112 人)	市内在住・在勤 55 歳以上の初心者向けテニス教室（講師）北九州ウエストサイドテニスクラブ

5 健康ウォーキング事業

実施日	人員	内容
R5. 11. 13～ R6. 3. 31	1,031 人	穴生ドーム 2 階及び外周をウォーキングスペースとして無料開放

6 ニュースポーツ用具の貸出

実施日	貸出件数	内容
R5. 11. 13～ R6. 3. 31	109 件	地域団体等へのニュースポーツ用具等の無料貸出

◇門司区事務所運営事業

1 区事務所運営事業

(1) 正副会長会議

実施日	人員・会場	内容
R5. 4. 20	3人 門司区役所	・運営委員会について
R6. 1. 19	1人 門司区役所	・運営委員会について ・校区社協会長、担当者会議について

(2) 運営委員会

実施日	人員・会場	内容
R5. 5. 22	25人 門司区役所 大会議室	・令和4年度事業報告 ・令和4年度収支決算 ・正副会長の選任ならびに会長職務代理の指名について
R6. 2. 6	24人 門司区役所 大会議室	・令和6年度事業計画（案） ・令和6年度収支予算（案）

(3) 校(地)区社協会長会議

実施日	人員・会場	内容
R6. 2. 20	40人 門司生涯学習 センター	・ふれあいネットワーク活動及び地域共生社会実現のための活動助成金 ・令和5年度活動報告及び令和6年度助成金申請について ・住民主体による生きがい・健康づくりの場（サロン）推進事業について ・歳末たすけあい募金袋について ・各種案内

(4) 区社協だよりの発行

年3回 36,500部/回 年間109,500部発行

(5) 賛助会員加入状況

法人・団体会員		個人会員		計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
37	342,000	213	213,000	250	555,000

(6) 寄付金受領状況

区分	件数	金額
香典返し寄付金	3	90,000
篤志寄付金	5	186,371
計	8	276,371

(7) 無料又は低額診療券発行 新規7件 (継続分は掖済会病院にて対応)

2 共同募金配分金事業

(1) 新入学児童へのランドセルカバー贈呈 720枚

(2) 福祉団体等助成

団体名	助成金額
門司区老人クラブ連合会	180,000
門司区シルバーふるさとまつり区実行委員会	100,000
門司区身体障害者福祉協会	事業中止
門司区婦人会連絡協議会	65,000
門司区ボランティア連絡協議会	40,000
門司区民生委員児童委員協議会	98,000
門司区子ども会連合会	21,000
門司区青少年育成協議会連合会	50,000
門司警察署少年補導員連絡会	36,000
計 (9 団体)	590,000

(3) 校区社協活動費助成

校区数	助成金額
21 校区	927,000

(4) 火災被害世帯への見舞品等の支給 5件

3 その他事業

(1) ボランティア連絡協議会への支援

- ・総会、役員会 (書面開催)、門司レトロ地区他清掃活動1回

◇小倉北区事務所運営事業

1 区事務所運営事業

(1) 運営委員会

実施日	人員・会場	内容
R5. 6. 7	32人 小倉北区役所	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度事業報告について 令和4年度決算報告について 賛助会員の加入・会費納入のお願い フードドライブ協力について
R6. 2. 27	30人 男女共同参画センター ムーブ	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度事業計画について 令和6年度収支予算について 北九州市社協 SNS での福祉情報の発信について

(2) 校(地)区社協会長会議

実施日	人員・会場	内容
R5. 6. 12	36人 小倉北区役所 ※ふれあいネットワーク実務担当者会議と合同開催	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度 校(地)区社会福祉協議会活動助成事業について 小地域福祉活動計画の策定について 北九州市社協ホームページのリニューアルについて 次世代地域福祉活動者育成事業（ウエルクラブ活動）について 校(地)区社協活動状況自己点検シートについて オリジナルポロシャツ等の販売について 今後の社協関係研修・事業等について 情報提供、その他
R6. 2. 14	39人 男女共同参画センター ムーブ ※ふれあいネットワーク実務担当者会議と合同開催	<ul style="list-style-type: none"> ふれあいネットワーク活動及び地域共生社会実現のための活動助成金にかかる令和5年度活動報告及び令和6年度助成金申請について 住民主体による生きがい・健康づくりの場（サロン）推進事業について 校(地)区社協活動状況自己点検シートについて 校(地)区社協活動を充実させるための取組み 情報提供、その他

(3) 区社協だよりの発行

年4回 70,000部/回 年間280,000部発行

(4) 賛助会員加入状況

法人・団体会員		個人会員		計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
38	580,000	190	523,000	228	1,103,000

(5) 寄付金受領状況

区分	件数	金額
香典返し寄付金	4	58,000
篤志寄付金	37	2,174,314
計	41	2,232,314

(6) 無料又は低額診療券発行 0件

2 共同募金配分金事業

(1) 新入学児童へのランドセルカバー贈呈 1,500枚

(2) 福祉団体等助成

団体名	助成金額
小倉北区シニアサークル連合会	40,000
小倉北区身体障害者福祉協会	250,000
小倉北区子ども会育成協議会	200,000
小倉北区青少年育成会協議会	90,000
小倉北警察署少年補導員連絡会	40,000
北九州市母子寡婦福祉会小倉北地区	120,000
小倉北区民生委員児童委員協議会	340,000
小倉南北区遺族連合会	40,000
小さな親切運動北九州市本部	40,000
小倉北保護区保護司会	65,000
小倉北区子どもまつり実行委員会	180,000
小倉北区 25校(地)区自治連合会	261,370
計 (36 団体)	1,666,370

(3) 地域たすけあい見舞金配分事業

団体名	助成金額
小倉北区 25校(地)区自治連合会	195,030
計 (25 団体)	195,030

(4) その他事業

- ① 地域交流・リフレッシュ事業 (地域福祉活動者の交流事業)
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

3 収益事業

内容	金額
自動販売機設置 (2台)	56,980

4 その他事業

(1) 区事務所運営事業

・小倉北区子どもまつり協賛事業

令和5年4月23日(日) 西日本総合展示場新館 来場者 5,000名
福祉体験コーナー(手話・点字・車いす等)、スタンプラリー、○×クイズ、
警察・消防車両展示等

◇小倉南区事務所運営事業

1 区事務所運営事業

(1) 正副会長会議

実施日	人員・会場	内容
R6. 3. 14	9人 小倉南生涯学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度 事業計画 ・令和6年度 収支予算

(2) 運営委員会

実施日	人員・会場	内容
R5. 6. 14	19人 小倉南生涯学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会 会長の選任 ・運営委員会 副会長の選任
R5. 6. 20	32人 小倉南生涯学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会 委員について ・運営委員会 正副会長について ・令和4年度 事業報告 ・令和4年度 収支決算
R6. 3. 29	書面審議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度 事業計画 ・令和6年度 収支予算

(3) 校(地)区社協会長会議

実施日	人員・会場	内容
R5. 10. 11	27名 小倉南生涯学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度の事業実施について(見通し) ・小地域福祉活動計画の策定について ・『福祉のまちづくり講座』の実施について ・『地域交流型フードサポート事業』の実施について ・『チャリティーゴルフ大会』の案内について
R6. 2. 8	21名 小倉南生涯学習センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいネットワーク活動推進事業の報告・申請について ・小地域福祉活動計画の策定について ・トップセミナー案内 ・ふくしのまちづくり講座について ・ランドセルカバーの贈呈について ・ボランティア活動保険の加入受付について ・令和6年度 主な年間行事等について

(4) 区社協だよりの発行

年4回 59,500部/回 年間238,000部発行

(5) 賛助会員加入状況

法人・団体会員		個人会員		計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
19	368,000	18	78,000	37	446,000

(6) 寄付金受領状況

区分	件数	金額
香典返し寄付金	6	160,000
篤志寄付金	10	631,984
物品	2	6,336
計	18	798,320

(7) 年長者・障害者作品展

実施会場の確保ができなかったため中止

(8) 無料又は低額診療券発行 2件

2 共同募金配分金事業

(1) 新入学児童へのランドセルカバー贈呈 2,099枚

(2) 障害児(者)ふれあいバスハイク

当面、実施見合わせ

(3) 福祉団体等助成

団体名	助成金額
小倉南区子どもまつり	200,000
まつりみなみ	100,000
社会を明るくする運動協賛費	50,000
年長者福祉大会	30,000
小倉南保護区保護司会	20,000
北九州市保育所連盟小倉南支部	20,000
小倉南区老人クラブ連合会	20,000
計(3団体、4事業)	440,000

(4) 災害見舞金事業

内容	件数	金額
災害被災世帯への見舞金	16	95,000

3 収益事業

実施日	事業内容	会場等	金額
R5. 8. 26	「まつりみなみ」 チャリティービアガーデン	志井公園	305,861
R5. 11. 13	秋季チャリティーゴルフ大会	小倉カンツリー倶楽部	243,543
R5. 12. 3	小倉南区ボランティアフェスタ ～歳末たすけあい運動～	小倉南生涯学習センター	75,745
(通年)	飲料自動販売機設置(1台)	葛原保育園	58,327

◇若松区事務所運営事業

1 区事務所運営事業

(1) 運営委員会

実施日	人員・会場	内容
R5. 5. 29	23 人 若松区役所	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告書について ・令和4年度収支決算書について ≪準備委員会≫ <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会次期役員を選任について
R6. 2. 26	22 人 若松区役所	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度 事業計画について ・令和6年度 収支予算について

(2) 校(地)区社協会長会議

実施日	人員・会場	内容
R5. 6. 30	18 人 若松中央市民センター	<ul style="list-style-type: none"> ・賛助会員の募集について ・令和5年度ふれあいネットワーク事業等事業推進状況資料について ・令和6年度ふれあいネットワーク事業等の助成金予想申請額について 等
R6. 2. 5～20	111 人 区内各地域	<ul style="list-style-type: none"> ・賛助会員の普及に係る事務費交付について ・ふれあいネットワーク等活動推進事業など各種報告、申請について ・各種研修事業のご案内や報告について 等

(3) 区社協だよりの発行

年3回 25,000部/回 年間75,000部発行

(4) 賛助会員加入状況

法人・団体会員		個人会員		計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
7	307,000	58	152,000	65	459,000

(5) 寄付金受領状況

区分	件数	金額
香典返し寄付金	5	65,000
篤志寄付金	12	110,039
計	17	175,039

(6) 年長者・障害者作品展

開催期間	会場	出展数	来場者数
R5. 11. 20～22	若松市民会館	475	347

(7) 無料又は低額診療券発行 0件

2 共同募金配分金事業

(1) 新入学児童へのランドセルカバー贈呈 810 枚

(2) 福祉団体等助成

団体名	助成金額
母子寡婦福祉会	50,000
公民館連合会	50,000
ボランティア連絡協議会	30,000
市民防災会連合会	50,000
警察署少年補導員	25,000
社会を明るくする運動	50,000
青少年育成協議会	50,000
身体障害者福祉協会	50,000
若松区老人クラブ連合会	100,000
計(9 団体)	455,000

(3) その他事業

対象者	助成金額
生活困窮者 (5 件)	26,000
在宅ねたきり高齢者世帯 (1 件)	3,000
計 6 件	29,000

3 収益事業

内容	金額
競艇場自販機設置 (5 台)	1,458,511

4 その他事業

(1) 区事務所運営事業

- ・年長者いこいの家運営助成金の支出 (17 カ所 各 10,000 円)

(2) ボランティア連絡協議会への支援

- ・各種会議の開催 (代表者会 5 回)、総会、福祉とボランティアの集い、主催事業の実施、ボランティア養成講座 (新型コロナウイルスの影響により中止)
- ・ボランティアウィーク 2023 の講座協力、広報スライド上映

◇八幡東区事務所運営事業

1 区事務所運営事業

(1) 正副会長会議

実施日	人員・会場	内容
R5. 5. 10	5人 八幡東区社会福祉センター	・令和4年度事業報告・決算について
R6. 1. 29	5人 八幡東区社会福祉センター	・令和6年度事業計画・予算について

(2) 運営委員会

実施日	人員・会場	内容
R5. 5. 17	14人 八幡東区社会福祉センター	・令和4年度事業報告・決算について
R6. 2. 7	13人 八幡東区社会福祉センター	・令和6年度事業計画・予算について

(3) 校(地)区社協会長会議

実施日	人員・会場	内容
R5. 7. 21	32人 八幡東区社会福祉センター	・令和5年度実施事業について ・令和4年度八幡東区社会福祉協議会事業報告について 等
R6. 2. 16	33人 八幡東区社会福祉センター	・令和6年度 ふれあいネットワーク活動推進事業助成金申請について ・令和6年度八幡東区社会福祉協議会事業計画について 等

(4) 区社協だよりの発行

年4回 24,000部/回 年間96,000部発行

(5) 賛助会員加入状況

法人・団体会員		個人会員		計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
26	324,000	13	54,000	39	378,000

(6) 寄付金受領状況

区分	件数	金額
香典返し寄付金	4	113,000
篤志寄付金	16	2,189,065
計	20	2,302,065

(7) 無料又は低額診療券発行 5件

2 共同募金配分金事業

(1) 新入学児童へのランドセルカバー贈呈 537枚

(2) 寄付の教室

実施日	人員・会場	内容
R6. 2. 19	90 花尾小学校	・花尾小学校6年生(3クラス)を対象に寄付を通じて、福祉関係団体の活動内容の学習や福祉課題に関する意見交換など福祉教育の機会を提供。
R6. 3. 4	71 尾倉中学校	・尾倉中学校1年生(3クラス)を対象に寄付を通じて、福祉関係団体の活動内容の学習や福祉課題に関する意見交換など福祉教育の機会を提供。

(3) 障害児(者)ふれあいバスハイク
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(4) ひとり親家庭ふれあいバスハイク
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(5) 年長者・障害者作品展

開催期間	会場	出品者	来場者数
R5. 9. 11 ~ R5. 9. 15	八幡東区社会福祉センター	302	313

(6) 福祉団体等助成

団体名	助成金額
八幡保護区保護司会	100,000
八幡東区老人クラブ連合会	90,000
八幡東区民生委員児童委員協議会	100,000
母子寡婦福祉会八幡東地区	50,000
八幡民生事業協会	事業中止
保育所連盟八幡東支部	事業中止

八幡東子ども会連絡協議会	事業中止
八幡東区青少年育成会協議会	100,000
「小さな親切」運動八幡東区支部	30,000
八幡東防犯協会連合会	50,000
八幡東区子どもまつり実行委員会	50,000
皿倉山健康ウォーク実行委員会	100,000
市民センター（11館）	549,524
八幡東区ボランティア連絡協議会	50,000
2001ヒビッキー	40,000
IOV国際交流折り紙ボランティア	8,700
子育て村 en	30,000
みずかみかずよ顕彰会	45,000
計（25団体）	1,393,224

(7) 女性応援事業「ひるまの星」

実施日	人員・会場	内容
毎月第3月曜日	169人 八幡東区社会福祉センター	ひきこもり・生きづらさを感じている女性の居場所サロンを12回開催
R5.10.31	29人 八幡東区社会福祉センター	今、この瞬間の自分の状態に気づく～マインドフルネスを体験してみよう～ 公認心理師 松藤 琴美 氏
R6.2.5	15人 八幡東区社会福祉センター	あるがままの自分を受入れ、自分に優しくなろう 交流分析インストラクター 山下 志保 氏

(8) 男性のためのふれあい料理教室

実施日	人員・会場	内容
R6.3.13	17人 高見市民センター	料理を通じて、男性の地域活動のきっかけとする講座を食生活改善推進員協議会、高見校区社協と共同で実施

3 収益事業

内容	金額	備考
健康増進機器設置	475,300	延べ利用者 5,881人
自動販売機設置	62,505	

4 その他事業

(1) ボランティア連絡協議会への支援

- ・定例会の開催 10 回、イベント参加 2 回、主催事業の実施支援 3 回

(2) ボランティアまっりの開催

実施日	人員・会場	内容
R5. 8. 4, 8. 5	775 人 八幡東区 社会福祉 センター	第 18 回八幡東区ボランティアまつり おりがみ講座・脳トレ体操・ミニ手話講座・盲導 犬について学ぶ講座など、福祉教育とボランティア 団体との交流・啓発を目的としたイベントを実施

(3) ボランティア団体、企業等との連携事業

実施日	人員・会場	内容
R5. 9. 9	18 人 八幡東区社会福祉センター	高見校区ウェルクラブでの福祉教育 対象：児童 3 人 ①高齢者疑似体験 ②認知症ってなんだろう？
R5. 10. 31 R5. 11. 10 R5. 11. 13	89 人 30 人 33 人 皿倉小学校 善興園	皿倉小学校皿倉小学校での福祉教育 ①認知症キッズサポーター養成講座・車いす 体験・高齢者疑似体験(4 年生) ②特別養護老人ホーム善興園訪問(4 年 2 組) ③特別養護老人ホーム善興園訪問(4 年 1 組 + 特別支援学級)
R5. 9. 2	参加者 54,000 人 ジ アウトレット北九州	まつり八幡東 2023 内「こどもまつり」参画 (おもちゃつまみ・日用品バザー)
R5. 11. 30	19 人 ギラパーク東田	健康増進講座 「ギラパーク東田でニュースポーツ体験」
R5. 12. 11	100 人 八幡東区社会福祉センター	「クリスマスプチマルシェ」事業 *ボランティア団体による賑わいづくり
R6. 2. 18	12 人 枝光北ブロック	北九州マラソンボランティア参画 20 区～21 区コース整理
R6. 3. 26	120 人 八幡東区社会福祉センター	「さくらマルシェ」事業 *ボランティア団体による賑わいづくり

◇八幡西区事務所運営事業

1 区事務所運営事業

(1) 正副会長会議

実施日	人員・会場	内容
R5. 5.16	3人 八幡西区役所	・令和4年度事業報告について ・令和4年度収支決算について
R6. 2.20	5人 八幡西区役所	・令和6年度事業計画について ・令和6年度収支予算について

(2) 運営委員会

実施日	人員・会場	内容
R5. 5.26	12人 八幡西区役所	・令和4年度事業報告について ・令和4年度収支決算について
R6. 2.29	14人 八幡西区役所	・令和6年度事業計画について ・令和6年度収支予算について

(3) 校(地)区社協会長会議

実施日	人員・会場	内容
R5. 4.25	36人 八幡西区役所	・令和5年度八幡西区事務所事務分掌について ・令和5年度北九州市社会福祉協議会会長表彰について 他
R5. 6.30	33人 八幡西区役所	・令和5年度FNW助成金決定及び交付について ・ココロ・ツナグ作品展について 他
R5. 9.28	34人 八幡西区役所	・校(地)区社協活動者向けLINE活用講座について ・賛助会員及び赤い羽根共同募金への協力について 他
R6. 1.18	34人 八幡西区役所	・令和5年度報告及び令和6年度申請について ・校(地)区社協活動状況自己点検シートについて 他

(4) 区社協だよりの発行

年4回 72,000部/回 年間288,000部発行

(5) 賛助会員加入状況

法人・団体会員		個人会員		計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
98	982,000	1,760	1,760,000	1,858	2,742,000

(6) 寄付金受領状況

区分	件数	金額
香典返し寄付金	37	450,000
篤志寄付金	24	467,402
計	61	917,402

(7) 年長者・障害者作品展 (ココロ・ツナグ・作品展)

開催期間	会場	出展数	来場者数
R5. 9. 19～9. 23	北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー	198	743
R5. 9. 25～10. 11	イオンタウン黒崎 タウンホール	30(受賞作品)	-

(8) 無料又は低額診療券発行 1件

2 共同募金配分金事業

(1) 新入学児童へのランドセルカバー贈呈 2,148枚

(2) 福祉団体等助成

団体名	助成金額
八幡西区シニアクラブ連合会	70,000
八幡西区ささえあいネットワーク 推進協議会(健康増進事業)	事業中止
八幡西区ささえあいネットワーク 推進協議会(高齢社会を考える区民の集い事業)	50,000
八幡西区青少年育成会協議会	12,500
八幡西地区学校警察連絡協議会	25,000
八幡西子ども会育成連絡協議会	170,000
北九州市母子寡婦福祉会八幡西地区	50,000
八幡西区愛の献血推進協議会	事業中止
北九州市八幡西区遺族連合会	18,000
八幡保護区保護司会	100,000
計(10団体)	495,500

3 収益事業

内容	金額
オリジナルポロシャツ・ ジャンパーの販売	29,120

4 その他事業

(1) ボランティア連絡協議会への支援

- ・総会の開催 1回、役員会の開催 6回、ボランティアウィークでの活動パネル展示及び講座開催 1回、ボランティア講座 3回、バス研修 1回

◇戸畑区事務所運営事業

1 区事務所運営事業

(1) 正副会長会議

実施日	人員・会場	内容
R5. 5. 25	10人 戸畑区役所	・第1回戸畑区社会福祉協議会運営委員会の議案について
R6. 2. 7	9人 戸畑区役所	・第2回戸畑区社会福祉協議会運営委員会の議案について

(2) 運営委員会

実施日	人員・会場	内容
R5. 6. 7	27人 戸畑区役所	・運営委員会委員の交代による新委員の委嘱について ・令和4年度事業報告について ・令和4年度収支決算について
R6. 2. 20	22人 戸畑区役所	・令和6年度事業計画（案）について ・令和6年度収支予算（案）について

(3) 校(地)区社協会長会議

実施日	人員・会場	内容
R5. 4. 13	18人 戸畑区役所	・令和5年度賛助会員加入のお願いについて ・令和5年度ふれあいネットワーク活動推進事業助成金交付について ・令和5年度住民主体による生きがい・健康づくりの場（サロン）推進事業について 他
R5. 6. 15	22人 戸畑区役所	・令和5年度新任福祉協力員等研修について ・第73回「社会を明るくする運動」区民集会への参加について ・戸畑区事務所職員紹介 他
R5. 8. 17	18人 戸畑区役所	・福祉マップの作成について ・令和5年度現任福祉協力員研修について ・令和5年度まちづくりゼミナールについて 他
R5. 10. 19	17人 戸畑区役所	・令和5年度地域歳末事業助成金交付申請書の提出について ・第47回戸畑区青少年健全育成キャンペーンについて ・令和5年度地域福祉活動専門研修について ・ふくしのまちづくり講座について 他

R5. 12. 21	書面開催	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度地域歳末事業助成金について ・令和5年度校(地)区社協活動状況自己点検シートの作成について ・校(地)区社協活動者向けLINE活用講座について ・フードサポート事業について 他
R6. 2. 15	26人 戸畑区役所	<ul style="list-style-type: none"> ・各書類提出スケジュールについて ・令和6年度ボランティア活動保険等について ・令和6年度校(地)区社協会長会議日程変更(案)について 他

(4) 区社協だよりの発行

年2回 19,000部/回 年間 38,000部発行

(5) 賛助会員加入状況

法人・団体会員		個人会員		計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
3	50,000	96	105,000	99	155,000

(6) 寄付金受領状況

区分	件数	金額
香典返し寄付金	1	5,000
篤志寄付金	15	162,435
計	16	167,435

(7) 無料又は低額診療券発行 0件

2 共同募金配分金事業

(1) 新入学児童へのランドセルカバー贈呈 432枚

(2) 障害者ふれあいバスハイク

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) 福祉団体等助成

団体名	助成金額
戸畑区老人クラブ連合会	54,000
戸畑区子ども会連合会	64,000
戸畑区社会を明るくする運動推進委員会	50,000
戸畑区青少年育成会協議会	21,000
北九州市母子寡婦福祉会戸畑地区	57,000
戸畑区民生委員児童委員協議会	90,000
戸畑保護区保護司会	21,000

年長者いこいの家運営委員会(14 団体)	140,000
計 (21 団体)	497,000

(4) 校(地)区社協活動助成金

校(地)区数	助成金額
14 校(地)区	785,000

3 収益事業

内 容	金 額
駐車場賃借料	396,327
自動販売機設置 (2 台)	23,881

4 その他事業

(1) 区事務所運営事業

- ・とばた菖蒲まつり 2023 福祉バザー出展

(2) ボランティア連絡協議会への支援

- ・定例会の開催 6 回、総会(書面開催)の開催支援
- ・視察交流研修実施 39 名参加
- ・赤い羽根仕分け、袋詰め作業
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

◇常設委員会

1 表彰審査委員会

実施日	人員・会場	内容
R5. 7. 28	4人 ウェルとばた	1 被表彰候補者の審査・答申について

2 民間社会福祉施設整備資金貸付審査委員会：申請0件のため開催なし

3 民間社会福祉事業従事者共済事業運営委員会

実施日	人員・会場	内容
R5. 12. 19	8人 ウェルとばた	1 委員長の選任について 2 令和4年度事業報告について 3 令和6年度事業計画（案）について

4 総合企画委員会

実施日	人員・会場	内容
R5. 7. 28	14人 ウェルとばた	1 正副委員長の選任について 2 令和5年度北九州市社会福祉協議会総合企画委員会の取り組みについて 3 北九州市地域福祉活動第六次計画の点検・評価について （1）令和4年度（2年次）北九州市社会福祉協議会事業報告について （2）各校（地）区社会福祉協議会の取り組みについて （3）各団体の取り組みについて 4 令和5年度北九州市社会福祉協議会事業計画について
R6. 2. 19	14人 ウェルとばた	1 北九州市地域福祉活動第六次計画の点検・評価について （1）各団体の取り組みについて （2）令和6年度（4年次）北九州市社会福祉協議会事業計画（案）について 2 令和6年度北九州市社会福祉協議会総合企画委員会の取り組みについて 3 その他 （1）紙媒体の市社協だよりの終了とSNSの紹介について （2）寄付や賛助会員への賛同及び周知について

5 生活福祉資金調査委員会：申請0件のため開催なし

6 権利擁護・市民後見センター 運用委員会

実施日	人員・会場	内容
R5. 4. 19	8人 オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任について ・令和4年度 事業監査について ・令和4年度 事業実施状況について ・令和5年度 会計監査について（会計監査員選出）
R5. 6. 21	7人 オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・法人後見事業 受任検討について ・令和5年度 会計監査について（実施日時決定）
R5. 9. 6	7人 オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 会計監査について（結果報告） ・法人後見事業 受任検討について ・令和5年度 市民後見人を指す人のための公開講座について
R5. 10. 18	8人 オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・上半期の事業実施状況について ・令和5年度 市民後見人を指す人のための公開講座について（開催報告） ・令和5年度 福岡県運営適正化委員会運営監視小委員会現地調査報告について ・令和5年度 合同終活面談会について
R6. 1. 17	7人 オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・市民後見人支援について ・法人後見事業 受任検討について ・令和5年度 市民後見人を指す人のための公開講座アンケート集計結果の差し替えについて ・令和5年度 第21回運用委員会の日程について
R6. 2. 21	8人 オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施状況について ・北九州市社会貢献型市民後見人養成事業フォローアップ研修について ・令和6年度 事業計画について ・法人後見事業 受任案件進捗状況について
R6. 3. 6	8人 オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・法人後見事業 受任検討について
R6. 3. 27	7人 オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 事業監査について（結果報告） ・法人後見事業 受任検討について
計8回		<p>法人後見受任審査人数 5人 内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者2人（後見2人、保佐0人、補助0人） ・知的障害者1人（後見1人、保佐0人、補助0人） ・精神障害者2人（後見1人、保佐1人、補助0人）

7 ボランティア・市民活動センター運営委員会

実施日	人員・会場	内容
R5. 6. 23	18人 ウェルとばた オンライン 併用	<ul style="list-style-type: none"> ・正・副委員長の選任について ・令和5年度の運営委員会の取り組みについて ・令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画について ・令和6年度事業方針策定にかかわる意思聴取について
R6. 2. 1	18人 ウェルとばた	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の主要事業について (1) ボランティアウィーク 2023 について (2) 災害ボランティア活動について (3) 福祉教育プログラムの作成について (4) 令和5年度第1～3 四半期報告について ・令和6年度事業計画(案)について

8 北九州シニアネットワークアカデミー運営・改善委員会

実施日	人員・会場	内容
R5. 8. 31	6人 穴生学舎	<ul style="list-style-type: none"> ・第4期指定管理における運営状況について ・令和4年度事業報告及び収支決算 ・令和5年度事業の進捗状況 ・第4期指定管理期間の延長について（報告）
R6. 3. 13	5人 穴生学舎	<ul style="list-style-type: none"> ・第4期指定管理における運営状況について ・令和5年度の取り組み（2月末実績報告） ・令和6年度の取り組み（事業計画・予算） ・令和6年度年長者研修大学校研修生申込状況等 ・次期運営・改善委員会委員の推薦 ・令和6年度年長者研修大学校合同入学式